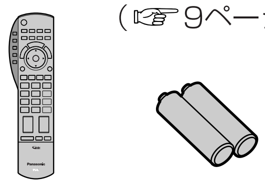
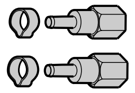
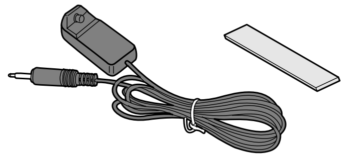
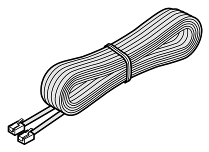
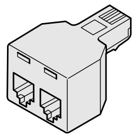
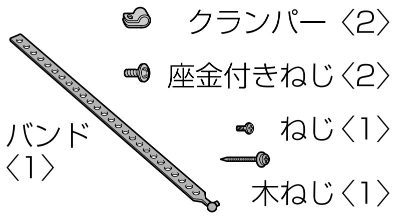
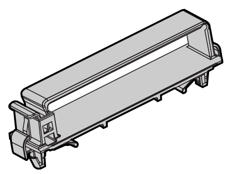
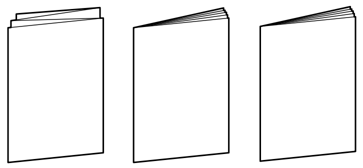
付属品

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

□リモコン〈1〉 □単3形乾電池〈2〉 (☞9ページ)  (品番:EUR7660Z40)	□F型接栓〈各1〉 (地上アナログアンテナ用) (☞71ページ)  (4Cタイプ用) (5Cタイプ用) (品番:K1RKZBA00001(4C用) K1RGZBA00001(5C用))	□Ir(アイアール)システムケーブル〈1〉 □両面テープ〈1〉 (☞103ページ)  (品番:K2ZZ02C00007)
□B-CAS(ビーキャス)カード〈1〉 (☞70ページ) 表面 裏面  (カード紛失時は、☞70ページ)	□モジュラーケーブル〈1〉 (10 m) (☞74ページ)  (品番:K2NB2NA00005)	□モジュラー分配器〈1〉 (2分配用) (☞74ページ)  (品番:K2YZ12000004)
□転倒防止部品〈1〉 (☞8ページ)  クランパー〈2〉 座金付きねじ〈2〉 バンド〈1〉 ねじ〈1〉 木ねじ〈1〉 (品番:TXFMM010W19)	□クランパー〈1〉 (☞8ページ)  (品番:TMME258)	□かんたんガイド〈1〉 □取扱説明書「テレビ編」(本書)〈1〉 □取扱説明書「T(ティー) navi(ナビ)編」〈1〉 

●付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
●付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)
●イヤホンやヘッドホン、ビデオデッキなどとの接続コード類は別売です。

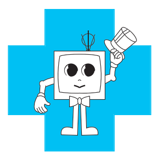
ID番号		
68ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号)	
	デコーダーID	

愛情点検 長年ご使用のテレビの点検を! テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。



このような症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレしたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

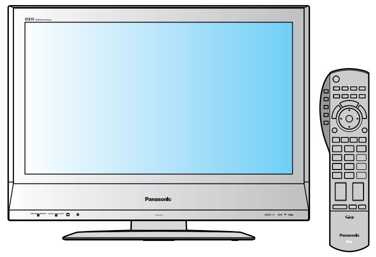


便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品 番	TH-
	販 売 店 名		お客様ご相談窓口	
		☎ ( ) ─	☎ ( ) ─	

松下電器産業株式会社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571−8504 大阪府門真市松生町1番15号

VIERA ビエラ

Panasonic®



取扱説明書(テレビ編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-32LX65 (32V型)
TH-26LX65 (26V型)

テレビ編



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ユーザー登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。http://panasonic.jp/support/tv/

このたびは、パナソニック 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」、「T(ティー) navi(ナビ)編」)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(138〜141ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
●取扱説明書は、32V型(TH-32LX65)と26V型(TH-26LX65)共用です。
●製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

G-GUIDE® HDMI™ HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE SD™

保証書別添付 上手に使って上手に節電

もくじ（基本の流れ）

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 138～141ページ）

お使いになる前に…

●取扱説明書や電子説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

●各部のはたらき ……10
●付属品の確認 ……裏表紙

テレビを見たい



- 地上アナログ
- BS・CS・地上デジタル

番組表を使いたい



- 見る
- 予約する

地上アナログ放送の番組表を見る場合も
衛星アンテナの接続が必要です。
（ケーブルテレビの場合も衛星アンテナの接続が必要です）

DVDレコーダーやビデオデッキなどを使いたい



- 録画する
- 再生する

オーディオを使いたい



写真を見たい（SDメモリーカード）



インターネットをしたい（Tナビ）



準備

- 設置する 6
  - ご希望に合わせて設置オプションを取り付ける 7
  - 転倒防止をする 8
- アンテナを接続する 71
- B-CASカードを挿入する 70
- 電話回線を接続する 74（有料番組・双方向番組をご覧のときは）
- 録画再生機器の接続をする 100
  - ●VIERA Link対応機器 ……112
  - ●HDMI対応機器 ……110
  - ●DVDプレーヤーなど ……108
  - ●DVDレコーダーなど ……106
  - ●Irシステム対応機器 ……102
- オーディオ機器の接続／設定をする 116
- ネットワーク接続をする 16（Tnavi 編）
- リモコンに電池を入れる 9
  - ケーブル配線処理をする、電源プラグをコンセントに差し込む 8、9
- かんたん設置設定をする 75
- 番組表設定をする 90（かんたん設置設定で映らない時）
- 機器接続関連設定をする
  - ●VIERA Linkの設定 ……114
  - ●HDMIの設定 ……110
  - ●Irシステムの設定 ……104
- SDメモリーカードを挿入する 58
- ネットワーク設定をする 18（Tnavi 編）
- ブラウザ設定をする 20（Tnavi 編）

使うとき

●電子説明書の使いかた …12
●本機のリモコンでDVDを操作する …13
●基本的な画面操作について …15

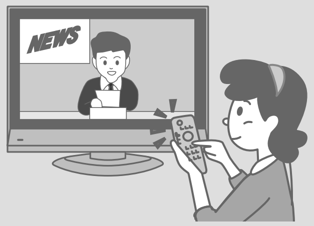
- テレビ放送を見る 16
- 有料番組を購入する 25
- データ放送を見る 26
- 番組表を見る 28
- 番組を探す 30
- 番組表から予約 36
- 時間指定予約 40
- 入力切換 18
- VIERA Link(ビエラ リンク) 62
- オーディオ機器を使う 116
- デジタルカメラなどで撮影して保存したSDメモリーカードの写真が見られます SDメモリーカード 58
- インターネットを利用して、生活情報などを入手できます ADSLなどのブロードバンド環境が必要です Tnavi 編

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 138～141ページ）

安全上のご注意

ふだん使うとき



●「準備」はお済みですか？
（☞2～3ページ）

テレビを見る

●本機で楽しめる放送 …… 14
●テレビ放送を見る …… 16
（ボタン選局/順送り選局/お好み選局/チャンネル番号入力）
●ビデオやDVDなどを楽しむ（入力切換）…… 18
●画面表示/戻る/元の画面 …… 19
●省エネ設定 …… 20
（無信号自動オフ/無操作自動オフ/消費電力）
●サブメニュー（ワンタッチで機能を呼び出す）…… 22
●番組内容／オフタイマー …… 24
●有料番組を見る（PPV：ペイ・パー・ビュー）…… 25
●番組内の映像を切り換える …… 25
●データ放送を見る（データ放送/お好みページ）…… 26

番組を探す

●番組表から見る（今すぐ見る/見るだけ予約）…… 28
●お好みの番組を探す …… 30
（今放送中から/ジャンル別に/キーワードで/人名で）

録画予約する

●録画予約について …… 32
●番組表から録画予約する …… 36
●予約の優先順位/予約時のメッセージ …… 38
●予約の詳細設定 …… 38
（信号設定/その他の設定）
●日時を指定して予約する／取り消し・確認・変更／事前設定 …… 40

お好みに調整する

●画質をお好みで調整する …… 42
●画面のサイズを変える …… 44
●画面の位置やサイズの微調整 …… 48
●画面の設定をお好みで変える …… 50
●音声をお好みで調整する/音声を切り換える …… 52
●システム設定 …… 54
（字幕の設定/選局対象/タイトル表示/視聴可能年齢/一番組限度額/暗証番号変更/暗証番号削除）

接続した機器で楽しむ

●SDメモリーカードの写真を見る …… 58
（スライドショー設定/スライドショー開始/マルチ表示/シングル表示）
●プリント枚数設定（DPOF設定）…… 61
●VIERA Link（ビエラ リンク）を使う …… 62

いろいろな情報を見る

いろいろな情報を見る …… 66
（放送メール/購入記録/購入記録送信結果/双方向通信一覧/B-CASカード/ID表示/ボード/トピックス）

接続と設定について



●引っ越しなどで受信地域が変わるときは（チャンネル設定）（地域設定）
●番組表が映らないときは（番組表設定）
●アンテナを調整するときは（受信設定）

受信のための接続・設定など

●B-CASカードの挿入 …… 70
●アンテナ線の接続 …… 71
●電話回線の接続 …… 74
●かんたん設置設定 …… 75
●受信チャンネルの修正 …… 84
•地上アナログ放送のチャンネル修正 …… 84
•衛星デジタル放送のチャンネル修正 …… 86
•地上デジタル放送のチャンネル修正 …… 88
●番組表設定 …… 90
●地域設定／B-CASカードテスト …… 92
●電話設定 …… 94
●受信設定 …… 96
●自動更新設定／設定リセット …… 98

外部機器の接続・設定

●いろいろな機器との接続 …… 100
●録画・再生機器の接続の前に …… 101
●便利な録画予約をするために（Irシステム）…… 102
●Irシステムの設定 …… 104
●DVDレコーダーなどの接続と設定 …… 106
●再生専用機器の接続と設定 …… 108
●HDMI対応機器の接続と設定 …… 110
●VIERA Link対応機器の接続 112
●VIERA Link（ビエラ リンク）の設定 …… 114
●光ケーブル対応オーディオ機器の接続と設定 …… 116

放送チャンネルなどの一覧表

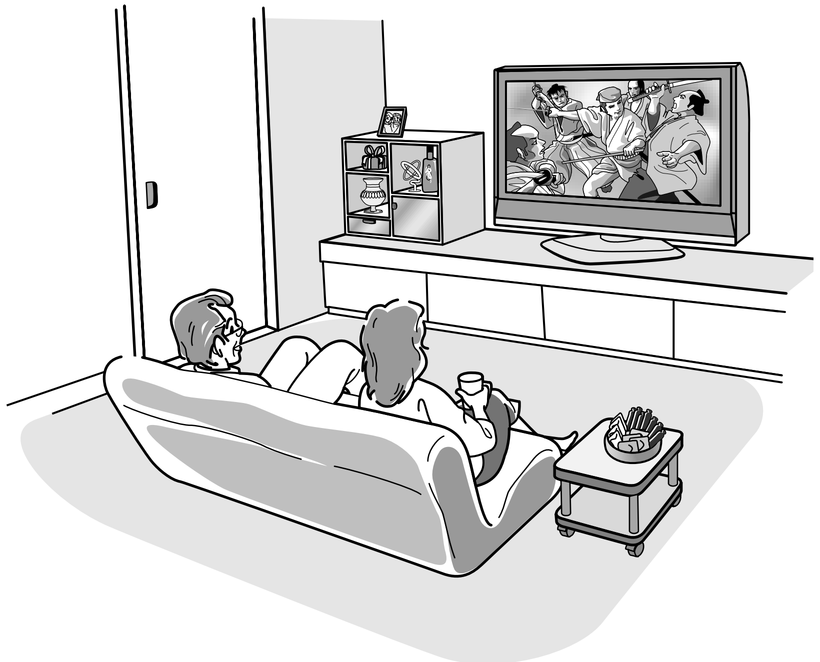
●地上アナログ放送チャンネル一覧表 …… 118
●地上デジタル放送チャンネル一覧表 …… 120
●地上アナログ放送放送局コード一覧表 …… 122
●Gガイド地域一覧表 …… 124

必要なとき

●アイコン一覧 …… 126
●故障かな!? …… 128
●メッセージ表示一覧 …… 134
●使用上のご注意 …… 136
●お手入れ／上手な使いかた …… 137
●メニュー画面一覧 …… 142
●用語解説 …… 145
●How to Use …… 146
●仕様 …… 147
●保証とアフターサービス …… 148
●さくいん …… 150

設置について

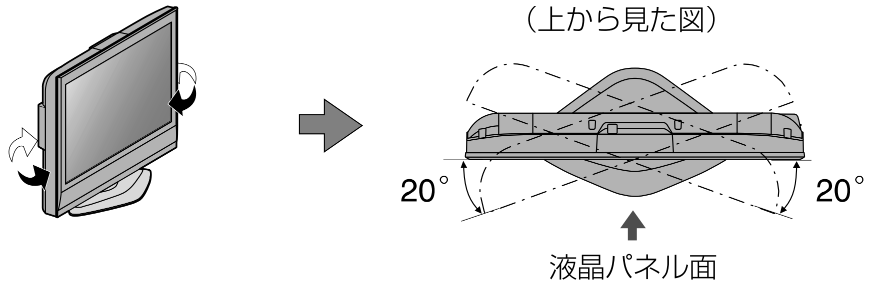
■本機（テレビスタンド付）の設置



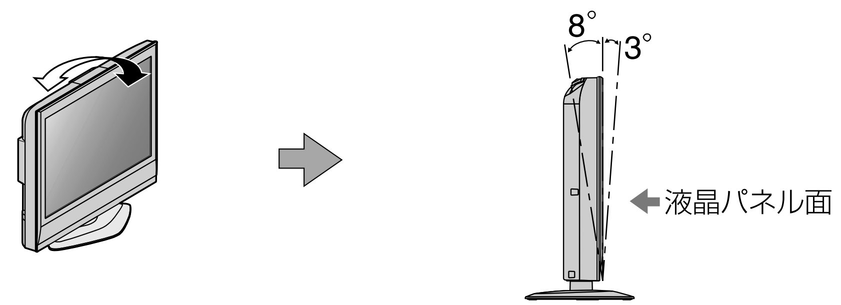
設置した後でも左右方向、上下方向に角度を変えられます。

●見やすい角度に合わせてお使いください。

（上から見た図）



（左側面から見た図）



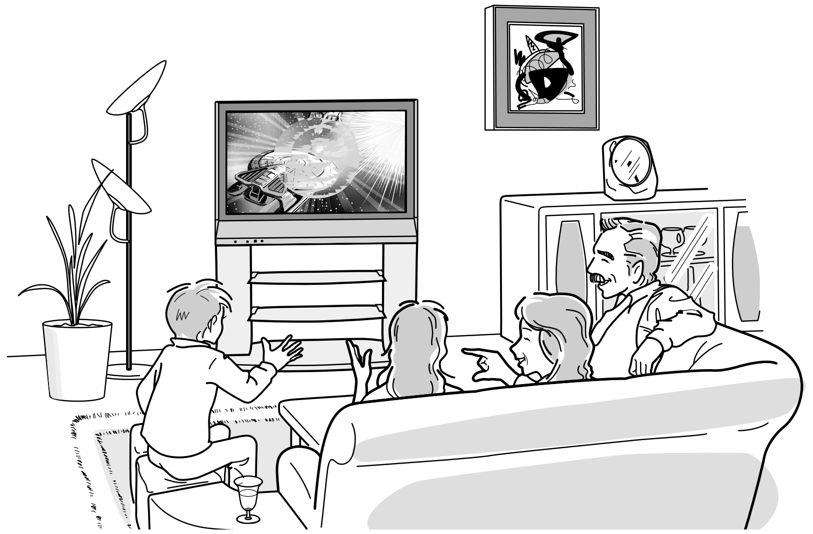
お願い

●テレビスタンドをご使用の際は、回転時に電源コードや接続コードが断線しないように、余裕をもって配線してください。

設置オプションについて（別売品）

お客様のご希望の設置スタイルに合わせて、以下の中からお選びいただけます。
本機を設置される前に、お求めの販売店にご相談ください。

■テレビと一体感デザインで設置するとき（専用台）※32V型のみ



専用台を利用するとテレビのデザインと一体感のある設置にできます。また、コード類は目立たないように処理できます。

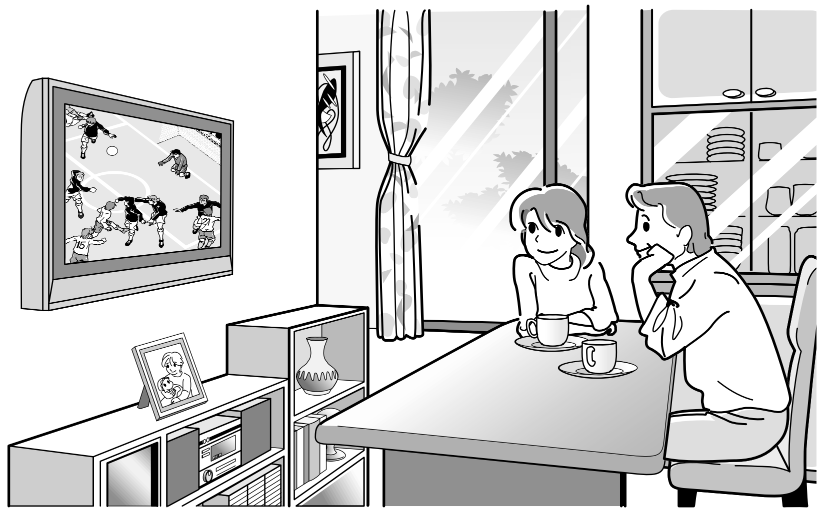
品　番

32V型専用：TY-S32LX600

お願い

●専用台の説明書をよくお読みのうえ、必ず転倒防止の処置をしてください。

■壁掛け設置するとき（壁掛け金具）



見やすい角度に合わせて、テレビを設置できます。

TY-WK32LR2の場合

角度を0°（垂直）、下向き5°、10°、15°、20°に変えられます。

品　番

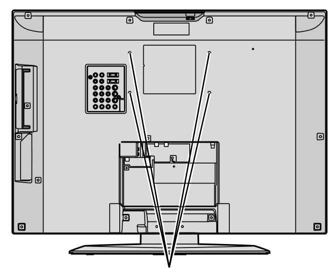
TY-WK32LR2

●32V型、26V型共用です。

お願い

●壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
●本機に専用壁掛け金具（別売）を取り付ける際は、専用壁掛け金具に付属の取付ねじをご使用ください。
●取り外した部品類は、もとに戻される場合に必要となりますので大切に保存してください。

<本体背面>



専用壁掛け金具取付用ねじ穴
（イラストはTH-32LX65で説明しています。）

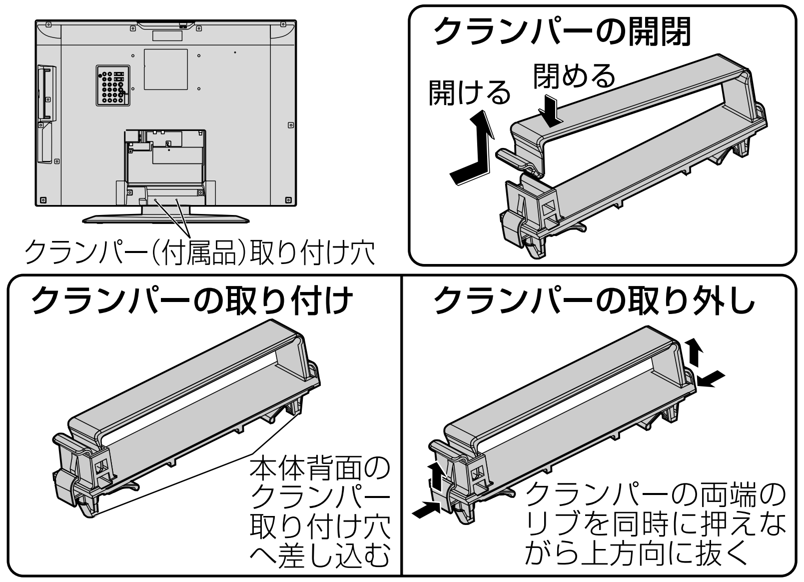
お知らせ

●記載の品番は2006年7月現在のものです。

ご使用の前に

配線処理について

本体背面にクランパーを使ってアンテナ線、接続コードを束ねてください。



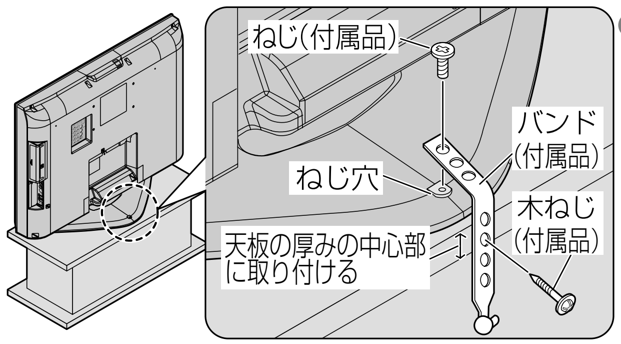
お願い

●画面に妨害が出る場合がありますので、アンテナ線と電源コードは一緒に束ねないでください。

安全確保のため転倒防止をしてください

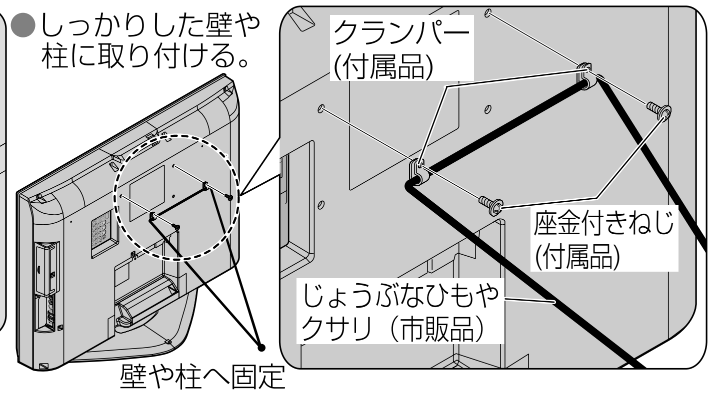
地震の場合やテレビに登ったり、揺すったりすると倒れる恐れがあります。
転倒防止部品に同封の「説明書」も、よくお読みください。

■テレビ台に固定するとき



■壁面に固定するとき

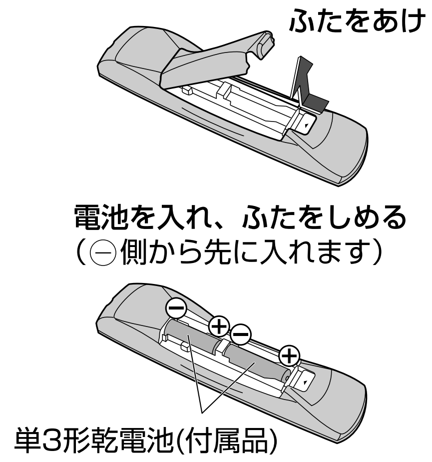
●しっかりした壁や柱に取り付ける。



お願い

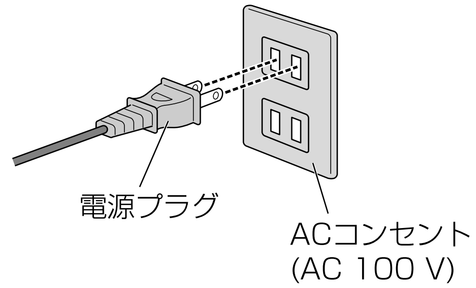
●ひもやクサリは液晶パネル面を下方向にし、本体が回転できるように取り付けてください。

リモコンの電池の入れかた



電源プラグについて

本機にアンテナや外部機器をすべて接続した後、電源プラグをACコンセントに差し込んでください。

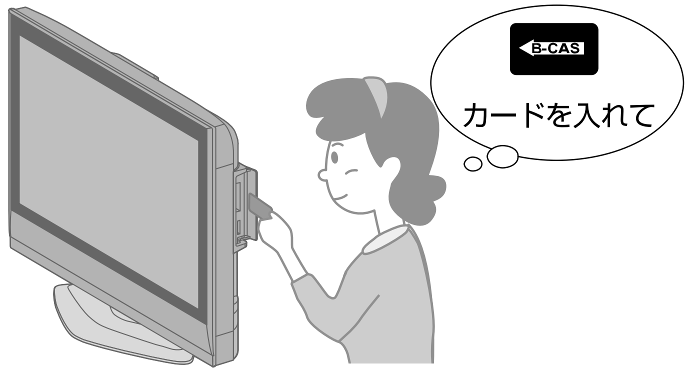


設置時のご注意

デジタル放送を見るためには

☞ 70ページ

B-CASカード(付属品)の挿入が必要です。

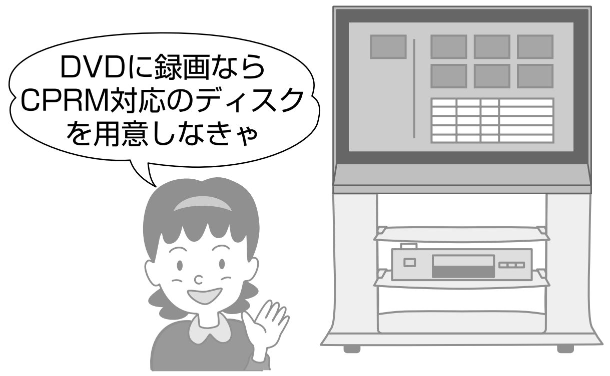


デジタル放送※のデジタル録画は

☞ 35、136ページ

CPRMに対応したデジタル機器と記録メディアの組み合わせで、「1回のみ録画可能」です。

※ただし、「一回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合。



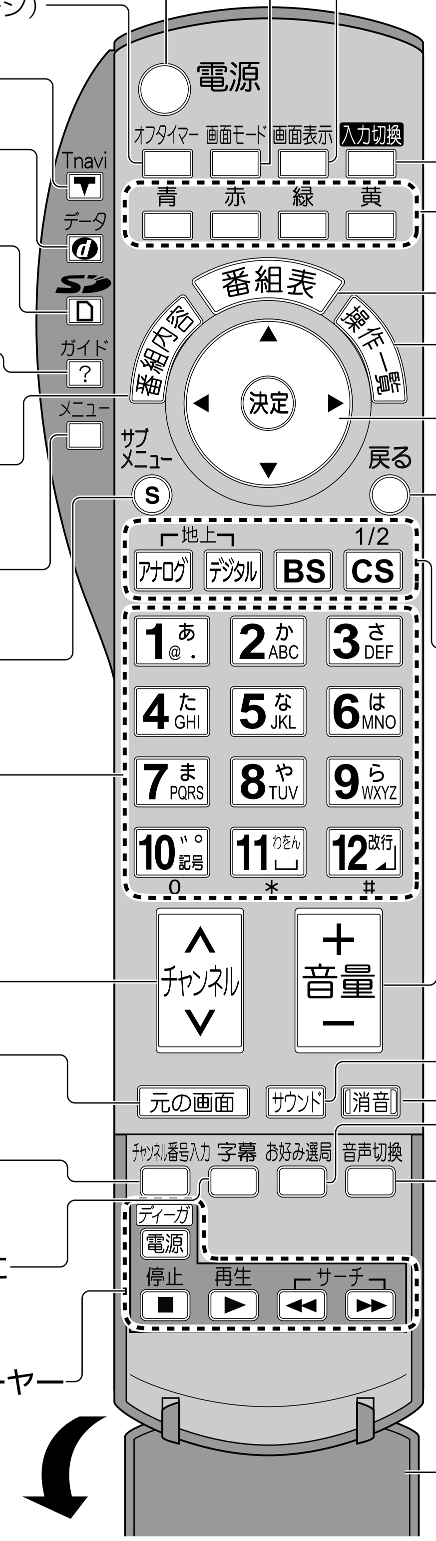
テレビを見終わったら

リモコンで電源を切る

最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。(☞ 28、98、132ページ)



各部のはたらき （リモコン）



本体の電源「入」状態で、電源を「入」「切」する

自動的に電源を切る（☞ 24ページ）

Tナビを使うとき（☞ T navi編）

データ放送の画面を表示する（☞ 26ページ）

SDメモリーカードの写真を見る（☞ 58ページ ）

本機の使いかたなどを知りたいとき（☞ 12ページ ）

番組内容を表示する（☞24ページ）

メニュー画面を表示する

見ている画面に関連した機能を表示（☞ 22ページ）

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う
●押すと、選んだ放送を示す放送切換ボタンが点滅します。

チャンネルを順送りで選ぶ

操作一覧やメニュー画面から、テレビ放送の画面に戻る

3桁チャンネル番号を入力して選局するとき（☞ 17ページ）

デジタル放送で字幕がある場合に表示を設定する（☞ 55ページ）

当社製のDVDレコーダー/プレーヤーを操作する（☞13ページ）

画面のサイズを変える（☞ 44～47ページ）

見ている番組のタイトルなどを表示する（☞ 19ページ）

ビデオなどを見るとき（☞ 18ページ）

画面上で指示が出たときに使う（青、赤、緑、黄のカラーボタン）

番組表を表示する（☞ 28ページ）

VIERAメニューを表示する
当社製DVDレコーダーを操作する、音声をAVアンプから出す、番組を探す、予約する、SDを操作する、情報を見る

画面上で選択や決定をする

1つ前の画面に戻る

放送を切り換える（放送切換ボタン）
●押すとボタンが点滅します。
●数字や文字入力時に 1 ～ 12 を押したときも点滅します。
●放送切換は、前回選んだボタンを記憶しています。

音量を調整する

サウンドを切り換える(☞ 53ページ)

音を消す
●もう一度押すと解除します。

デジタル放送時、お好み選局の画面を出す（☞ 17、87ページ）

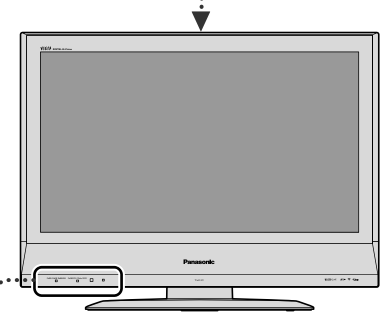
ステレオ/2ヵ国語など音声を切り換える（☞52ページ）

ふた（開けた状態）

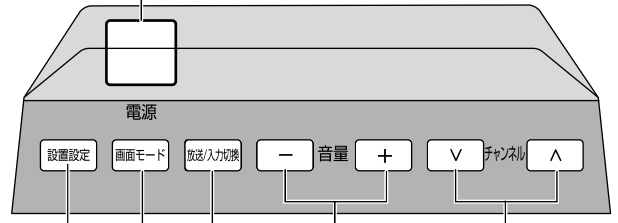
お願い

●リモコンに液状のものをかけないでください。
●リモコンを落とさないでください。
●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

本体（天面・前面・背面）



■天面操作部



電源を、「入」「切」する
（「入」で、リモコン操作が可能）

本体でかんたん設置設定をする（☞ 75～83ページ）

画面のサイズを変える（☞ 44～47ページ）

チャンネルを順に選ぶ

音量を調整する

各種放送の切り換えや、ビデオなどを見るとき（☞ 18ページ）

お願い

●天面操作ボタンは爪や先のとがった硬いもので押さないでください。

■前面



リモコン受信部（正面で約7 m以内、左右各約30°以内、上下各約20°以内）

明るさセンサー（受光部）
●明るさオート（☞42ページ）を「オン」のときに、まわりの明るさに応じて見やすい映像に自動調整します。
●明るさセンサーの前に物などを置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

電源ランプ
●リモコンで、電源「入」→緑色
●リモコンで、電源「切」→赤色
（電源オン連動（☞115ページ）「する」設定中、予約録画実行中→橙色）
●本体で、電源「切」→消灯

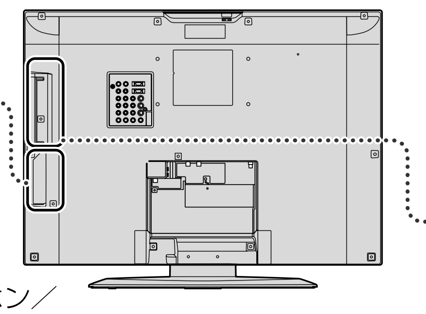
回線使用中／データ取得中ランプ
●電話回線に接続時→赤色
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信中→橙色

お知らせ

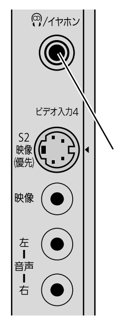
●電源が「切」および電源ランプが赤色、無点灯の場合でも一部の回路は通電状態にあります。

■背面

●背面端子部は（☞ 100ページ）

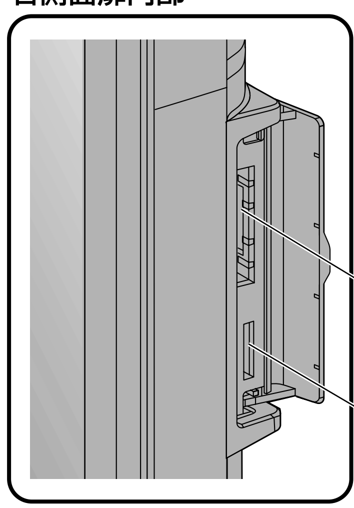


●右側面端子部は（☞ 108ページ）



ヘッドホン／イヤホン端子（ステレオ）M3プラグ専用

右側面扉内部

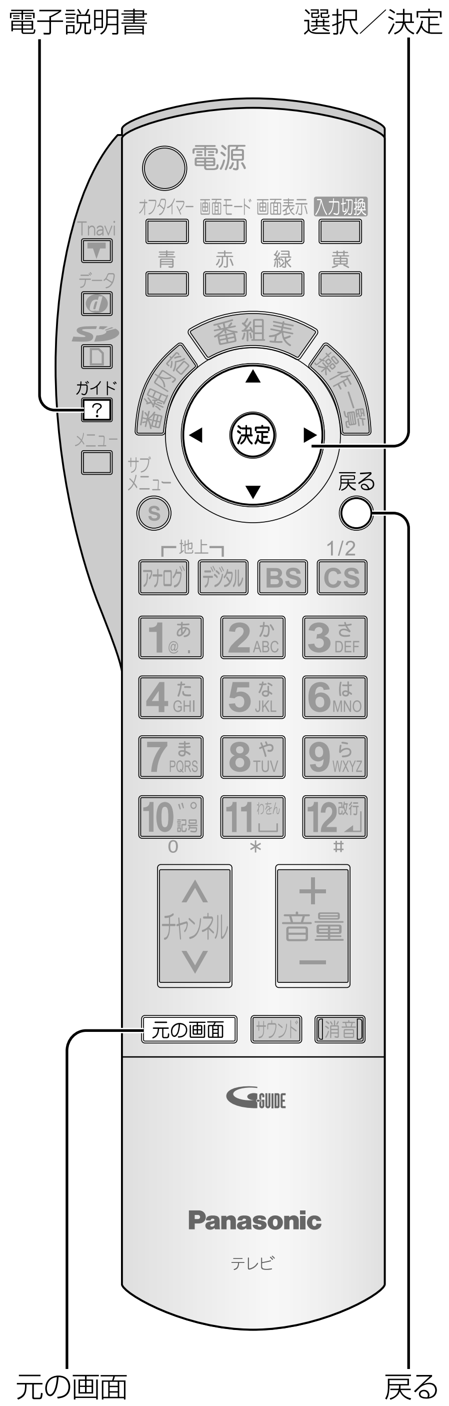


B-CASカード挿入口（☞ 70ページ）

SDメモリーカード挿入口（☞ 58ページ）

電子説明書の使いかた

●本機の基本的な操作方法を画面に表示して説明します。
まず、画面で探して、更に詳しく知りたいときは、紙の説明書（本書、T navi編）と合わせてご覧ください。



1 テレビを見ているときに
ガイド ? を押す

●もう一度押すとテレビ画面に戻る

2 知りたい項目を選び、決定を押す

●選んでいる項目が黄色の枠で囲まれます。

この説明書をお使いになる前にお読みください。

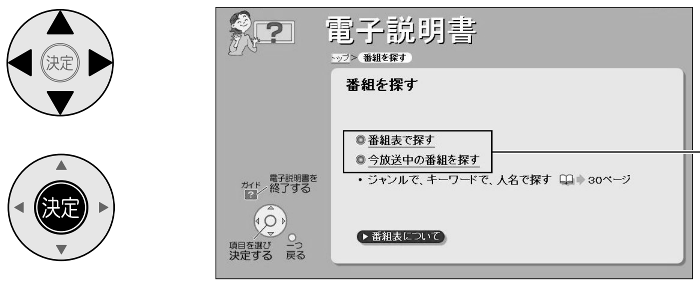


項目を選ぶ

3 知りたい次の項目を選び、決定を押す

●青色の下線が選べます。

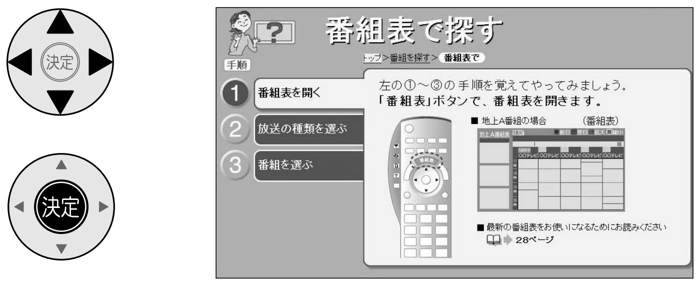
例）手順2で「番組をさがす」を選んだとき



項目を選ぶ

4 操作手順を見る

例）手順3で「番組表で探す」を選んだとき



● 戻る を押すと一つ前の画面に戻ります。

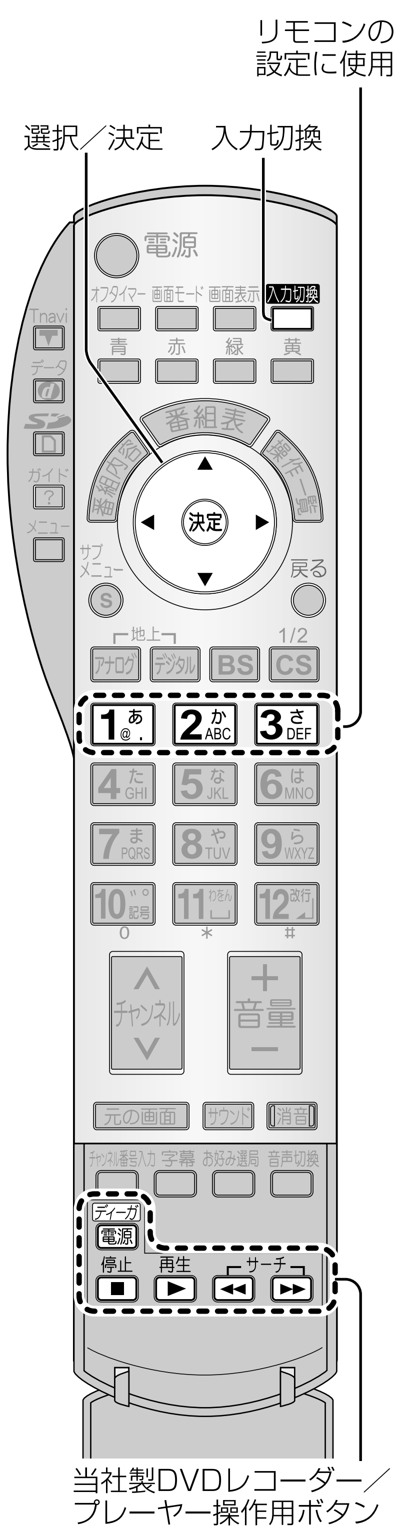
■終わるときは ガイド ? を押す

お願い

●電子説明書の表示中は、ガイド、決定、戻る 以外のボタンを押さないでください。
もし、メニュー画面などが表示された場合は 元の画面 を押して、終了してから、上記手順1からやり直してください。

本機のリモコンでDVD（ディーブイディー）を操作する

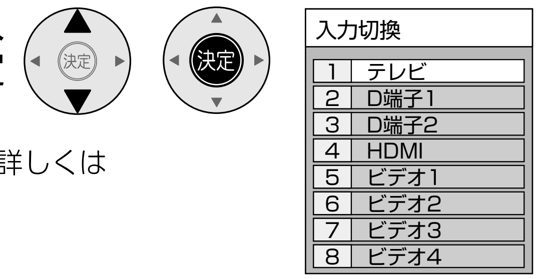
●本機のリモコンで当社製のDVDレコーダー／プレーヤーの基本操作ができます。
ご使用の機器に合わせた設定をしてください。



接続されたDVDレコーダー／プレーヤーの主な操作ができます

1 入力切換 を押す

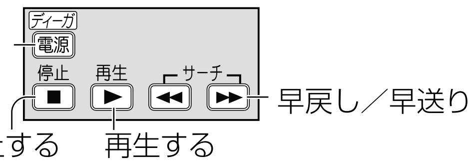
2 切り換えたい入力を選び、決定を押す



●入力切換について詳しくは
（☞18ページ）

3 本機のリモコンで接続の機器を操作する

接続のDVDレコーダー／プレーヤーの電源を「入」「切」する



●正常に動作しない場合、下記の「■リモコンの設定方法」を参考に、設定を変えて動作を確認してください。

■リモコンの設定方法　例：下記一覧表の「1と2」に設定する場合

1 本機リモコンの
ディーガ 電源 を押したまま、1 を押して、2 を押す

2 ディーガ 電源 をはなす（設定終了）

3 本機のリモコンをDVDレコーダーなどに向けて動作を確かめる

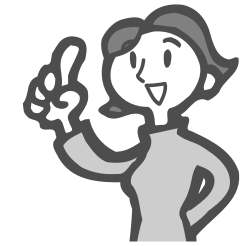
設定番号一覧表

	設定に使用するリモコンボタン		
当社製DVDレコーダー/プレーヤー	1 と 1（初期設定）	1 と 2	1 と 3

お知らせ

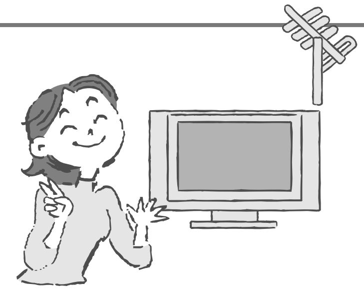
●一覧表の設定で動作しない機器は操作ができません。
●当社製の2003年8月以前のDVDレコーダーでは一部機能が動作しない場合があります。
●操作できる機器は赤外線リモコン採用の当社製DVDレコーダー／プレーヤーです。
●録画操作や特殊な機能操作はできません。
●電池を抜いたまま放置すると、設定は初期設定（1 と 1）に戻ります。

本機で楽しめる放送



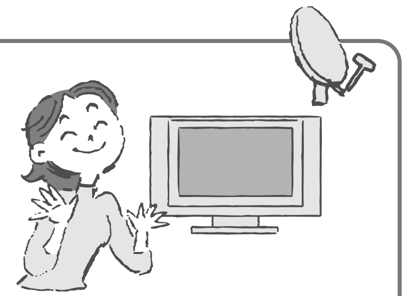
B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

地上デジタル



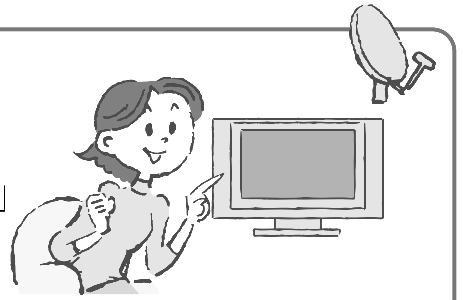
- UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
  高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。（2006年7月現在）
  ※本機では、ワンセグ放送は受信できません。

BSデジタル



- 放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
  BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW（ワウワウ）などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。
- 本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。

110度CSデジタル



- 通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
- 110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー！110」への加入申し込みと契約が必要です。
  「スカパー！110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

（お問い合わせ先）

- 「スカパー！110」カスタマーセンター
  0570−012−110（ナビダイヤル）（携帯電話・PHSのかたは**045−339−0002**）
  受付時間 10：00 ～20：00（年中無休）
- 「スカパー！110」公式ホームページ　**http://www.skyperfectv110.jp/**

地上アナログ

- 従来からのVHF／UHF放送のことです。（2006年7月現在）
- 地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。
- 地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。
- 本機では地上アナログ放送で電波のすきまで送られてくる文字放送（字幕）は、ご覧いただけません。

- BSアナログのWOWOW（ワウワウ）はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー！」は「スカパー！110」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。
  すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。（放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください）

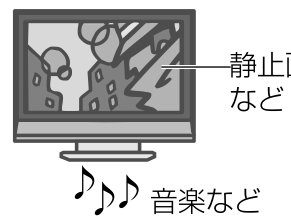
デジタル放送には3種類の放送（サービス）があります

テレビ放送



従来からのテレビ放送です。

ラジオ放送



音声を主とした放送です。

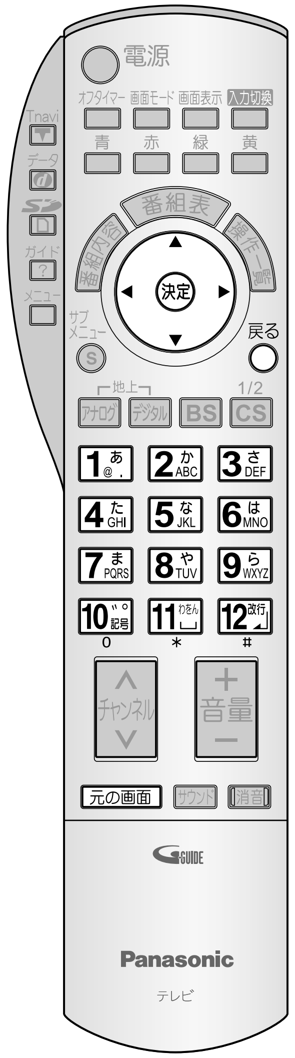
データ放送



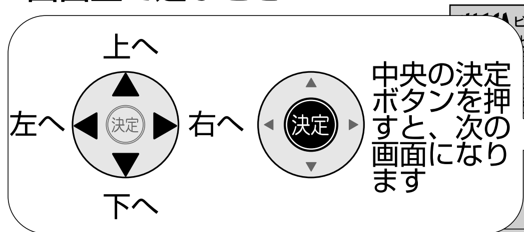
お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。

- テレビ放送で [データ] を押すと、データ放送を表示できる場合があります。（☞26ページ）
  この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
- ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。（2006年7月現在）
- 番組表からの選局やチャンネル選局で、ご覧いただけるデータ放送では [データ] の操作は不要です。

基本的な画面操作について



画面上で選ぶとき



※上記のように取扱説明書上では、押すボタンを拡大しています。



■やり直すとき

戻る
（ボタン）：一つ前の画面に戻る

[元の画面]：テレビ放送の画面に戻る

■数字などを入力するとき

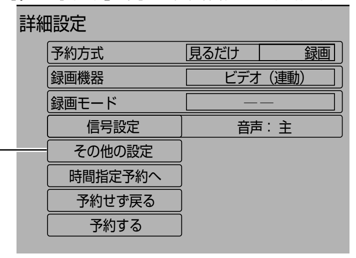
リモコンボタン	入力数字（表示内容）
1 ～ 9	：1～9
10	：0
11	：＊
12	：＃（1文字削除）

※この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

画面上で灰色表示されている項目の設定や選択はできません。取扱説明書の説明用画面イラストでは灰色表示の区別はしていません。

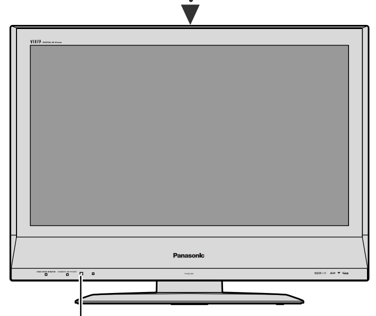
アナログ放送時、実際の画面では灰色表示（設定できない項目です）

例）録画予約の詳細設定画面の場合

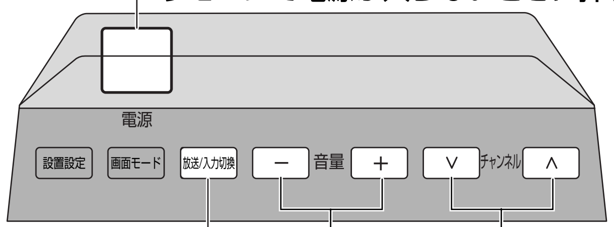


テレビ放送を見る

ボタン選局　順送り選局



■天面操作部

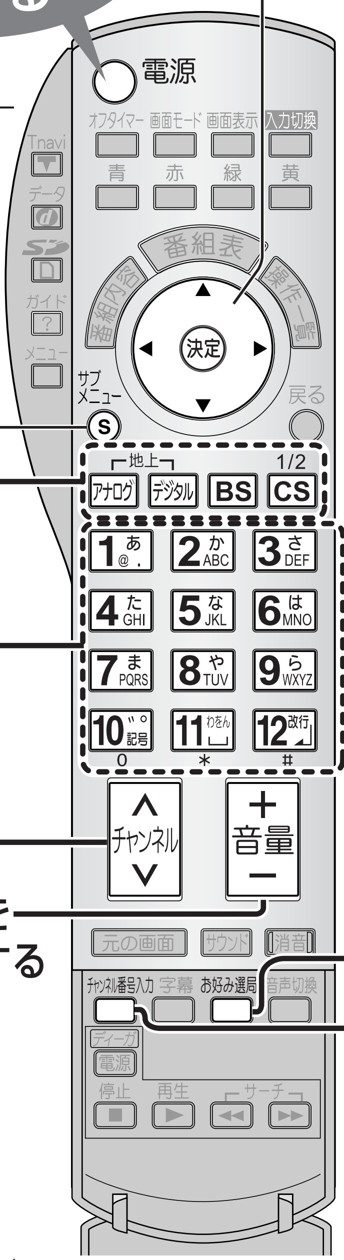


電源を入れる

チャンネルを選局する前にまず､放送を選ぶ	放送切換ボタン アナログ　**地上アナログ放送**(地上A) (従来のVHF／UHF放送) デジタル　**地上デジタル放送**(地上D) BS　**BSデジタル放送** 1/2 CS　**110度CSデジタル放送** (スカパー！110) (押すたびにCS1とCS2が切り換わる) ●押すと点滅します。

ボタンで選局する ボタン選局	1 ～ 12 ●押すと放送切換ボタンが点滅します。

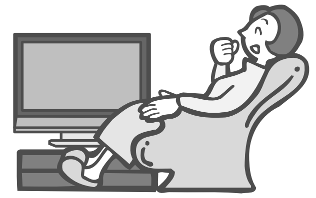
順送りで選局する 順送り選局	∧ チャンネル ∨



お知らせ

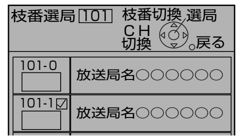
●電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
●番組表から探して選局できます。(☞28ページ)
●順送りで選局できるチャンネルを変更するには｢選局対象｣を変更します。(☞54ページ)
●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→D端子1…と切り換わります。
●チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには(☞54ページ)

お好み選局　チャンネル番号入力



■地上デジタルで、枝番の異なる放送の選局

(1)テレビ放送の画面で､サブメニューボタンを押す。
(2)枝番選局を選び､決定ボタンを押す。
(3)表示された枝番選局画面から見たい放送を選び､決定ボタンを押す。

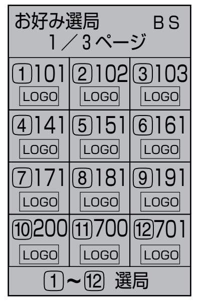


※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。(詳しくは☞80ページ)

お好みで選局する(デジタル放送時) お好み選局

1 お好み選局
●押すたびに次のページへ(全3ページ構成)
●3秒以上押すと設定へ(☞87ページ)

2 表から選び､決定を押す



● 1 ～ 12 を押しても選局できます。

3桁チャンネル番号を入力して選局する(デジタル放送時) チャンネル番号入力

1 チャンネル番号入力
●押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
●CS1とCS2はCSで入力します。(チャンネルは重ならないように割り当てられています)

2 例:｢101｣チャンネルを選ぶとき

1　10　1
5秒以内　5秒以内

●チャンネル番号入力で放送を切り換えても､リモコンの放送切換ボタンは､前回選んだボタンが点滅します。
●違う枝番のついた放送局を選ぶには(☞22ページ)

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局(工場出荷時)

●放送局名やチャンネルは､実際の表示と異なる場合があります。

●**BS**デジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHK データ1　データ放送の
12	701	NHK データ2　画面になります

●お好み選局の2､3ページ目にも割り当てがあります。

●**CS**1 (スカパー！110)

番号	チャンネル	放送局名
1	001	スカパー!110メイト
2	990	生活スタイルTV
3	025	BBC JAPAN
4	991	SHOP&TV5
5	055	ep055チャンネル
6	027	
7		
8		
9	091	ActOnTV
10	888	スターチャンネルHV
11		
12	092	Bloomberg

●**CS**2 (スカパー！110)

番号	チャンネル	放送局名
1	100	スカパー!110プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	147	ベルーナお買物テレビ
5	250	アクティブ!スポーツ
6	160	C-TBSウエルカム
7	177	ショップチャンネル
8	258	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	101	宝塚プロモチャンネル
11	290	宝塚スカイ・ステージ
12	232	スター・クラシック

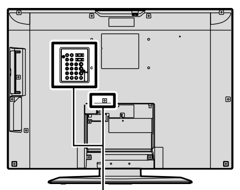
(2006年7月現在)

お知らせ

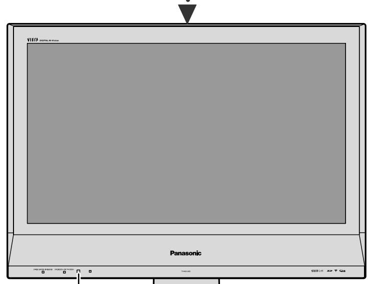
●リモコンのボタン番号(1～12)で選局するチャンネルを変更するには(☞ 84～89ページ)
●お好み選局では、よくご覧になる局をお好みに合わせて設定できます。(☞ 87ページ)

ビデオやDVD（ディーブイディー）などを楽しむ

入力切換

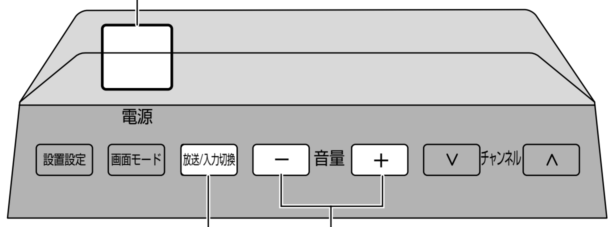


ビデオデッキやDVDプレーヤーなどをつなぐ
（☞100、106～115ページ）



リモコン受信部

■天面操作部



リモコンで電源が入らないときに押す

放送や入力を切り換える

音量を調整する

ビデオやDVD、ゲームなどを楽しむ

入力切換

1 「入力切換」を押す

入力切換

2 切り換えたい入力を選び、決定を押す

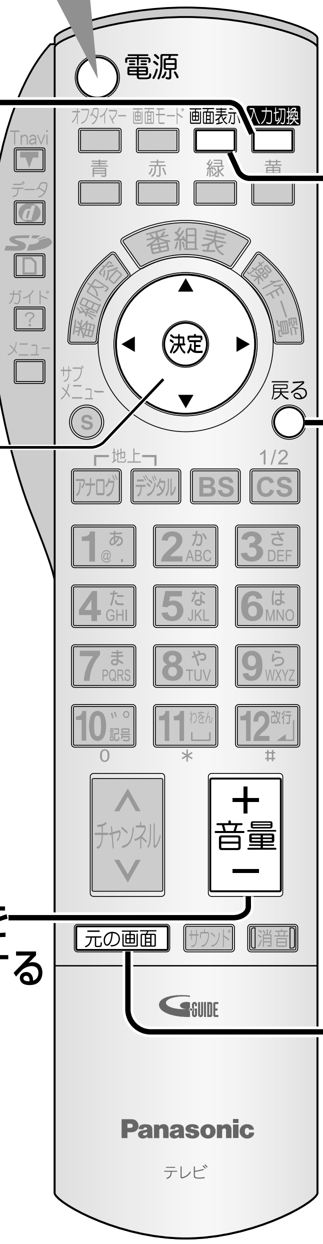
入力切換	
1	テレビ
2	D端子1
3	D端子2
4	HDMI
5	ビデオ1
6	ビデオ2
7	ビデオ3
8	ビデオ4

●「入力切換」を数回押して切り換えることもできます。（☞下記）（数秒後、自動的に一覧表示が消えます）

● 1 ～ 8 を押しても入力切り換えができます。

3 ビデオデッキなど、接続している機器を操作する

電源を入れる



選択／決定

音量を調整する

■「入力切換」ボタンだけで切り換えることもできます。

入力切換

押すたびに入力が切り換わります

テレビ → D端子1 → D端子2 → HDMI → ビデオ1 → ビデオ2 → ビデオ3 → ビデオ4 → テレビ

お知らせ

●接続している入力のみ選べるようにしたいときは（☞109、111ページ）
●入力切換ボタンを押したときの表示は、
接続に合わせて書き換えることができます。（☞107ページ）
●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、
地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→D端子1…と切り換わります。

画面表示／戻る／元の画面

画面表示　戻る　元の画面

見ている番組のタイトルなどを表示する

画面表示

番組を見ているときに…

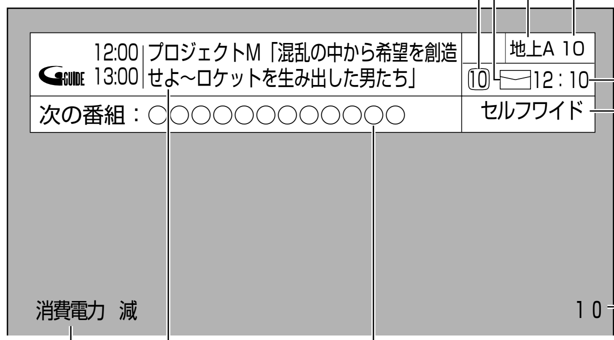
「画面表示」を押す

画面表示

●数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。

●読んでいない放送メールがあるときに ✉ を表示（☞66ページ）

●① ～⑫ リモコンのチャンネル番号1～12に割り当てられているときに表示。それ以外のときは空白



●放送の種類
地上A：地上アナログ放送（従来のVHF／UHF放送）
地上D：地上デジタル放送
BS：BSデジタル放送
CS1/CS2：110度CSデジタル放送（スカパー！110）

●放送のチャンネル番号
3桁チャンネル番号（デジタル放送）枝番（－1など）が表示される場合もあります。
チャンネル番号（アナログ放送）
アナログ放送のときは
・ステレオ音声のとき…黄色
・二重音声のとき…赤色
・モノラル音声のとき…緑色

●現在時刻（デジタル放送から自動で取得されます）

●画面モード（☞44ページ）

●オフタイマー残り時間〈分〉（設定時のみ表示）（☞24ページ）

●タイトルなどの情報

●次の番組の紹介（その番組の開始3分前から表示）

●消費電力（標準／減）（☞20ページ）

■画面表示を消すとき➡ 画面表示 を数回押す

一つ前の画面に戻る

戻る

戻る を押す

●操作一覧やメニュー画面の操作で一つ前の画面に戻ります。

テレビ放送の画面に戻る

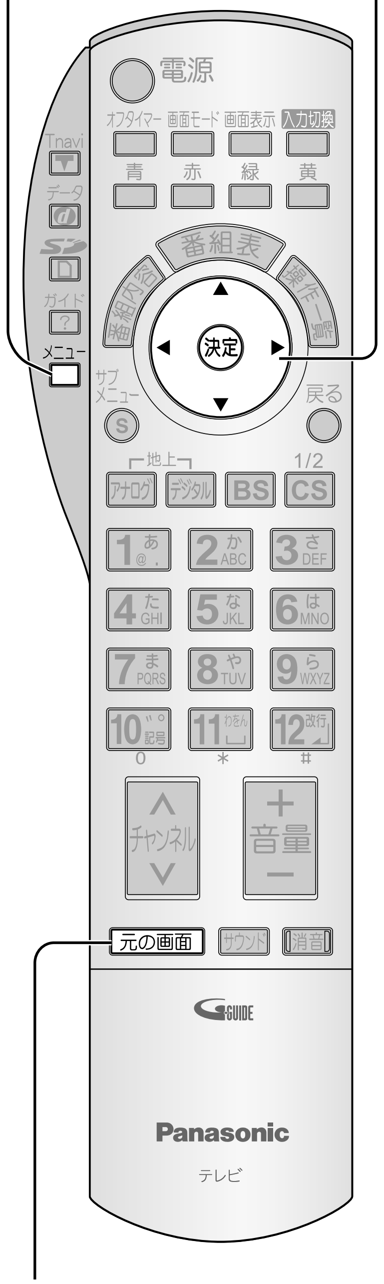
元の画面

元の画面 を押す

●操作一覧やメニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。

省エネ設定 （無信号自動オフ）（無操作自動オフ）（消費電力）

メニュー　選択／決定



元の画面

1「メニュー」を押す

メニュー

2「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
画質の調整
音声の調整
画面の設定
初期設定

3「省エネ設定」を選び、決定を押す

初期設定
チャンネル設定
デジタル放送設定
システム設定
かんたん設置設定
ビデオ入力表示書換
省エネ設定
その他の設定

（右ページへ続く☞）

地上アナログ放送やビデオを見終わり10分間無信号状態が続いたとき

自動的に電源を切る

無信号自動オフ

4「無信号自動オフ」を選択する

省エネ設定		
無信号自動オフ	**切**	**入**
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減

●ビデオがブルーバックのときやデジタル放送時などは働きません。
●「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

5 設定する

無信号自動オフ	切	**入**

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

（終わったら 元の画面 を押す）

約3時間以上、本機の操作をしないとき

自動的に電源を切る

無操作自動オフ

4「無操作自動オフ」を選択する

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	**切**	**入**
消費電力	標準	減

●「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

5 設定する

無操作自動オフ	切	**入**

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面の明るさを抑えて

消費電力を低減する

消費電力

4「消費電力」を選択する

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	**標準**	**減**

●映像メニューがシネマのときは、消費電力「減」の効果が少なくなります。

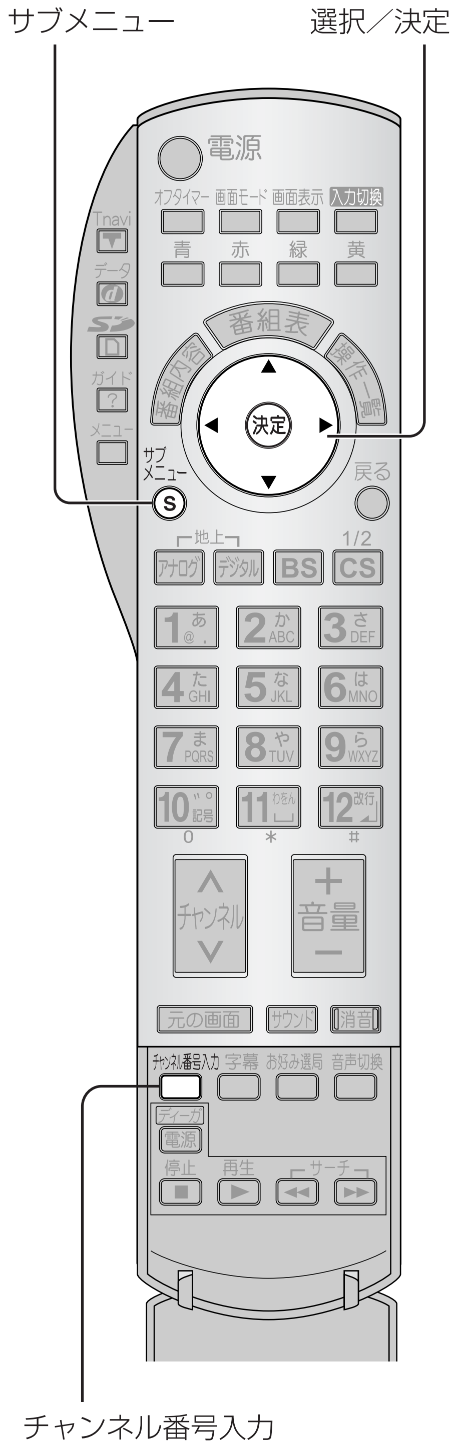
5 設定する

消費電力	標準	**減**

画面の明るさを抑えて消費電力を低減するときは→「減」

（終わったら 元の画面 を押す）

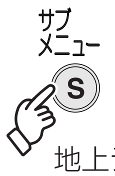
サブメニュー



ワンタッチで機能を呼び出す

サブメニュー

1 「サブメニュー」を押す



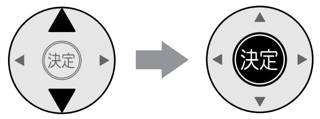
●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

地上デジタル放送視聴中の表示例

サブメニュー
- 見ている番組を録画 ─ 62ページ
- 録画停止 ─ 62ページ
- 視聴制限一時解除 ─ 下欄参照
- データ放送表示オフ ─ 下欄参照
- 信号切換 ─ 25ページ
- アンテナレベル ─ 下欄参照
- 枝番選局 ─ 下欄参照

●サブメニューボタンを押す前の画面によって、表示する項目は変わります。
(各画面での表示例は、右ページ)

2 項目を選び、決定を押す



選んだ機能の画面に変わります。
詳しくは各機能の説明ページを参照ください。

お知らせ

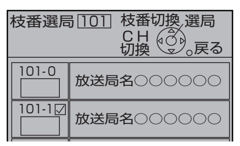
●地上アナログ放送を見ているときはサブメニューボタンを押しても何も表示しません。
(VIERA Link対応機器の接続時は除く)

■視聴制限一時解除 (☞56ページ)
●制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。

■データ放送表示オフ
●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

■アンテナレベル
●アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。(☞96ページ)

■枝番選局
●地上デジタル放送を見ているときのみ表示されます。表示される放送局リストから見たい放送を選んで決定ボタンを押してください。
●チャンネル番号入力ボタンを押すと、選択中の放送局にチェックマーク☑ が付きます。
チャンネル番号入力時はこの☑ マークのある放送局が選局されます。



■番組表を出しているときの表示例

番組を選んでいるとき
- 視聴制限一時解除 ─ 左ページ
- 番組データ取得 ─ 下欄参照
- 表示内容 すべて ─ 29ページ
- パネル広告へ ─ 下欄参照
- テキスト広告へ ─ 下欄参照

テキスト広告を選んでいるとき
- 番組表へ ─ 下欄参照
- パネル広告へ ─ 下欄参照

パネル広告を選んでいるとき
- 番組表へ ─ 下欄参照
- テキスト広告へ ─ 下欄参照

■VIERA Link対応機器を接続しているときの表示例
- 見ている番組を録画 ─ 62ページ
- 録画停止 ─ 62ページ

お知らせ

●番組表でホストチャンネル紹介の項目を選んでいるときは、サブメニューボタンを押しても何も表示されません。

■裏番組表を出しているときの表示例
- 視聴制限一時解除 ─ 左ページ
- 表示内容 すべて ─ 31ページ

■予約一覧表を出しているときの表示例
- 視聴制限一時解除 ─ 左ページ
- 予約削除 ─ 41ページ

■ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面での表示例
- 視聴制限一時解除 ─ 左ページ
- 表示内容 すべて ─ 30ページ
- 表示CH 全CH ─ 30ページ

■お好み設定中の表示例
- 削除 ─ 下欄参照

■SDメモリーカード操作中の表示例 (☞ 61ページ)
- 枚数設定
- 全選択
- 全選択解除

■Tナビのブラウザ画面での表示例(T navi編☞5ページ)

◀戻る | 進む▶ | ×中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

■番組データ取得
●地上デジタル放送の番組表を出しているときのみ表示されます。
番組表に表示されていない局がある場合に、その放送局の番組欄を選んでから、サブメニューボタンを押して「番組データ取得」を選び、決定ボタンを押すと、その局の番組情報を受信して表示します。
(表示には数分かかることもあります)

■番組表へ
●番組表で、パネル広告やテキスト広告を選んでいるときにサブメニューボタンを押すと表示されます。「番組表へ」を選び、決定を押すと選択項目が番組欄に移動します。

■パネル広告へ
●番組表で、番組欄やテキスト広告を選んでいるときにサブメニューボタンを押すと表示されます。「パネル広告へ」を選び、決定を押すと選択項目がパネル広告欄に移動します。

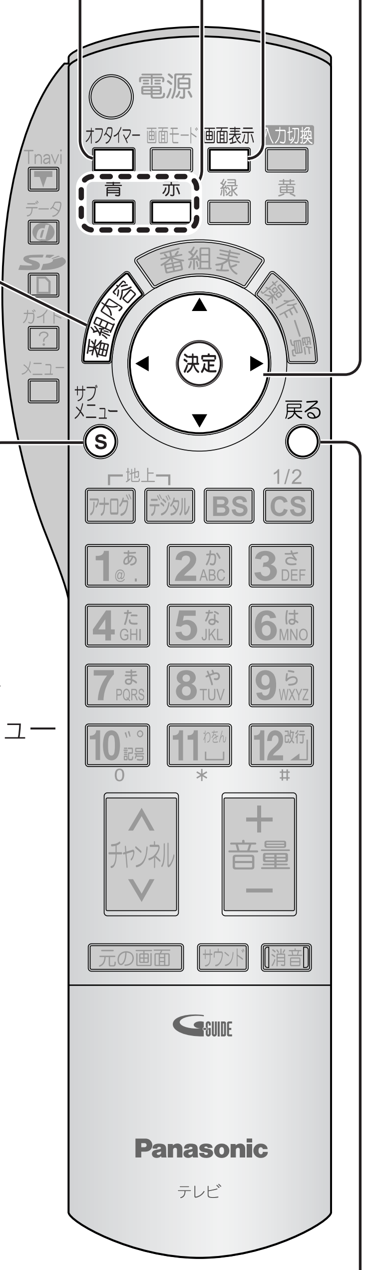
■テキスト広告へ
●番組表で、番組欄やパネル広告を選んでいるときにサブメニューボタンを押すと表示されます。「テキスト広告へ」を選び、決定を押すと選択項目がテキスト広告欄に移動します。

■削除
●お好み設定画面で、サブメニューボタンを押す前に選んでいた数字ボタンの設定を削除(取り消し)します。
(削除する場合は→決定ボタンを押す)

番組内容／オフタイマー

番組内容　オフタイマー

青、赤ボタン
番組内容
選択／決定
オフタイマー
画面表示



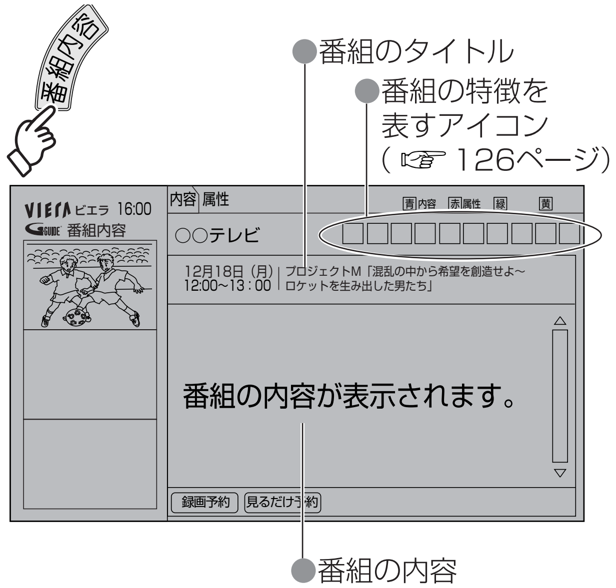
サブメニュー
戻る

見ている番組や選んでいる番組の内容を見る

番組内容

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

「番組内容」を押す



■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性など）を見たいときは

➡ 赤（赤ボタン）を押す。

青（青ボタン）で番組の内容に戻る。

（確認したら 戻る を押す）

タイマーで自動的に電源を切る

オフタイマー

電源を切りたい時間（○○分後）を選ぶ

オフタイマー

●押すたびに切り換わる。

オフタイマー　0 → 30 → 60 → 90 → オフタイマー　0（解除）

●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
●「0」分を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

残り時間を知りたいときは

画面表示

（☞ 19ページ）

番組単位で購入できる有料番組（ペイ・パー・ビュー）を見る／番組内の映像を切り換える

PPV（ペイ・パー・ビュー）　信号切換

有料番組を見る

PPV（ペイ・パー・ビュー）

●衛星デジタル放送には、番組単位で購入できる有料の番組（ペイ・パー・ビュー）があります。（2006年7月現在、ペイ・パー・ビューによる有料放送は実施されていません）ペイ・パー・ビューを視聴するには、放送会社との契約、電話回線の接続（74ページ）、画面上での購入操作が必要です。

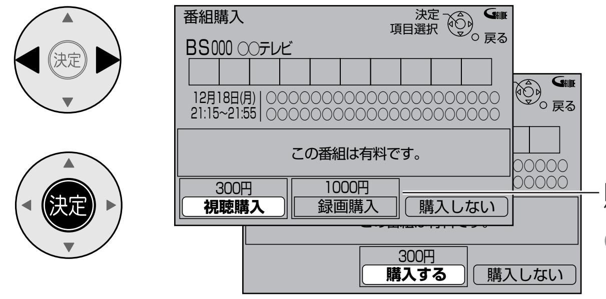
1 有料の番組（ペイ・パー・ビュー）を選局したとき（番組によっては、プレビューが表示される）

決定を押す



●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定を押す



●番組により、選べる項目が変わります。

購入する	番組を購入したことになり視聴できます。「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
購入しない	番組を購入しません。
視聴購入	（料金を払うと視聴できるときのみ表示）視聴できますが、「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
録画購入	（料金を払うと録画できるときのみ表示）視聴および、原則として「1回だけ録画可能」な録画ができます。（☞ 136ページ）

お知らせ

●「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、本機からは録画をすることはできません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

デジタル放送を見ているときに番組内の映像を切り換える

信号切換

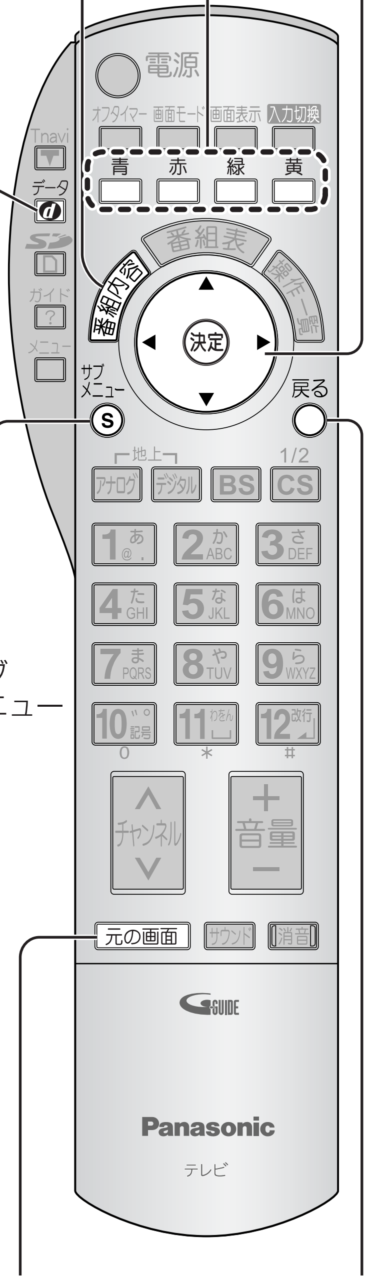
① 「サブメニュー」を押す
② ▲▼で 「信号切換」を選び、決定を押す
③ ▲▼で 「マルチビュー」または「映像」を選び、◀▶で設定する

お知らせ

●マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが2006年7月現在行われておりません。（☞ 39ページ）
●信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
●マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって変わります。
●切り換えた映像が有料の場合もあります。

データ放送を見る （データ放送） （お好みページ）

■データ放送の番組では…
●デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。



データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…

「番組内容」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。（アイコンが表示されない番組もあります）



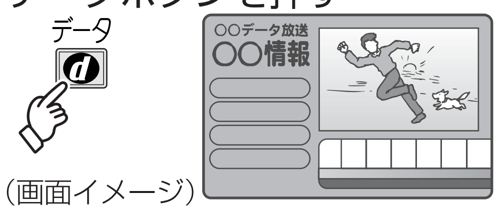
●確認したら、再度 番組内容 を押す。

番組連動 データ放送を見る

（データ放送 ☞15ページ）

1 デジタル放送を見ているときに…

データボタンを押す



（画面イメージ）

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定を押す

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
●文字入力時の文字削除は、黄（黄ボタン）を押す。数字入力時の数字削除は 戻る（戻るボタン）を押す。
●お好みページへの登録の案内が出ることがあります。
（使い方は ☞ 右ページ）

■デジタル放送に戻るときは
➡ 元の画面 を押す。（録画実行中は データ を押す。）

（お知らせ）

●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
●本機が電話回線を使用中（回線使用中ランプが赤点灯 ☞ 11ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。
●独立データ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。
（例 BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」）

●データ放送の画面上で、特に指示があって操作したときに、「お好みページ」が本機に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されていく予定です。
（2006年7月現在）

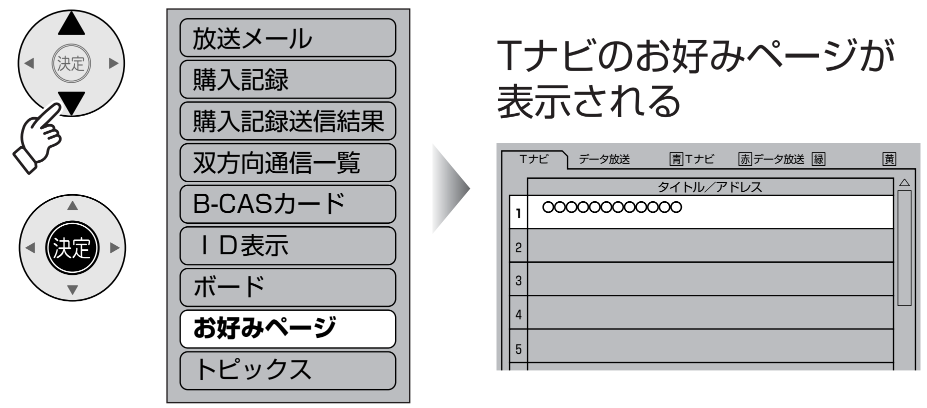
データ放送からのお好みページを使う

お好みページ

※Tナビの「お好みページ」とは動作が異なります。

■まず、68ページの手順1、2で「情報を見る」画面を出す

1 「お好みページ」を選び、決定を押す

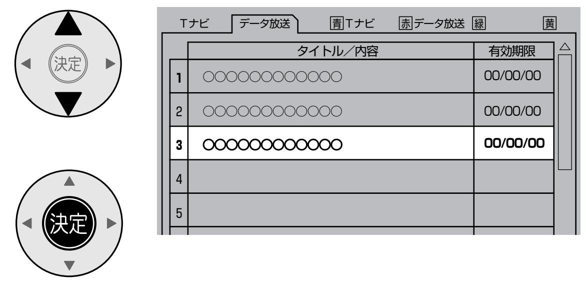


Tナビのお好みページが表示される

2 赤 を押して、「データ放送」に切り換える

●「Tナビ」に戻すときは、青（青ボタン）を押します。

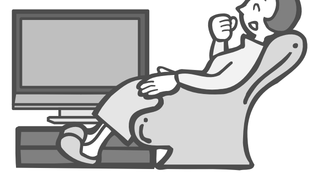
3 実行したい「タイトル」を選び、決定を押す



●登録されている内容に従った動作が行われます。例えば
・指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
・インターネット上の（特殊な言語で構成された）ページを表示します。
Tナビの画面ではありません。（外枠が消えます）
（ブロードバンド環境のない場合は動作しません）
Tナビと同じメッセージが表示されることがあります。
（T navi編 ☞ 22ページ）

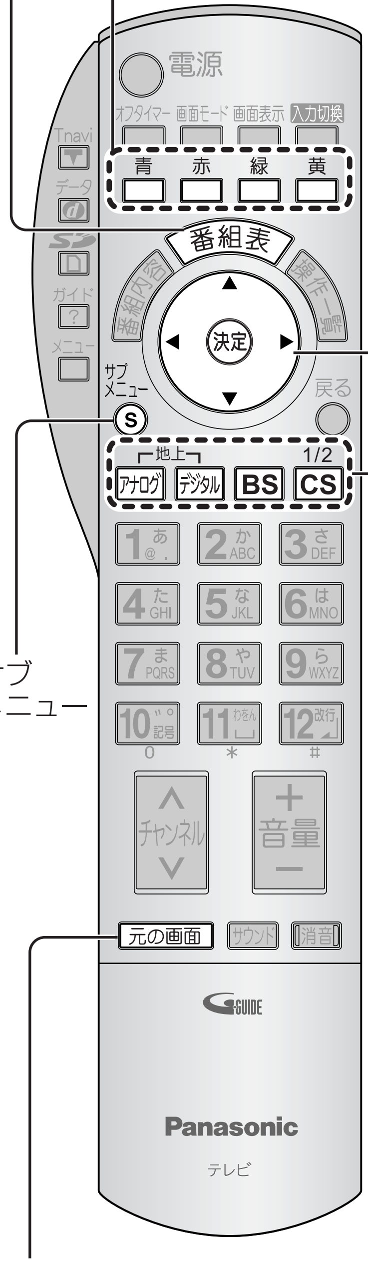
■お好みページの削除の設定
手順3で、「サブメニュー」ボタンを押す。
●削除する場合は▼▶で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
●データ放送からの指示で自動削除してもよい場合は、「削除許可設定」を▶で「許可」にし、▼▶で「更新」を選び、決定ボタンを押す。

番組表から見る （今すぐ見る）（見るだけ予約）



地上アナログ放送（従来のVHF／UHF放送）の番組表をご覧になる場合も衛星アンテナの接続が必要です。

■最新の番組表をお使いになるために…
テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

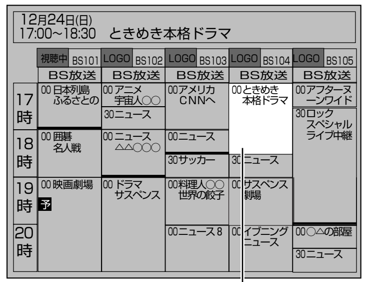


1 「番組表」を押す

2 見たい放送を選ぶ

地上 アナログ デジタル BS CS 1/2

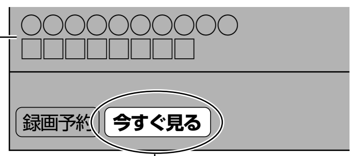
3 番組表から、見たい番組を選び、決定を押す



番組表

選んでいる番組が黄色になる

4 番組内容と選択ボタンが表示される



放送予定の番組は「見るだけ予約」を表示します

番組の内容を紹介

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞56ページ）

（右ページへ続く☞）

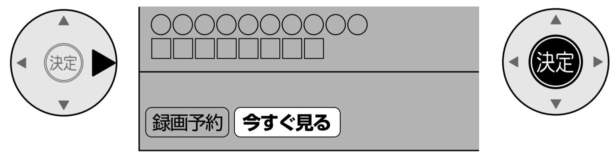
（お知らせ）

●本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本体の電源を「切」にしていた場合は、アナログ放送の番組表は表示されません。
次のいずれかの状態で4時間以上お待ちください。
- リモコンで電源を「切」にする。
- 地上アナログ放送だけを継続して見る。

（2006年7月現在）

今、放送中の番組を見る
今すぐ見る

5 「今すぐ見る」を選び、決定を押す

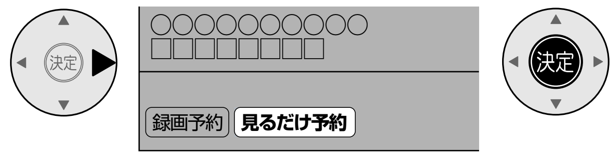


➡ 選んだ番組が映る

放送予定の番組を見る
見るだけ予約

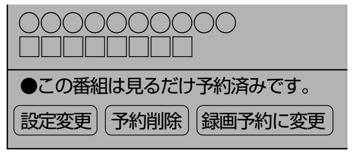
●電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。

5 「見るだけ予約」を選び、決定を押す



➡ 「予約が完了しました」と約10秒間表示した後、番組内容画面に戻ります。

●予約設定の状態によっては追加のメッセージが表示される場合があります。



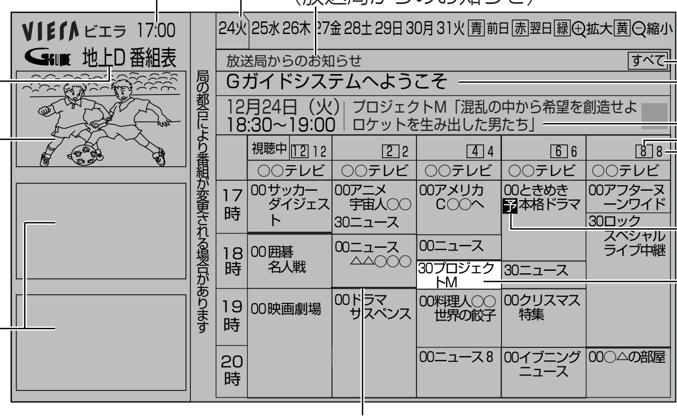
●予約する番組が有料番組の場合は「予約する」か「予約せず戻る」の番組購入確認画面が表示されます。

（お知らせ）

●テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。（Tナビ中を除く）
●詳細な設定については（☞38ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表の見かた



デジタル放送から取得された現在時刻
放送の種類
前に見ていた画面
映像などによるパネル広告
●選ぶと、詳細を表示します。
●パネル広告を選んだときに、番組情報があると、予約設定ができます。
●Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。

日付　ホストチャンネルインフォメーション（放送局からのお知らせ）

番組表の表示範囲　サブメニューボタンを押して「すべて」「お好み」（☞87ページ）「テレビ」「ラジオ」「データ」（☞15ページ）に変更できます。（デジタル放送時のみ）
テキスト（文字）広告
選択中の番組の紹介
リモコンのチャンネルボタン番号
放送のチャンネル番号
番組表から予約された番組（青色：見るだけ　赤色：録画）（地上アナログ放送のタイマー予約や時間指定予約、VIERA Linkでの予約時は表示されません）
選択中の番組

青線部分には、短い番組が存在します。カーソルを合わせると番組を表示します。

■別の放送の番組表を見たいとき
➡ アナログ デジタル BS CS で切り換える。

■別の日の放送の番組表を見たいとき
➡ 青（青ボタン）で前日、赤（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

■番組表を拡大、縮小したいとき
➡ 緑（緑ボタン）で拡大（⊕）、黄（黄ボタン）で縮小（⊖）。

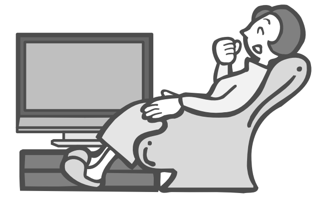
●チャンネル番号入力ボタンを押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルを含む番組表を表示させることができます。

（お知らせ）

●**番組表の自動受信について**
番組表は、BSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送電波のすきまで配信されます。本機はリモコンで電源「切」または地上アナログ放送を見ている間に自動受信します。
●**地上アナログ放送の番組表について**
BSデジタル放送のGガイドでのみの配信になりますので、**必ず衛星アンテナが必要です**。次回の配信時刻は、Gガイド受信確認をご覧ください。（☞90ページ）
●**表示されない放送局がある場合は**
（番組データ取得☞23、132ページ）

お好みの番組を探す

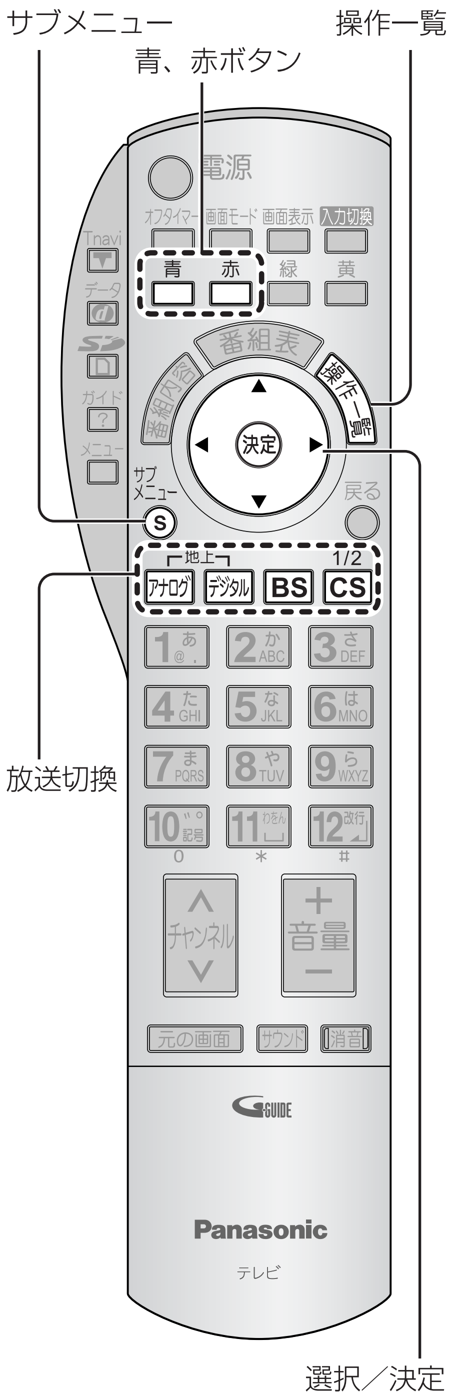
（今放送中から）（ジャンル別に）（キーワードで）（人名で）



地上アナログ放送（従来のVHF／UHF放送）**の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。**

本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、検索結果が現れないことがあります。

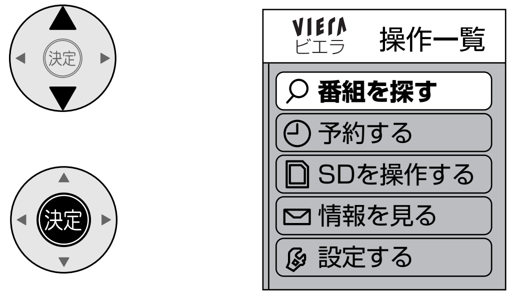
例：「○○屋さんま」で検索した結果以外にも、「○○屋さんま」の登場する番組がある場合があります。



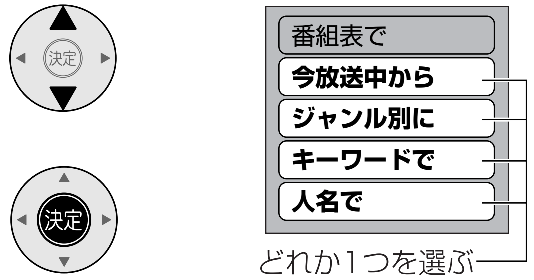
1 「操作一覧」を押す



2 「番組を探す」を選び、決定を押す



3 探す項目を選び、決定を押す



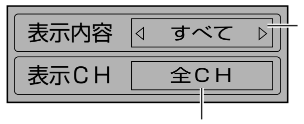
どれか1つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 28ページ）

（右ページへ続く ☞）

お知らせ

●番組内容で探す場合は、Ⓢ（サブメニュー）を押すと、表示させる範囲を変更できます。



「すべて」「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」

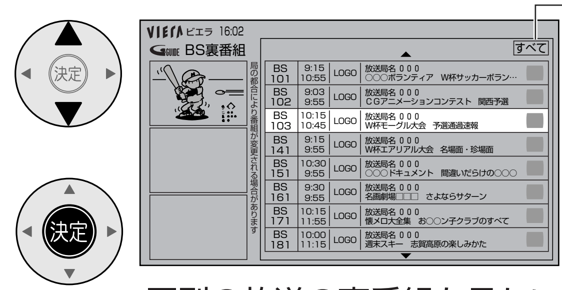
「全CH」「地上A」「地上D」「BS」「CS1」「CS2」

「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。

●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を受信時などに、行われます。最大約4時間かかります。（2006年7月現在）

今の時間帯で放送されている
番組から探す
今放送中から

4 左ページ手順3で「今放送中から」を選んだとき 裏番組から番組を選び、決定を押す



●探す範囲（デジタル放送時のみ表示）
サブメニューボタンを押して表示する範囲を「すべて」「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」に設定できます。

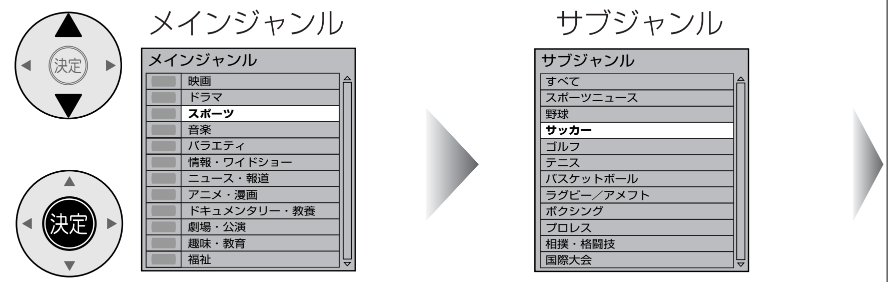
選んだ番組が映ります

■別の放送の裏番組を見たいとき
➡ （地上）アナログ デジタル BS CS（1/2）で切り換える。

番組内容で探す（「ジャンル」「カテゴリー」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません）

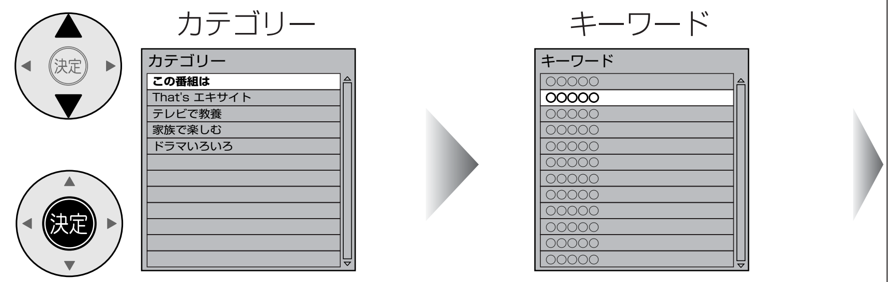
映画やスポーツなど
ジャンルで探す
ジャンル別に

4 左ページ手順3で「ジャンル別に」を選んだとき メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定を押す



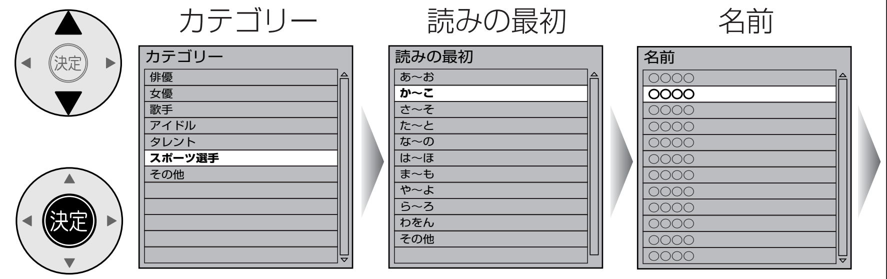
キーワードで探す
キーワードで

4 左ページ手順3で「キーワードで」を選んだとき カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定を押す



出演者で探す
人名で

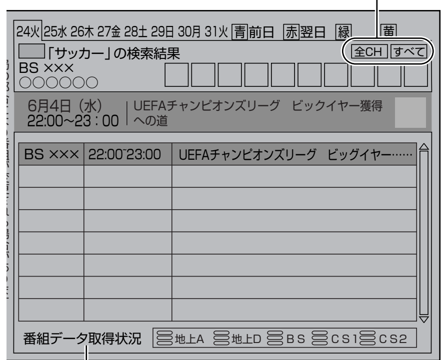
4 左ページ手順3で「人名で」を選んだとき カテゴリー、読みの最初、名前の順に選択、決定をくり返し押す



5 検索結果から… 番組を選び、決定を押す

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは（前日:青ボタン、翌日:赤ボタン）
●サブメニューボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。（☞ 左ページのお知らせ）

例：ジャンル検索の結果



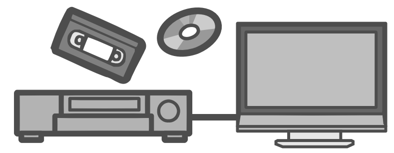
番組データ取得状況の目安（☰ 取得完了）

●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは（☞ 28ページ手順4）
●番組を録画したいときは（☞ 36ページ手順4）

録画予約について （タイマー予約）（連動予約）



予約の方法について

■番組表から予約する

● （番組表）を押して番組表を出し、
録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。
（番組表は最大8日分を表示）

●予約には下記の4種類の方法があります。
お使いの録画機器などに合わせて、予約方法をお選びください。

Irシステムを使って予約	HDMIケーブルを使って予約
タイマー予約	VIERA Linkでタイマー予約
（☞右ページ）	（☞34ページ）
連動予約	IrシステムやVIERA Linkが使えない録画機器への予約 IrやVIERA Linkが使えない機器への予約
（☞右ページ）	（☞34ページ）

■日時を指定して予約する（時間指定予約）

●1週間以上先の番組予約もできます。
●毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。（☞ 40ページ）

「タイマー予約」「連動予約」対応機器

■Irシステムの対応機器

（2006年7月現在）

Irシステムの対応機器は以下のとおりです。

対応機器 ＼ 予約方式	当社製 1995年製以降の ビデオデッキまたはDVDレコーダー	左記以前の 当社製 ビデオデッキ	他社製の ビデオデッキ	他社製の DVDレコーダー
タイマー予約	○ ※1	×	×	×
連動予約	○	○	○ ※2	○ ※3

×印(対応外)の機器の場合は、テレビと録画機器の両方で通常の録画予約をしてください。

※1：NV-WV1、NV-WV10、NV-HV61、NV-H4K、DMR-E700BDを除く
※2：**対応メーカー**/ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
（ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり）
※3：**対応メーカー**/パイオニア、三菱
（ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり）

■VIERA Link(ビエラ リンク)について

●ご利用のためには、VIERA Link（HDAVI Control™）に対応した当社製DVDレコーダー、AVアンプが必要です。
※すべての操作ができるものではありません。

（お知らせ）

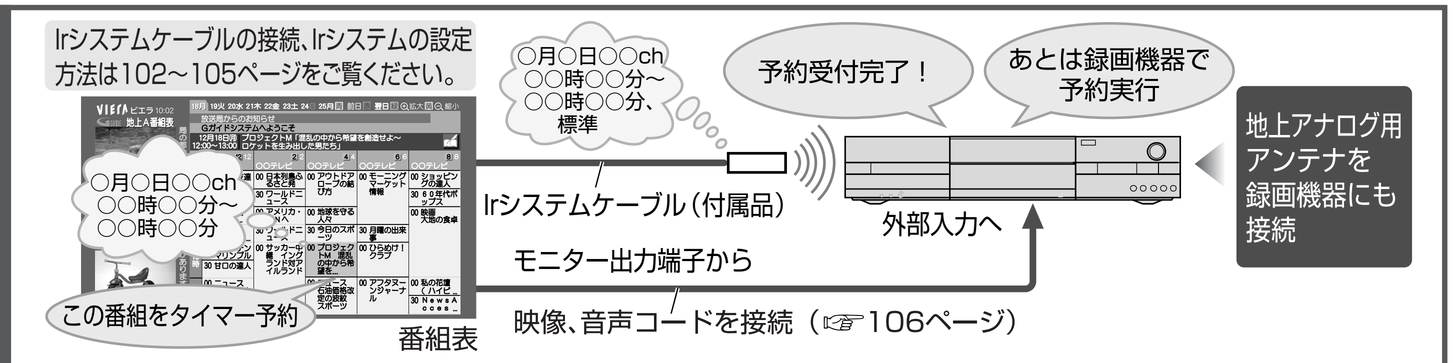
●ハイビジョン画質での録画に対応しているDVDレコーダーなどに録画予約する場合、本機のモニター出力からの録画(Irシステムケーブルを用いた録画など)では、ハイビジョン画質ではなく、標準画質で録画されます。

便利な録画予約（Irシステム）の種類と操作手順について

当社製のビデオデッキやDVDレコーダーの録画予約設定を本機から行う

タイマー予約

※他社製の録画機器ではお使いいただけません



本機側の操作など	録画機器側の操作など
まず右の録画機器側の操作（①、②）を行う **予約設定と準備** ❶番組表で、録画したい番組を選び、決定を押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、決定を押す ❸「詳細設定」を選び、決定を押す ❹詳細設定画面で「タイマー予約」をする （詳しくは☞36ページ）	本機側の操作（❶、❷、❸、❹）のまえに ①リモコンで電源を入れる ②テープやディスクを入れる （本機側の操作❶、❷、❸、❹のあと自動的に電源が切れる）
予約時刻になると デジタル放送予約時は予約した番組の映像と音声を本機が出力します	・地上アナログ放送の予約時は録画機器側のチューナーより録画が実行されます。 ・デジタル放送の予約時は本機からの映像・音声信号により録画が実行されます。

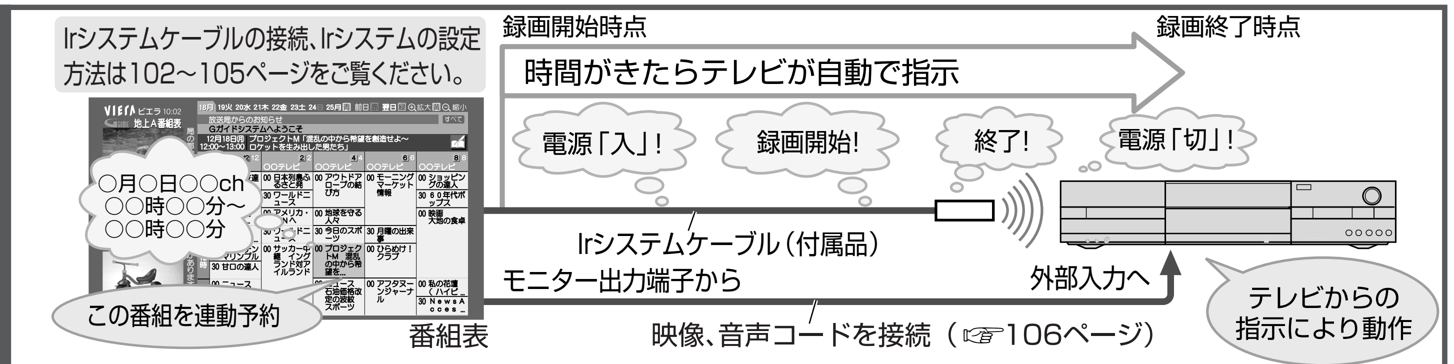
●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。
●予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

●番組の時間変更に合わせて録画したい ●他社製の機器にも録画予約したい

連動予約

（デジタル放送のみ）

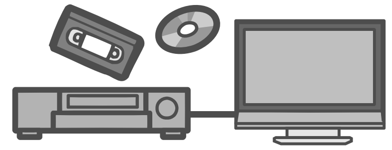
※他社製の録画機器にもお使いいただけます



本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備 ❶番組表で、録画したい番組を選び、決定を押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、決定を押す ❸「詳細設定」を選び、決定を押す ❹詳細設定画面で「連動予約」をする （詳しくは☞36ページ）	①テープやディスクを入れる ②本機から接続した外部入力に切り換える ③録画モードを設定する ④録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると 電源「入／切」・録画開始の信号および、予約した番組の映像と音声を出力します。（終了時刻には停止信号を出力します）	電源が入り、録画が実行されます （終了時刻には電源が切れます）

●他社製の録画機器をお使いの場合や、デジタル放送番組の放送時間が変更になったときでも自動的に追従して録画させたい場合などにお使いください。（局から情報のあるときのみ）

録画予約について（つづき） VIERA Linkでタイマー予約 IrやVIERA Linkが使えない機器への予約



VIERA Link／通常の予約の操作手順について

VIERA Linkに対応した当社製DVDレコーダーの録画予約設定を本機から行う

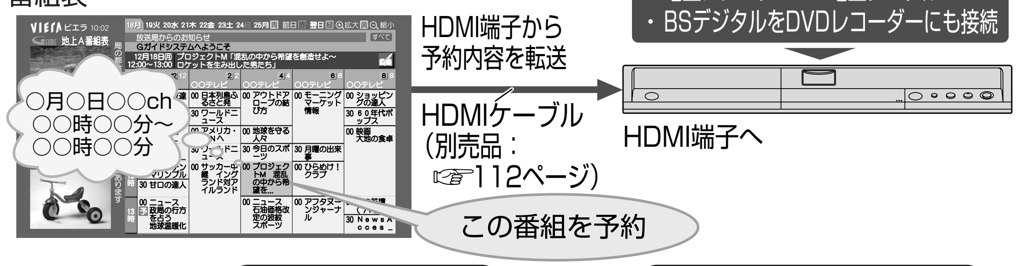
VIERA Linkでタイマー予約

※他社製のHDMI機器ではお使いいただけません。

詳しくは（☞112～115ページ）をご覧ください。

すべてのアンテナ
・地上アナログ　・地上デジタル
・BSデジタルをDVDレコーダーにも接続

番組表



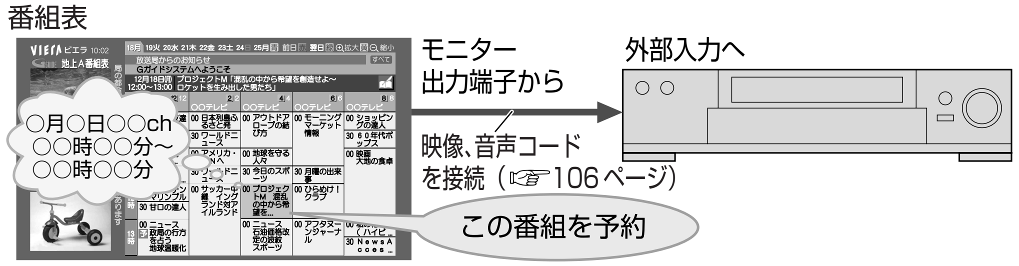
	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び、決定を押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、決定を押す ❸「詳細設定」を選び、決定を押す ❹詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を行う （詳しくは ☞ 36ページ）	機器によっては、録画用のディスクを入れる必要があります。
予約時刻になると		録画が実行されます

●予約した番組はDVDレコーダー側のチューナーで受信して録画されます。（本機のHDMI端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません。）
●有料番組や視聴制限、録画予約の重複については録画機器側の設定に依存します。詳しくは、録画機器側の説明書をご覧ください。

IrシステムやVIERA Linkが使えない録画機器にデジタル放送の録画予約を行う

IrやVIERA Linkが使えない機器への予約（デジタル放送のみ）

番組表



	本機側の操作など	録画機器側の操作など
	まず右の録画機器側の操作（①、②、③）を行う	本機側の操作（❶、❷、❸、❹）のまえに
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び、決定を押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、決定を押す ❸「詳細設定」を選び、決定を押す ❹詳細設定画面で録画機器を「－－」にする（詳しくは☞ 36ページ）	①テープまたはディスクを入れる ②本機から接続した外部入力に切り換える ③録画モード、録画開始、終了時刻を設定する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声を出力します	録画が実行されます

●アナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側のみでも予約設定できます。

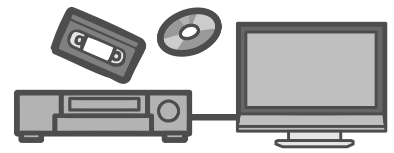
録画についてのご注意事項

録画機器の事前設定	●予約の日時、入力（チャンネル）など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。（例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど）
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合、録画機器は電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要です。お使いの録画機器をご確認ください。 （当社製品での一例）●ビデオデッキ：約15秒 ●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒 ●DVDレコーダー：約90秒
視聴制限時	●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。（☞56ページ）
録画予約後の電源	●電源はリモコンで「切」にしてください。本機の本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。 （地上アナログ放送のタイマー予約時やVIERA Linkでの予約時は「切」にしても録画予約が実行されます）
番組表予約時のデジタル放送の予約開始	●連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。（3時間まで） タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。
実行中の録画予約の中止	●地上アナログ放送時のタイマー予約やVIERA Linkでの予約は、録画機器側で中止してください。 （本機の操作では録画中止できません。） ●デジタル放送時は、別のデジタル放送を選ぶか番組表ボタン、操作一覧ボタンなどを押し、「CHロック」を「解除する」を選ぶと、予約中止されます。 また、録画機器側でも中止してください。
録画中のテレビ画面	●デジタル放送の録画中は、地上アナログ放送と現在録画中のデジタル放送のチャンネルのみご覧いただけます。
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、原則として**「1回だけ録画可能」のコピー制御信号**が加えられ、DVDレコーダーなどのデジタル録画機器では、CPRMに対応した録画機器およびディスクの組み合わせにおいてのみ1回だけ録画が可能になります。 （ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します） ●当社製DVDレコーダーとCPRM対応のディスクの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。 ●アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限って、これまでどおりに録画可能です。（☞136ページ）
ハイビジョン放送の録画画質	●ハイビジョン放送の録画に対応しているDVDレコーダーなどを接続しても、本機のモニター出力から録画すると、地上アナログ放送と同等の画質となります。
地上アナログ放送の録画方法	●地上アナログ放送の録画予約は当社製のDVDレコーダーやビデオデッキによる「タイマー予約」のみ可能です。他社製のDVDレコーダーやビデオデッキには本機から録画できません。（録画機器側で設定してください。）
有料番組録画の課金	●予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。（☞25ページ）

●録画時間が重なったときの動作などは（☞38ページ）
●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

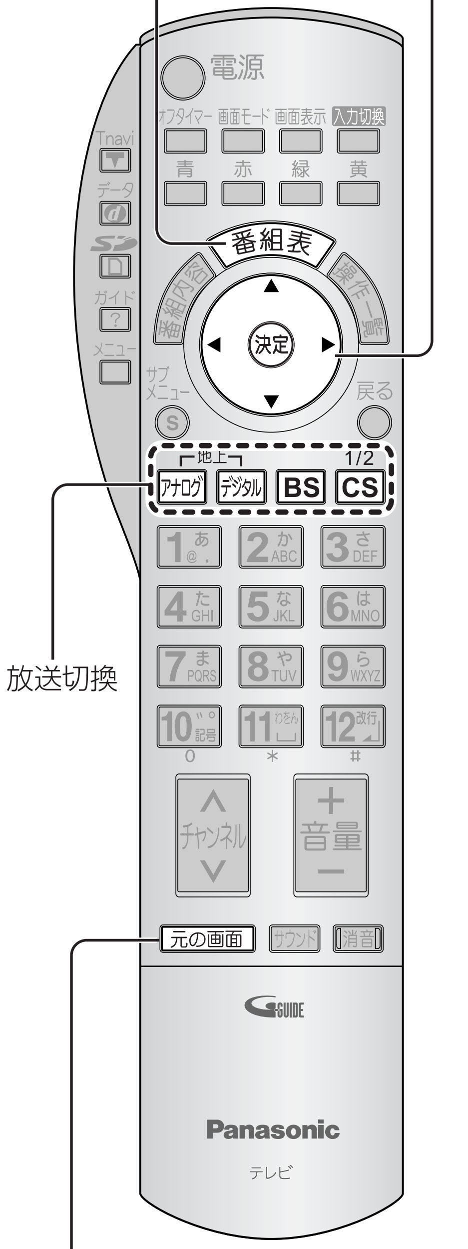
番組表から録画予約する

連動予約　タイマー予約　予約する　毎週予約する



まずご確認ください

- 機器の接続・設定はお済みですか?（☞100～115ページ）
- 操作の全体手順は「録画予約について」（☞32ページ）をご覧ください。



1 「番組表」を押す



2 録画したい放送を選ぶ

地上　1/2
アナログ　デジタル　BS　CS

3 番組表から、予約したい番組を選び、決定を押す



番組表

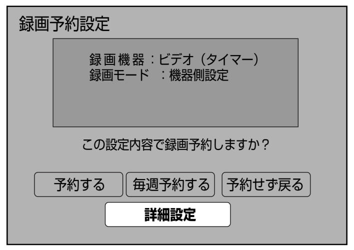
4 番組内容で「録画予約」を選び、決定を押す

- 放送中の番組のとき



- 放送予定の番組は「見るだけ予約」を表示します。
- 予約済みの番組を選んだときは「設定変更」「予約削除」を表示します。
- 暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞56ページ）

5 「詳細設定」を選び、決定を押す



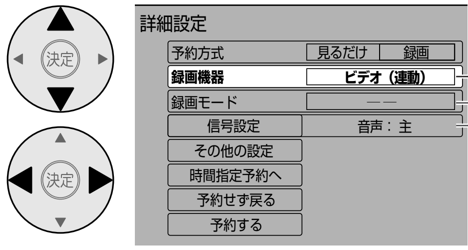
（右ページへ続く☞）

IrシステムまたはVIERA Linkを使って録画する

連動予約

（デジタル放送のみ）
（Irシステムのみ可能）
※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

6 「録画機器」を選び、設定する

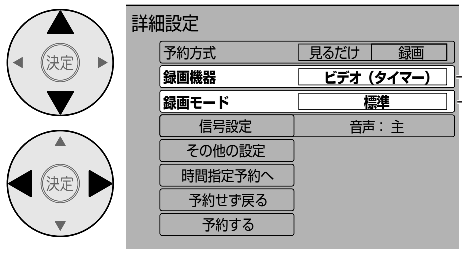


- 「ビデオ（連動）」または「DVDレコーダー（連動）」を選ぶ
- 選べません。録画機器側で設定してください。
- 「二重音声」の設定内容を表示（☞39ページ）
- DVDレコーダーで複数の予約録画をする場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
- 「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞104ページ）

タイマー予約

（VIERA Link、Irシステム共に可能）
※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

6 「録画機器」と「録画モード」を選び、設定する



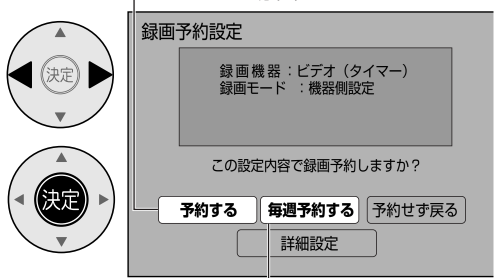
- 「ビデオ(タイマー)」または「DVDレコーダー(タイマー)」またはディーガ(VIERA Link)を選ぶ
- ビデオ(タイマー)のとき
  →「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
- DVDレコーダー(タイマー)のとき
  →「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ
- ディーガ(VIERA Link)のとき
  →選べません。録画機器側で設定してください。
- 「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞104ページ）

上記の設定で簡単に録画予約する

左ページ手順5で「予約する」「毎週予約する」を選び、決定を押す

予約する

選んでいる番組だけを予約する場合に選びます。
「予約が完了しました。」と約10秒間表示します。
- 予約設定時の状態によっては追加メッセージが表示される場合があります。



番組内容画面を表示



毎週予約する

連続ドラマなどを予約する場合に選びます。（同じチャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約設定）
「時間指定予約への変更確認」画面を表示します。
「はい」を選び、決定を押す。
- 番組追従は働きません。
- 信号設定やその他の設定の内容が反映されません。

番組内容画面を表示



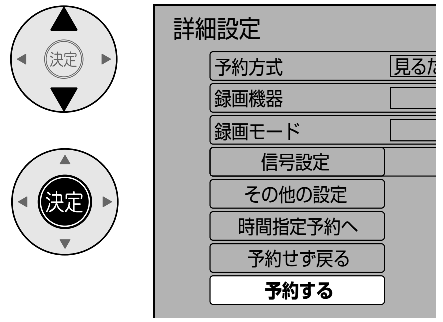
（終わったら 元の画面 を押す）

IrシステムやVIERA Linkを使わずに録画する
（通常の予約録画）
（デジタル放送のみ）

6

- 画面上で「録画機器」を選び、▶で「－－」に設定する。
  「録画モード」は選べません。録画機器側で設定してください。

7 設定が終わったら…「予約する」を選び、決定を押して終了する



さらに詳細な設定をしたいときは

信号設定・その他の設定（☞38ページ）

■録画モードについて
- 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- 「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

お知らせ

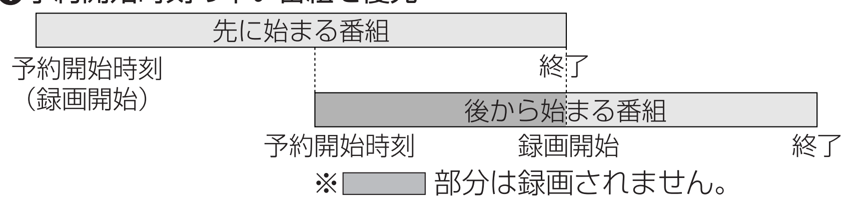
- 「見るだけ予約」「録画予約」の予約実行は同時にできません。
- タイマー予約のときは本機から録画機器に予約情報が送られ、録画機器がタイマー予約状態になります。
- 録画機器がタイマー予約状態にならないときは「予約設定」の項目で「再送信」を行ってください。
- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。

予約の優先順位／予約時のメッセージ

予約の優先順位

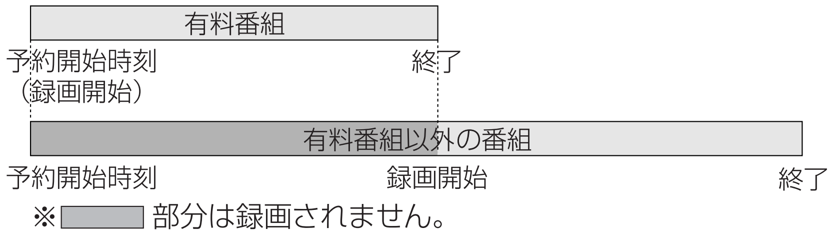
●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまった場合は、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

❶予約開始時刻の早い番組を優先



※▭部分は録画されません。

❷開始時刻が同じ場合は
有料番組(ペイ･パー･ビュー)を優先



※▭部分は録画されません。

●上記以外は、予約一覧の順に録画します。
●タイマー予約と連動予約を混在させないでください。
予約が実行されない場合があります。

予約時のメッセージ

この番組は契約されていません。予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●実行前の予約は24件までです。予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。（☞ 40ページ）
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。●地上アナログ放送の「タイマー予約」やVIERA Linkでの予約では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

予約の詳細設定

信号設定　その他の設定

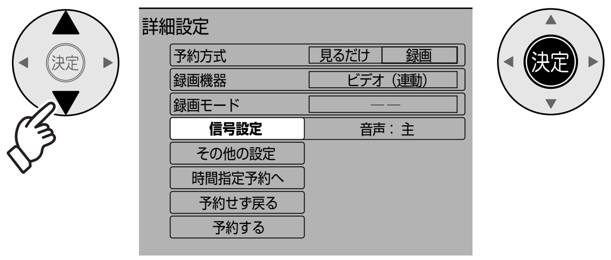
複数の映像、音声がある番組で

録画する信号を選ぶ

信号設定

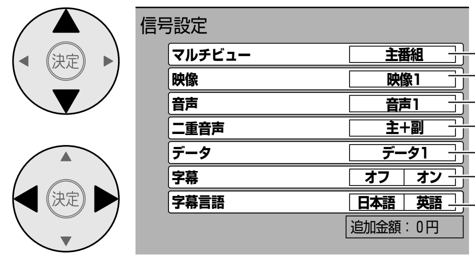
（デジタル放送のみ）

1 37ページ手順6で、「信号設定」を選び、決定を押す



マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。
ただし、2006年7月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

2 各項目ごとに、録画する信号（映像、音声）を選ぶ



●マルチビュー放送のとき
●映像が複数あるとき
●音声が複数あるとき
●二重音声のとき
●データが複数あるとき
●字幕がある番組を字幕付きで録画したいとき→「オン」
●字幕の言語を選ぶとき

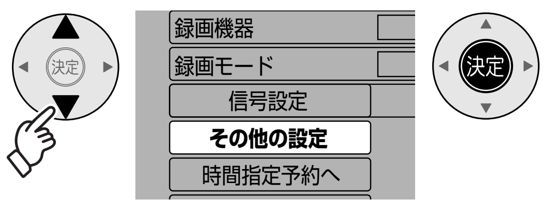
●信号設定で表示される項目と設定内容は、番組や予約の方法によって変わります。
●二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。

（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定を押す ☞ 37ページ）

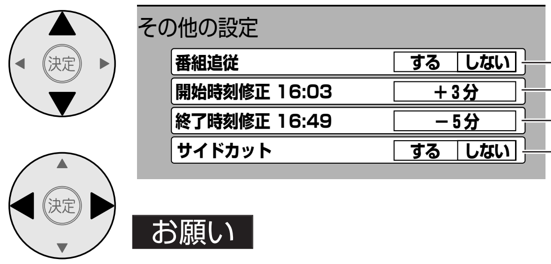
●番組の終了時刻変更に合わせて予約終了時刻の変更や別のチャンネルでの延長番組を録画する（番組追従）
●予約の時間を微調整する
●両端を切り取った映像で録画する（サイドカット）

その他の設定

1 37ページ手順6で、「その他の設定」を選び、決定を押す



2 各項目ごとに、設定する



お願い

●番組追従で予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
●番組追従は「タイマー予約」と「時間指定予約」時は働きません。

●デジタル放送番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいときや延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する→「する」
（局からの情報があるときのみ3時間まで追従）
番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を終了したいとき→「しない」
（予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。）

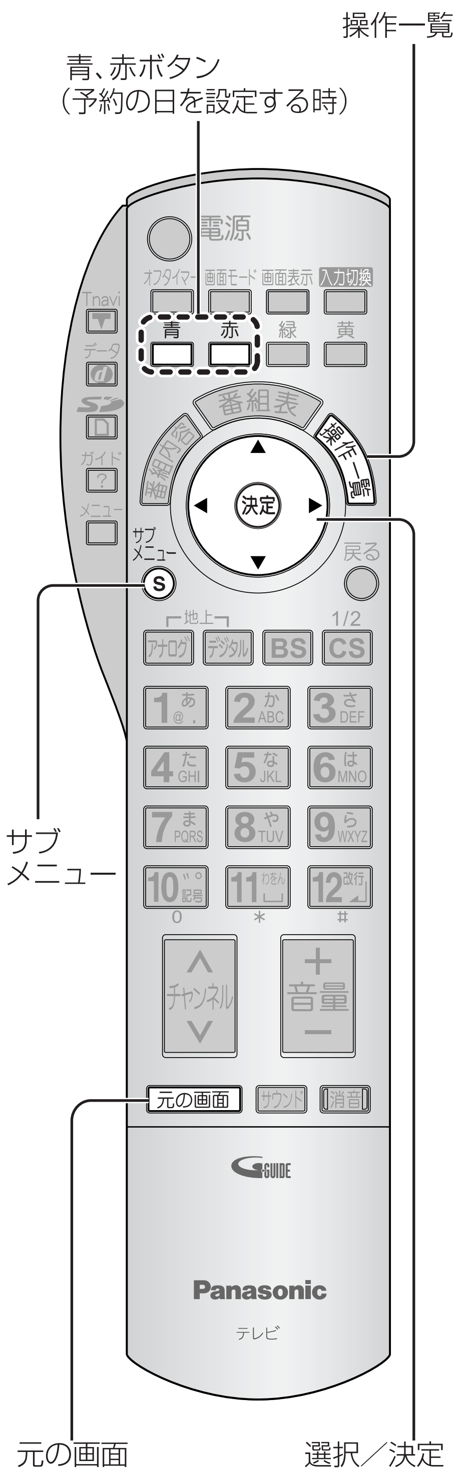
●予約時刻を微調整する
開始時刻修正：「開始時刻−1分」～「終了時刻−6分」までの範囲で設定可能
終了時刻修正：「開始時刻+6分」～「終了時刻+1分」までの範囲で設定可能
※開始時刻～終了時刻が7分以上あることが必要です。

●ハイビジョン放送で、両端に帯がある番組の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力させたいとき→「する」（帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください）
予約録画の実行中は設定できません。また、データ放送のときはサイドカットしません。

（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定を押す ☞ 37ページ）

日時を指定して予約する／取り消し ・確認・変更／事前設定

（時間指定予約）（予約取り消し）（予約一覧）（予約変更）（番組追従）



1 「操作一覧」を押す

2 「予約する」を選び、決定を押す

VIERA ビエラ 操作一覧
番組を探す
予約する
SDを操作する
情報を見る
設定する

3 各項目を選び、決定を押す

番組表で
ジャンル別に
キーワードで
人名で
時間指定予約で
予約一覧
録画・視聴設定

どれか１つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 28ページ）

（右ページへ続く☞）

日時を指定して予約する
時間指定予約

4 各項目ごとに、設定する

左ページ手順3で「時間指定予約で」を選んだとき

予約方式	見るだけ　録画
放送種別	BS
予約チャンネル	200
曜日／日	12月18日（火）
開始時刻 12月18日	20:00
終了時刻 12月18日	21:00
録画機器	ビデオ（連動）
録画モード	−−
信号設定	音声：主
その他の設定	
予約せず戻る	
予約する	

●「見るだけ」か「録画」を選ぶ
●放送種別を選ぶ
●チャンネルを選ぶ
●曜日／日を選ぶ　日付指定（1カ月先まで）↔毎日↔毎週（月～土）↕ 毎週（日）～毎週（土）↔毎週（月～金）
（青ボタンと赤ボタンでも切り換わります）
●開始・終了時刻を選ぶ
●録画機器を選ぶ（詳しくは ☞ 37ページ）
●録画モードを選ぶ（詳しくは ☞ 37ページ）
●「二重音声」の設定内容を表示（二重音声の番組時のみ有効）（変更は信号設定 ☞38ページ）
●「サイドカット」などの設定を変更するとき（☞ 38ページ）

5 「予約する」を選び、決定を押す

その他の設定
予約せず戻る
予約する

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 56ページ）

●確認画面またはエラー画面が出た場合、表示内容を確認し操作してください。
●タイマー予約の設定時、録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合は、「再送信」を行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

予約の取り消しや確認、変更をする
予約取り消し
予約一覧
予約変更

4 変更や取り消したい予約を選び、決定を押す

左ページ手順3で「予約一覧」を選んだとき

CS1 777	12月10日(月) 9:15~10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア
CS2 105	12月11日(火) 10:15~10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選
BS 101	12月12日(水) 9:03~9:55	W杯モーグル大会 予選通過者
BS 155	12月13日(木) 9:15~9:55	W杯エアリアル大会 名場面・珍場面
CS1 222	12月13日(木) 10:30~10:55	○○○ドキュメント 問題いだらけの○○○
CS1 333	12月14日(金) 9:30~9:55	名画劇場□□□ さよならサターン
BS 444	12月14日(金) 10:15~11:55	懐メロ大全集 おー〇〇子クラブのすべて

予約一覧　　予約の状態をアイコン表示（☞ 127ページ）

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ24件、最大で48件まで表示されます。
※地上アナログ放送のタイマー予約やVIERA Linkでの予約時は表示されません。

■予約の確認後は、
元の画面 を押すと、一覧表が消えます。

■番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても「設定変更」「予約削除」などを選べます。（☞ 36ページ）

予約内容や実行結果をパネル表示

設定変更　取り消し

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は
「設定変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します）

「タイマー予約」を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

■実行中の予約は
予約一覧からの、設定変更や取り消しはできません。
（実行中の録画予約の中止 ☞ 35ページ）

■実行済みの予約は
「履歴削除」を選んで決定すると、予約一覧から削除ができます。（予約一覧でサブメニューボタンを押しても削除ができます。）

（終わったら 元の画面 を押す）

「番組追従」の事前設定
番組追従

4 「する」「しない」を選び、設定する

左ページ手順3で「録画・視聴設定」を選んだとき

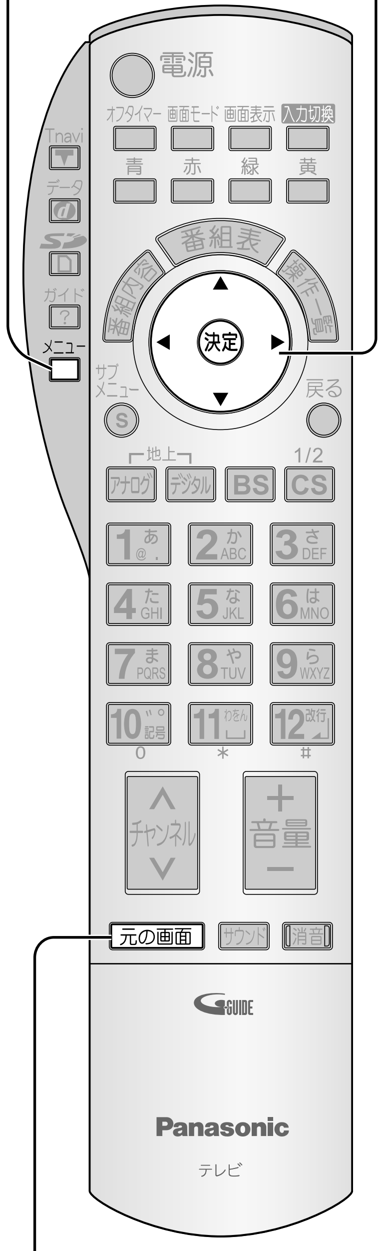
録画・視聴設定	
番組追従	する　しない

●デジタル放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」
※「タイマー予約」「時間指定予約」時は働きません。
（詳しくは、☞ 38ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

画質をお好みで調整する

メニュー　選択／決定



元の画面

1 調整したい放送または外部入力の画面にして、「メニュー」を押す

メニュー

2 「画質の調整」を選び、決定を押す

メニュー
画質の調整
音声の調整
画面の設定
初期設定

（右ページへ続く ☞ ）

番組に合わせて映像を選ぶ　映像メニュー

「映像メニュー」を選び、設定する

画質の調整	1／2ページ	
標準に戻す	ビデオ1	
映像メニュー	ユーザー	
バックライト	+20	
ピクチャー	+30	
黒レベル	0	
色の濃さ	0	
色あい	0	
シャープネス	0	
液晶AI	オフ	オン

●映像メニューが「ユーザー」のときに放送または入力信号の略称を表示

- スタンダード　標準の映像。
- シネマ　映画に向いた映像。
- ダイナミック　明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
- ユーザー　お好みに合わせてきめ細かく調整。
  ●SDメモリーカードの写真再生時は「写真」と表示します。

●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶します。　（終わったら 元の画面 を押す）

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1～4、D端子入力1、2、HDMI、SDメモリーカード、Tナビ（電子説明書と共用）

映像メニューをお好みで調整する　映像メニューの調整

バックライト
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
液晶AI
色温度
ビビッド
明るさオート

各項目ごとに、調整する　例 映像メニューが「ユーザー」のとき

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻すとき、決定を押す（標準に戻す）
●お好みに合わせて見やすい明るさに（バックライト）
●部屋の明るさに合わせた濃淡・明るさに（ピクチャー）
●夜の場面や髪の毛などを見やすく（黒レベル）
●お好みの濃さに（色の濃さ）
●肌色をきれいに（色あい）
●映像の輪郭を見やすく（シャープネス）
●白や黒がメリハリ感のある映像に→「オン」（液晶AI）
●お好みの色調に　●暖色→「低」　●寒色→「高」（色温度）
●色を鮮やかに→「オン」（ビビッド）
●周囲の明るさに応じた見やすい画面に→「オン」（明るさオート）

画質の調整	1／2ページ	
標準に戻す	ビデオ1	
映像メニュー	ユーザー	
バックライト	+20	
ピクチャー	+30	
黒レベル	0	
色の濃さ	0	
色あい	0	
シャープネス	0	
液晶AI	オフ	オン

画質の調整	2／2ページ		
色温度	低	中	高
ビビッド	オフ	オン	
明るさオート	オフ	オン	
テクニカル	切	入	

●調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに、映像メニューが「ユーザー」（SDメモリーカードの写真再生時は「写真」）の場合は、放送および入力信号の種類ごとに記憶します。
●ピクチャーのレベルを明るい画像で上げても変化しません。また、暗い画像で下げても変化しません。
●液晶AIはTナビおよびSDメモリーカードの写真再生時は調整できません。（終わったら 元の画面 を押す）

「映像メニュー」がユーザーまたは写真のとき、きめ細かく画像を調整する　テクニカル

① 「テクニカル」を選び、「入」を選ぶ

画質の調整	2／2ページ		
色温度	低	中	高
ビビッド	オフ	オン	
明るさオート	オフ	オン	
テクニカル	切	入	

② 「テクニカル」画面にする

③ 各項目ごとに、調整する

テクニカル			
標準に戻す	ビデオ1		
エッジ補正	弱	中	強
細部補正	弱	中	強
ガンマ補正	弱	中	強
黒伸長	+15		
白文字補正	+15		

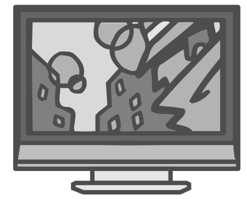
●放送または入力信号の略称を表示

- エッジ補正　画像（白い文字など）の輪郭を強調。
- 細部補正　細かい部分を強調した画質に。
- ガンマ補正　中間輝度を調整。強：ダイナミック、中：スタンダード、弱：シネマに相当。
- 黒伸長　中間より暗い部分の階調変化を調整。
- 白文字補正　白い文字などの白さを強調。

（終わったら 元の画面 を押す）

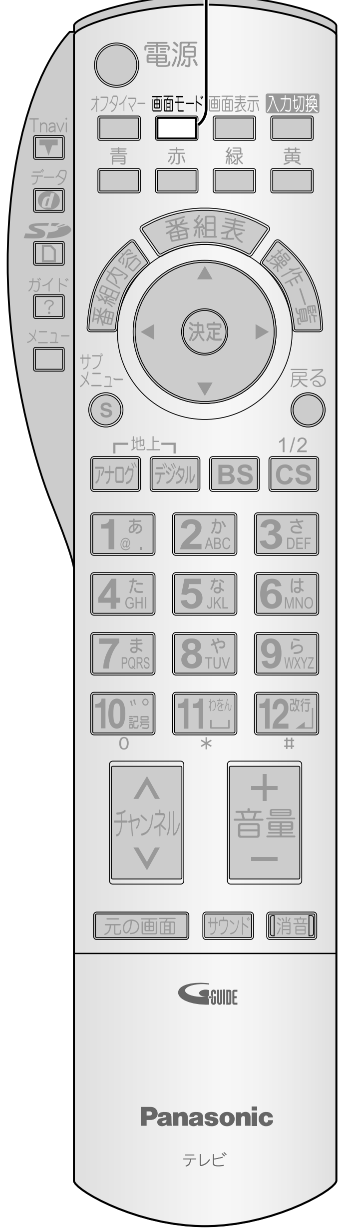
画面のサイズを変える（ハイビジョン以外のとき）

（セルフワイド）（画面モード）



地上アナログ放送の4：3の映像などを、本機の16：9の画面に表示する方法が選べます。

画面モード



自動で拡大画面にする　セルフワイド

ハイビジョン映像以外のときに

画面モード

1回押すと セルフワイド になります

（オリジナル画像）　（自動的に…）



横縦比4：3の映像 → 左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大



上下に黒帯のある映像 → 黒帯の量により、自動的に画面を拡大（拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません）

お知らせ

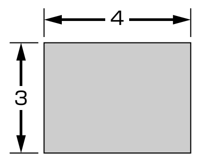
- ●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは（☞ 50ページ）
- ●DVDレコーダーやHDMIなどの映像信号が525p（480p）の場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
- ●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）

■映像信号の種類について

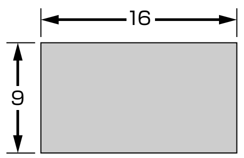
●本機で表示できる主な映像信号は次の5種類です。
1125p（1080p）_59.94Hz/60Hz、1125i（1080i）、750p（720p）、525p（480p）、525i（480i）
このうち1125p（1080p）、1125i（1080i）、750p（720p）はハイビジョン映像信号です。（本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています。）
・数字は映像信号の総走査線数（有効走査線数）
・英文字は走査線方式の略称を表しています。
（i：インターレース（飛び越し走査）・p：プログレッシブ（順次走査））

●地上アナログ放送は通常、横縦比4：3の525i（480i）信号で放送されています。（デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号も同じです。）

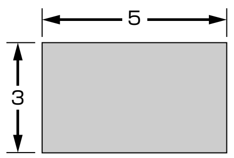
■映像の横縦比（アスペクト比）●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。



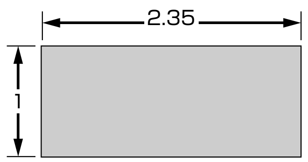
●VHF/UHF放送（一部のデジタル放送）



●ハイビジョン放送
●ワイドクリアビジョン放送
●ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）



●ビスタビジョンサイズⅡソフト



●シネマビジョンサイズソフト

●上下に黒帯のある映像を「レターボックスサイズ」と呼ぶことがあります。

手動で画面モードを変える　画面モード

ハイビジョン映像以外のときに

画面モード

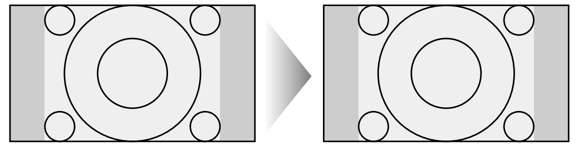
画面モードを表示中に
押すたびに切り換わる

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル →（セルフワイドへ戻る）

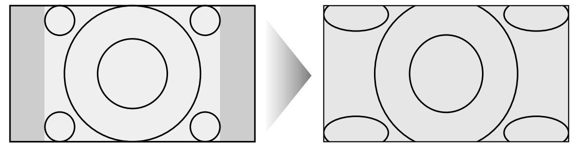
●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

（オリジナル映像）　（切り換えると…）

ノーマル
オリジナル映像をそのまま表示。

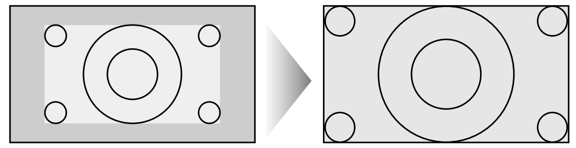


ジャスト
違和感の少ない映像に拡大する。

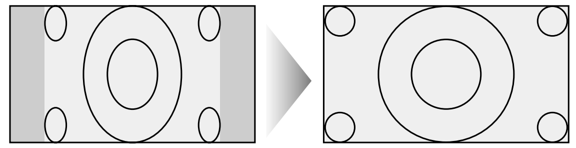


拡大する比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

ズーム
全体を拡大する。



フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。



●さらに細かく調整したいとき（☞ 48ページ）

- ●画面モードは、放送や入力（地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ1～4、D端子1、2、HDMI）ごとに、それぞれ525iと525pの信号別に記憶します。（ただし、46ページのサイドカットのときは記憶しません）
- ●映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。
  - ・D4端子やS2映像入力端子から画面サイズの情報を受け取ったとき（☞ 145ページ）
  - ・ID-1検出やED2検出が働いたとき（☞ 145ページ）

お知らせ

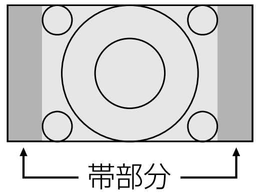
- ●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

画面のサイズを変える ハイビジョンのとき

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16：9の画面に拡大表示できます。
（帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます）

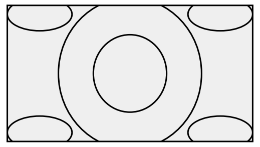
サイドカットをするとき

■両端に映像のない帯部分があるとき（4：3の映像）



画面モードボタンを続けて数回押すと

例 サイドカットジャストの画面



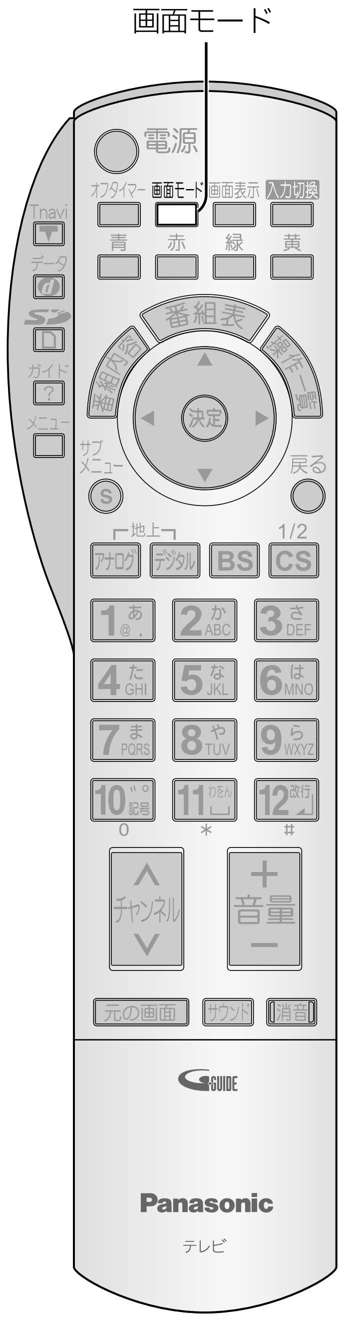
ハイビジョンの高画質映像ではありません

サイドカットが必要ないとき

■ハイビジョン映像が画面一杯に表示されているとき（16：9の映像）



そのままハイビジョン画面をお楽しみください

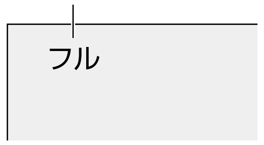


サイドカット画面にする サイドカットセルフワイド

1 デジタル放送やHDMI入力がハイビジョン映像のときに

画面モード 1回押す

「フル」と表示



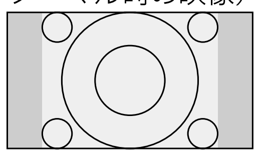
（ハイビジョン映像）

2 「フル」表示中に

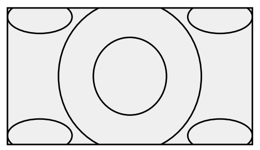
再度 画面モード 押す

約5秒間メッセージが表示され、サイドカットになります。
（HDMI入力時は表示しません）

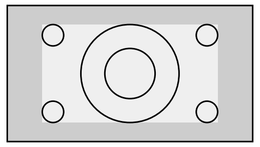
（サイドカット前のノーマル時の映像）　（自動的に…）



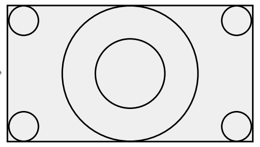
横縦比4：3の映像



左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大



上下に黒帯のある映像



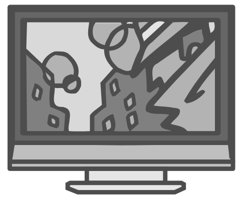
黒帯の量により、自動的に画面を拡大（拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません）

●「元の画面」「画面モード」のボタン操作で解除します。
（チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます）

お知らせ

●サイドカットにできる信号は1125p（1080p）、1125i（1080i）、750p（720p）のときです。
●HDMI入力時はサイドカットセルフワイドはありません。
●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは（☞ 50ページ）
●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）
●モニター出力端子からは、両端を切り取った映像で出力します。
（データ放送時を除く。予約実行中の場合は ☞ 38、39ページ）

サイドカットセルフワイド　画面モード（サイドカット）



手動で画面モードを変える 画面モード（サイドカット）

デジタル放送やHDMI入力がハイビジョン映像のときに

画面モード　画面モードを表示中に

押すたびに切り換わる

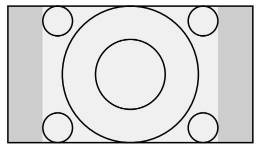
サイドカットセルフワイド → サイドカットノーマル → サイドカットジャスト → サイドカットズーム → サイドカットフル

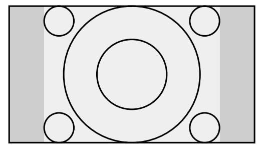
●1回押すと「サイドカットセルフワイド」から切り換わります。

（サイドカット前のノーマル時の映像）　（切り換えると…）

サイドカットノーマル

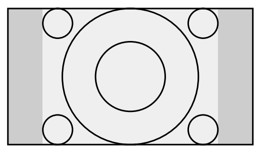
サイドカット後の映像をそのまま表示。

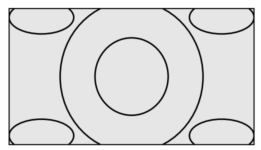




サイドカットジャスト

左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大する。

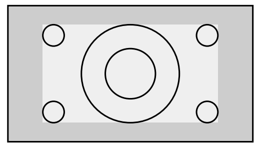


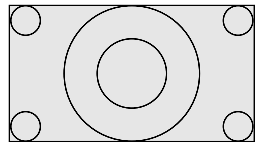


拡大する比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

サイドカットズーム

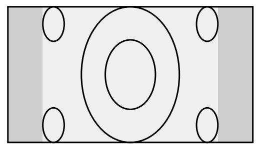
全体を拡大する。

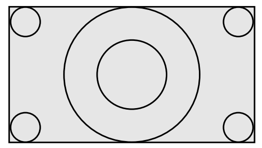




サイドカットフル

左右を拡大して画面いっぱいにする。

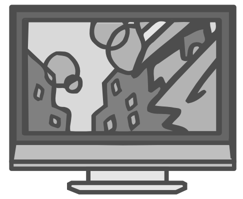




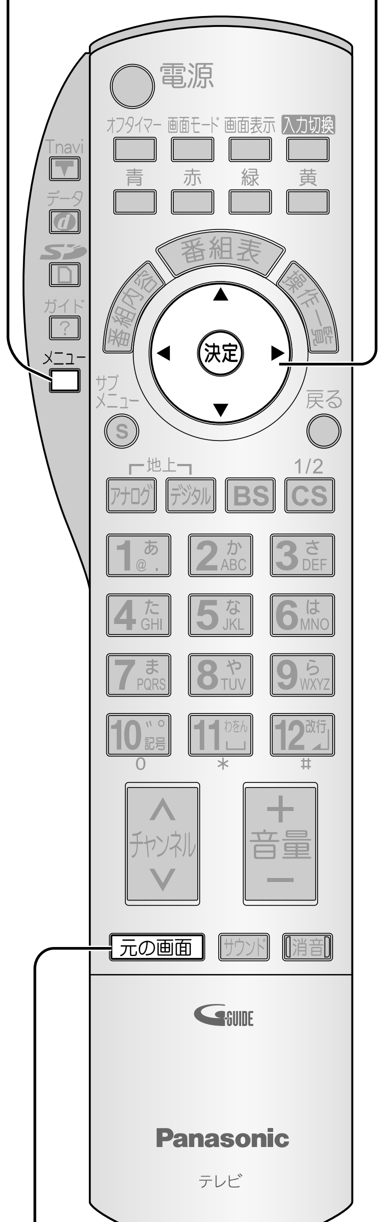
●さらに細かく調整したいとき
（☞ 48ページ）

画面の位置やサイズの微調整

（垂直位置／サイズ）（水平サイズ）



45ページや47ページの画面モード切り換えでさらに詳細な調整をしたいとき



垂直の位置、サイズを細かく調整する

垂直位置/サイズ

※画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。

1 調整したい画面のときに
「メニュー」を押す

メニュー

2 「画面の設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- **画面の設定**
- 初期設定

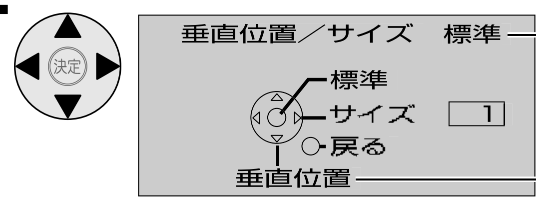
3 「垂直位置／サイズ」を選び、決定を押す

画面の設定　1／2ページ

垂直位置／サイズ		
水平サイズ	1	2
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

（右ページへ続く ☞）

4 画面を見ながら操作する



■標準に戻すときは

決定

■画面モード「フル」の調整（1125i時のみ）

●画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。



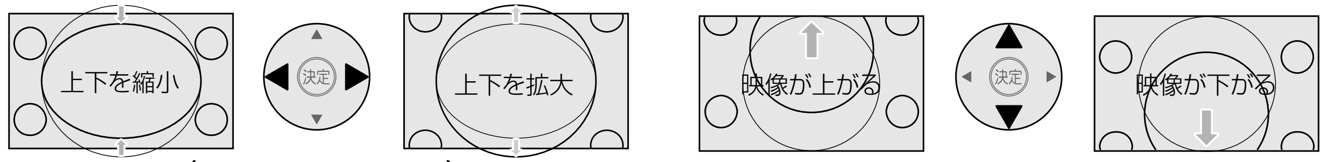
（2段階）

お知らせ

●画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。
●サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。
●ジャストのサイズを「1」にしたときは、垂直位置の調整はできません。

■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整（ワイドクリアビジョンも調整できます。）

●画面の上下の幅を拡大、縮小する。　●画面外にはみ出た画像を見る。



（ジャスト：　3段階
ズーム　：15段階）

（調整範囲は拡大により変わります）

（終わったら 元の画面 を押す）

水平のサイズを調整する

水平サイズ

1 調整したい画面のときに
「メニュー」を押す

メニュー

2 「画面の設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- **画面の設定**
- 初期設定

（右ページへ続く ☞）

3 「水平サイズ」を選び、設定する

画面の設定　1／2ページ

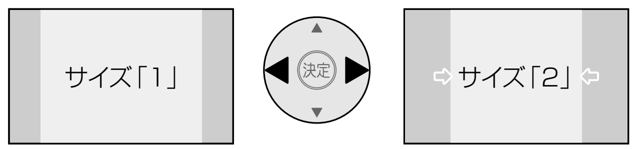
垂直位置／サイズ		
水平サイズ	1	2
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

お知らせ

●サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。

■画面モード「ノーマル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を狭める。



（2段階）●左右の帯の量が増えて画面が狭まる。

■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を拡大する。



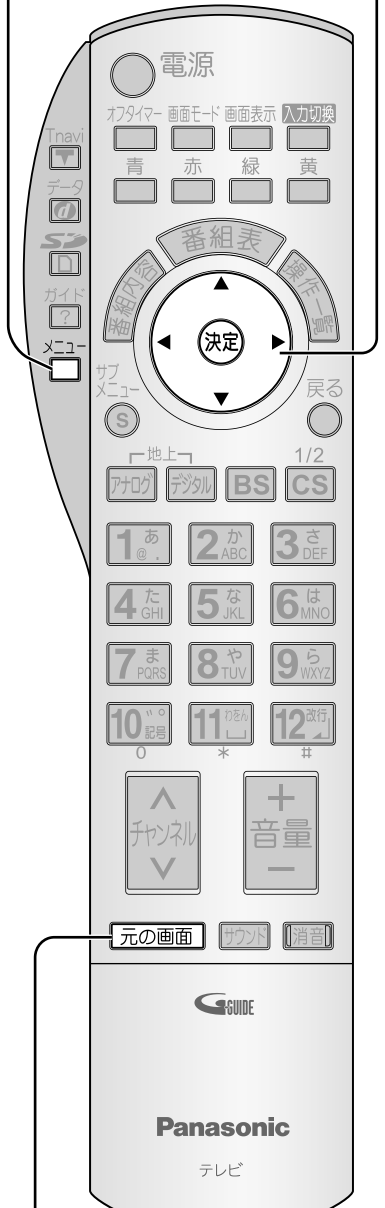
（2段階）●左右が拡大される。

●「フル」のときでも750p、1125p、1125i時は調整できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

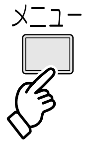
画面の設定をお好みで変える

メニュー　　選択／決定

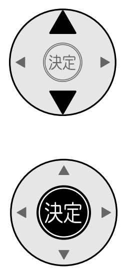


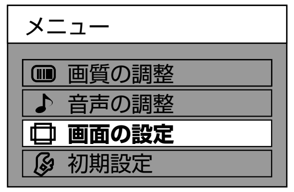
元の画面

1 設定したい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す



2 「画面の設定」を選び、決定を押す





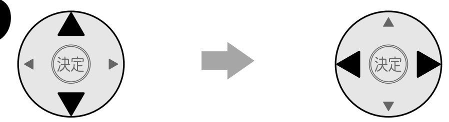
（右ページへ続く ☞ ）

画面が気になるとき
お好みで調整する

画面の設定

セルフワイド
NR(ノイズリダクション)
MPEG NR
3次元Y/C
ID-1検出
ED2検出
デジタルシネマリアリティ
525p色マトリックス

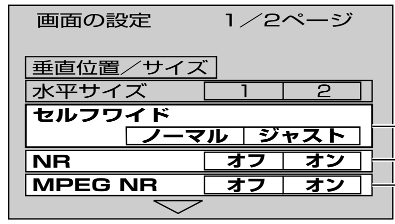
3 各項目ごとに、設定する

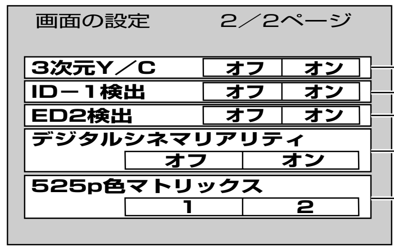


●▼ をくり返し押すと、次のページになります。

工場出荷時の設定

●セルフワイド ････ジャスト	●ID-1検出 ････････････オン
●NR ･････････････････オフ	●ED2検出 ････････････オン
●MPEG NR ･･････････オフ	●デジタルシネマリアリティ･オン
●3次元Y/C ･･･････････オン	●525p色マトリックス ･･･1





●**セルフワイド**
「セルフワイド」のとき4:3映像を
●オリジナルのまま見る→「ノーマル」
●自動拡大して見る→「ジャスト」

●**NR**
映像のざらつきを少なくする→「オン」

●**MPEG NR**
MPEG映像のブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）を検出して低減させる→「オン」

●**3次元Y/C**
虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」
ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」

●**ID−1検出**
ビデオなどの映像信号に、ID-1（画面サイズの識別信号）があるとき画面サイズを自動拡大する→「オン」

●**ED2検出**
ワイドクリアビジョン放送のとき、画面サイズを自動拡大する→「オン」

●**デジタルシネマリアリティ**
毎秒24コマで撮影された映画の
●映像を忠実に再現する→「オン」
●映像が不自然なとき→「オフ」

●**525p色マトリックス**
D端子1、2に接続した機器の出力が525p（480p）のとき、映像の色が自然な色あいになるように設定する。
●NTSC（SD）方式（通常）→「1」
●HD方式→「2」

お知らせ

●「NR」や「MPEG NR」、「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶します。

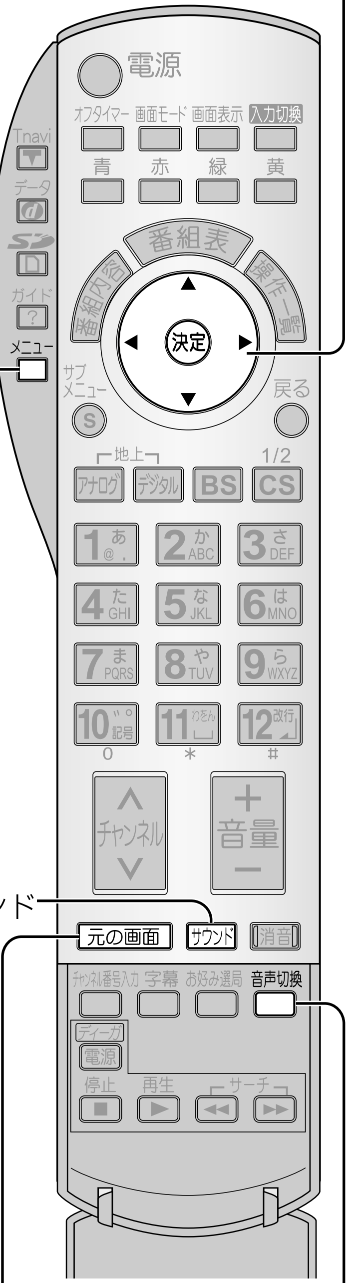
> **放送および入力信号**：地上アナログ放送、ビデオ入力1～4、D端子入力1、2、HDMI、デジタル放送など（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル、SDメモリーカード、Tナビ、電子説明書）

●「MPEG NR」は、1125p（1080p）信号のときは設定できません。
●「3次元Y/C」は、デジタル放送、D端子1、2、HDMIのときは設定できません。
●「ID-1検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
●「ED2検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「ワイド」と画面に表示。
●「ED2検出」はワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
●ワイドクリアビジョンとは、現行のテレビ放送（横縦比4：3）と画面のワイド化（横縦比16：9）の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。本機は自動的に画面を拡大します。
●「デジタルシネマリアリティ」は525i（480i）信号の場合のみ設定できます。
●「525p色マトリックス」は、525p（480p）信号の場合のみ設定できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

音声をお好みで調整する/音声を切り換える

音声切換　サウンド　サウンドの調整



1 調整したい放送または外部入力の画面にして
「メニュー」を押す

メニュー

2 「音声の調整」を選び、決定を押す

メニュー
画質の調整
♪ 音声の調整
画面の設定
初期設定

（右ページへ続く ☞ ）

音声を切り換える 音声切換

音声切換

1回押すと、現在の音声を表示、
表示中に、押すたびに切り換わる
（切り換えのできる音声があるときのみ）

●2ヵ国語（二重）放送のとき

主（日本語） → 副（外国語） → 主＋副（日本語＋外国語）

●ステレオ放送のとき（地上アナログ放送のみ）

ステレオ → モノラル（雑音のあるときに聞きやすく）

●デジタル放送のときに、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

お知らせ

●電源を「切」「入」すると、2ヵ国語放送のときは「主」に、ステレオ放送のときは「ステレオ」に戻ります。
●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。
●衛星デジタル放送では、切り換えた音声が有料の場合もあります。

お好みの音声を選ぶ

サウンド

「サウンド」を選び、設定する

音声の調整	1／2ページ	
標準に戻す		
低音補正	1	2
音量オート	オフ	オン
サウンド	スタンダード	
バス	0	
トレブル	0	
バランス	0	
サラウンド	オフ	

- スタンダード　全音域のバランスを良くした音
- スタジアム　音の広がりを重視した音
- ミュージック　メリハリ感を強調した音
- シネマ　映画の視聴に適した音
- ニュース　人の声を聞きやすくした音

■サウンドボタンでも、直接切り換えができます

サウンド

一回押すと、現在の状態を画面左下部に表示します。
表示中に押すたびに、サウンドが切り換わります。
●録画予約実行時は切り換えができません。

●サウンドは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1～4、D端子入力1、2、HDMI、Tナビ（電子説明書と共用）

サウンドをお好みで調整する

サウンドの調整

低音補正
音量オート
バス
トレブル
バランス
サラウンド
イコライザー
音量補正

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

▼ をくり返し押すと、次のページになる。

音声の調整	1／2ページ	
標準に戻す		
低音補正	1	2
音量オート	オフ	オン
サウンド	スタンダード	
バス	0	
トレブル	0	
バランス	0	
サラウンド	オフ	
イコライザー	オフ	オン

- ●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻すとき、決定を押す
- ●低音が反射して響く環境や夜に低音を抑えて聞くとき→「2」
- ●小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整→「オン」
- ●低音を調整
- ●高音を調整
- ●左右の音量を調整
- ●臨場感を楽しみたいとき
  - ●アナログ放送→モノラル放送時「モノラル」
    →ステレオ放送時「ワイド」
  - ●デジタル放送→「アドバンスト」
  - ●音がひずむ場合は→「オフ」
- ●スピーカーの音を聞き易い特性にする→「オン」

音声の調整	2／2ページ
標準	地上デジタル
音量補正	0

- ●放送または入力信号の略称を表示
- ●放送や入力信号を切り換えて音量が変化するとき
  →調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから音量を調整してください。

お知らせ

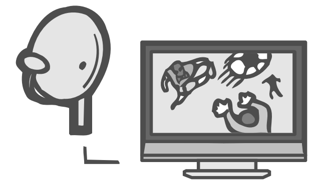
●「低音補正」はイコライザーが「オフ」のときは設定できません。
●「サラウンド」は、地上アナログ放送の2ヵ国語放送で「主＋副」音声のときは、働きません。
●「アドバンスト」サラウンドについて
- 音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。
  本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
- 本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
- ヘッドホン／イヤホン端子やモニター出力、光出力（PCM時）からの音声にも働きます。
- 「アドバンスト」サラウンドを選んで録画した場合、再生時はサラウンドをオフにしてください。
  （再生時もサラウンドを有効にしますと異常な音声になります）

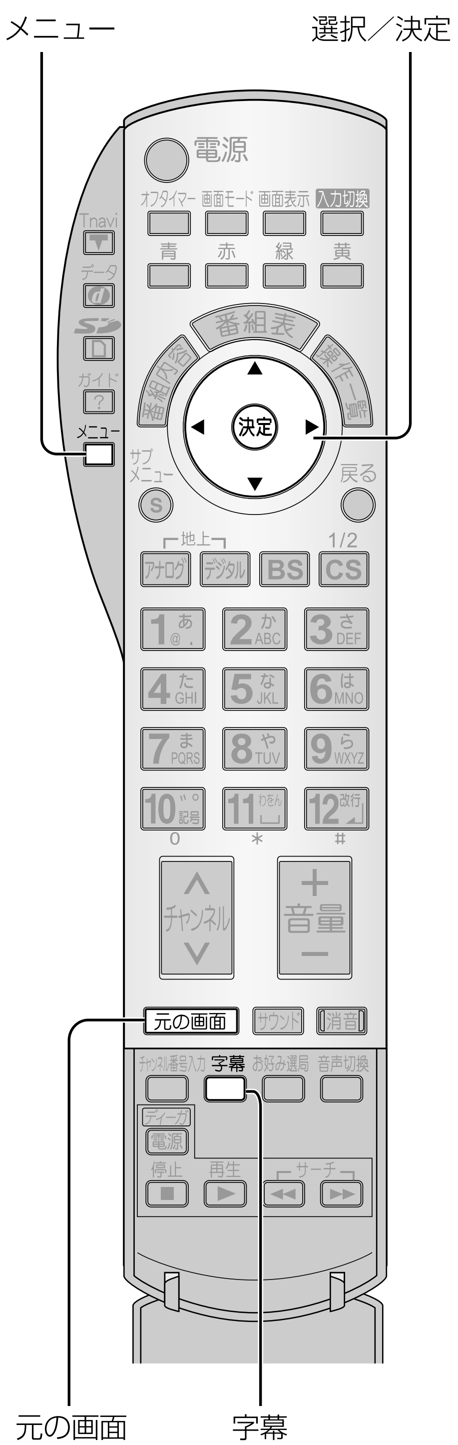
●「イコライザー」は、ヘッドホンを接続したときには働きません。
●バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、低音補正、サウンドごとに記憶します。
●音量補正は、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1～4、D端子入力1、2、HDMI、Tナビ（電子説明書と共用）ごとに記憶します。

（終わったら 元の画面 を押す）

システム設定

（字幕の設定）（選局対象）（タイトル表示）





1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- 初期設定

3 「システム設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- デジタル放送設定
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

（右ページへ続く ☞ ）

●「制限項目設定」については（☞ 56ページ）

●「文字入力設定」については（☞ T navi編12、14ページ）

デジタル放送の
字幕や文字スーパーがある場合に表示する

字幕の設定

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

4 「字幕の設定」を選び、決定を押す

システム設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定

5 各項目ごとに、設定する

字幕の設定

字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

●字幕のオン／オフ
●字幕の言語を選ぶ
●文字スーパーのオン／オフ
●文字スーパーの言語を選ぶ

■字幕の切り換えは
字幕ボタンでも可能です

字幕

1回押すと、現在の状態を表示します。
表示中に押すたびに、字幕の「オン」と「オフ」が切り換わります。

工場出荷時の設定値

●字幕 …………………オフ
●字幕言語 ……………日本語
●文字スーパー ………オフ
●文字スーパー言語 …日本語

●字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。
　文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
●地上アナログ放送の文字放送（字幕）は見られません。

（終わったら 元の画面 を押す）

デジタル放送で
（チャンネルボタン）を押して
順送りできるチャンネルを選ぶ

選局対象

4 「選局対象」を選び、設定する

システム設定

字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
タイトル表示	オフ	オン

お好み　リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定（☞ 87ページ）で設定した13～36までのチャンネル。

テレビ　テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ　ラジオ放送（音声が主）のチャンネルのみ。
データ　データ放送のチャンネルのみ。
（☞ 15ページ）

すべて　現在放送されている、すべてのチャンネル。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組のタイトル表示のオン／オフを設定する

タイトル表示

4 「タイトル表示」を選び、設定する

システム設定

字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
タイトル表示	オフ	オン

オン　チャンネルを変えたときに、番組のタイトル（☞ 19ページ）などを表示する。
オフ　タイトルを表示しない。（チャンネル番号は表示）

（終わったら 元の画面 を押す）

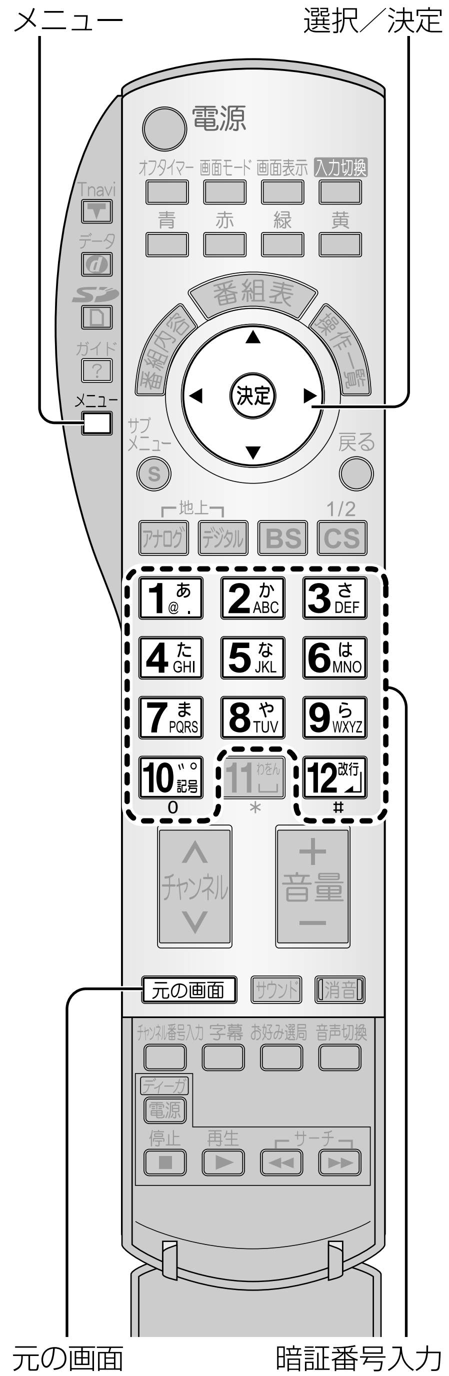
（お知らせ）

●「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

システム設定

（視聴可能年齢）（一番組限度額）（暗証番号変更）（暗証番号削除）

■制限項目設定とは…
- 視聴可能年齢や購入金額の制限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- 初期設定

3 「システム設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- デジタル放送設定
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「制限項目設定」を選び、決定を押す

システム設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて
- タイトル表示　オフ　オン

5 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10（0）

- 初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモをしておいてください。

（右ページへ続く ☞ ）

- 入力がないと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。
- 「ブラウザ制限」については
（T navi編 ☞ 5ページ）

視聴できる年齢を制限する
視聴可能年齢

6 「視聴可能年齢」を選び、年齢の制限を決める

制限項目設定

視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

- 制限できる年齢は
→「4才」～「19才」（1才単位）、
「無制限（工場出荷時）」

（終わったら 元の画面 を押す）

■設定した年齢や購入限度額を超える番組を選ぶと…
（1）暗証番号の入力画面を表示

視聴制限があります。
暗証番号を入力してください。
－－－－

（2）1 ～ 10 を押して、暗証番号を入力する。
（間違えた場合は 12 を押す）
（3）番組が映る。

- 「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると、電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

有料番組のとき 1番組の購入金額を制限する
一番組限度額

6 「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

制限項目設定

視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

- 制限できる金額は
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」
「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限（工場出荷時）」

（終わったら 元の画面 を押す）

制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する
暗証番号変更

6 「暗証番号変更」を選び、決定を押す

制限項目設定

視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

7 新しい暗証番号を4桁で入力し、決定を押す

1 ～ 10（0）

暗証番号変更
①～⑩ 番号入力　＃ 1文字削除　戻る
暗証番号を変更します。
暗証番号を入力してください。
－ － － －

- 入力がないと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

8 画面上の指示に従って
再度暗証番号を4桁で入力する

- 忘れないように、メモをしておいてください。

（終わったら 元の画面 を押す）

暗証番号を取り消す
暗証番号削除

6 「暗証番号削除」を選び、決定を押す

制限項目設定

視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

7 「はい」を選び、決定を押す

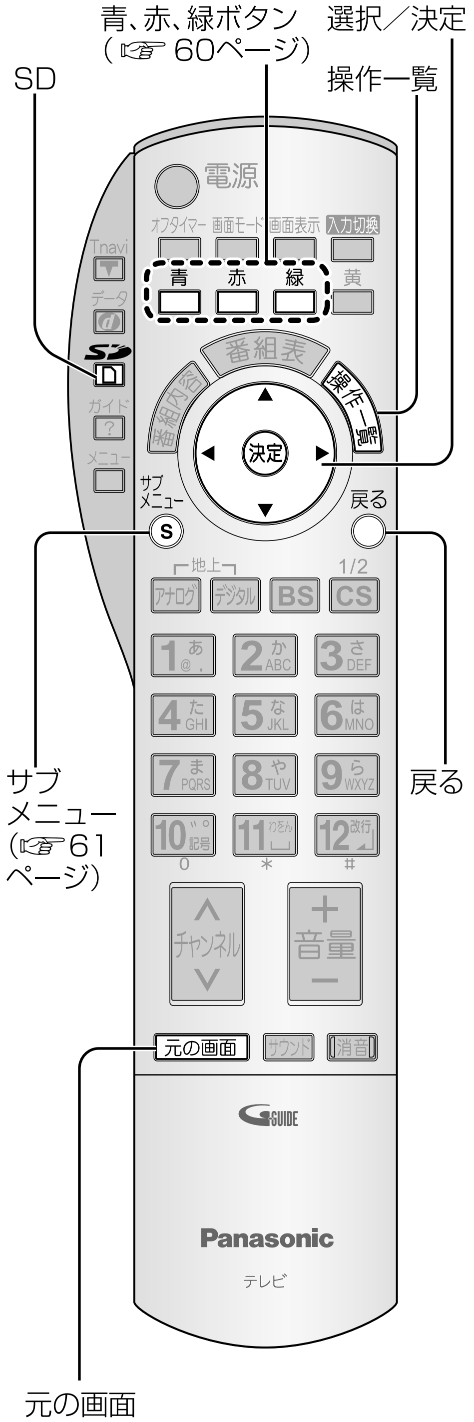
暗証番号削除
項目選択　決定　戻る
暗証番号を削除します。よろしいですか？
はい　いいえ

- 視聴制限は、解除になります。

（終わったら 元の画面 を押す）

SD(エスディー)メモリーカードの 写真を見る

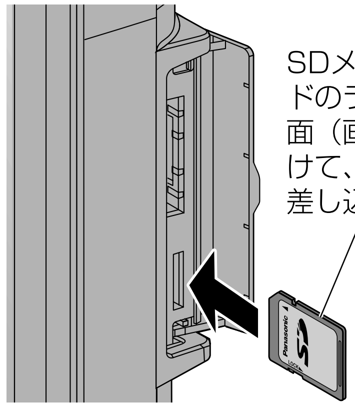
●録画中は、操作できません。
●Tナビ中の操作は「T navi編」をご覧ください。
●音楽や音声など、音の再生はできません。
●動画は見られません。
●写真画像は録画できません。(モニター出力端子から出力されません。)



SDメモリーカードの写真を見る

※SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

1 写真が保存されている
SDメモリーカードを挿入する
(右側面扉内)



2 SD を押す

■写真の表示はメニュー操作からでも可能です。
① 操作一覧 を押す。
②▼▲で、「SDを操作する」を選び、決定を押す。

3 表示方法を選び、決定を押す

表示方法選択
- スライドショー開始
- スライドショー設定
- マルチ表示(DPOF設定)
- シングル表示

右ページ　60ページ

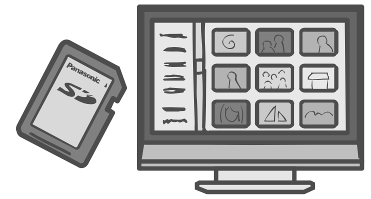
●SDメモリーカードの全フォルダ(全ディレクトリ)内を探し、本機で表示可能な写真を表示します。
●SDメモリーカード内のファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す。

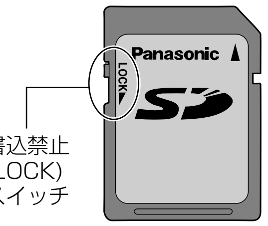
■再度表示したいとき
➡ SD を押す。

■SDメモリーカードを抜くとき
➡ (1) 元の画面 を押す。(テレビ画面に戻る)
(2) SDメモリーカードを奥まで押して指を離す。

スライドショー設定



■SDメモリーカードについて



●24 mm×32 mm×2.1 mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
●本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された写真データを写真現像店に出すときのプリント枚数を設定することができます。DCF規格[Design rule for Camera File system:電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]の画像データに限ります。(当社製のデジタルカメラ「LUMIX」など現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものがDCF規格を採用しています。)
●本機では、2 GB※までのSDメモリーカードを動作確認しています。SDHCメモリーカード(2 GBを超える容量のカード)には、対応していません。最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。http://panasonic.jp/support/tv (2006年7月現在) ※使用可能領域は少なくなります。
●miniSD™カードを本機にて使用する場合は、専用のminiSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。

■パソコンで編集したデータも見ることができます
●JPEG形式のファイルを見ることができます。
※拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
●画素数が160×120〜3840×2160 (8,294,400画素)の画像データを表示できます。
●パソコンでのフォーマット形式は、「FAT16」または「FAT12」です。
●パソコンでは、ディレクトリをフォルダと呼んでいます。
●画像を作成した機器の種類やソフトウェアの組み合わせによっては、本機で表示できないこともあります。

■SDメモリーカードを廃棄／譲渡するときのお願い
パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄／譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去されることをおすすめします。
メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

写真の表示切り換え方法や表示間隔(秒)を
設定する
スライドショー設定

左ページの手順3で「スライドショー設定」を選んだとき
「再生モード」「画像表示間隔(秒)」を設定する

全画像再生
- スライドショー開始
- 再生モード　自動　手動
- 画像表示間隔(秒)　5

スライドショー開始
決定を押すとスライドショーが始まります。

画像表示間隔(秒)
再生モードが「自動」のとき、写真を切り換える間隔。

再生モード
リモコンの▲▼を押して写真を切り換えるとき➡「手動」
自動的に写真を切り換えるとき➡「自動」

●写真サイズが大きいときは、間隔が設定より長くなります。

■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ
(デジタルカメラがサポートしている場合)

自動再生ファイル選択
- 全画像再生 ― すべてを連続再生するとき
- DPOF自動再生ファイル1
- DPOF自動再生ファイル2
- DPOF自動再生ファイル3

ファイルを選んで、自動で再生するとき

(終わったら 戻る を押す)

エスディー SDメモリーカードの 写真を見る（つづき）

（スライドショー開始）（マルチ表示）（シングル表示）

SDメモリーカードの写真を 連続して見る

スライドショー開始

58ページの手順3で「スライドショー開始」を選んだとき、「スライドショー設定」で設定したスライドショーが始まります。

再生モードが「自動」のとき

■止めるとき ➡ 決定ボタンを押す。

■止めた後に再開するとき ➡ ▲▼を押す。（終わったら 戻る を押す）

SDメモリーカードの写真を 一覧表で見る

マルチ表示

※マルチ表示は、サムネイル（小画像）がないと表示されません。（パソコンで編集したり、一部のデジタルカメラで撮影した写真にはサムネイルが含まれていない場合があります。）

58ページの手順3で「マルチ表示」を選んだとき

記録されている画像の総枚数

アクセス中表示：データの読み込み中に表示します。
表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。



画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字まで）

選択している画像（▲▼◀▶で移動）

スクロールバー

●次ページにも画像があるときは黄色の表示。（▲▼で移動）

エラー表示（読み込めない画像など）

選択している画像の情報
- ●No：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
- ●日付：画像がSDメモリーカードに書き込まれた日
- ●画素数：横×縦
- ●プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数（☞右ページ）

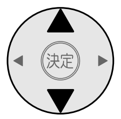
■表示方法を変えたいとき
- ●画像を連続して見るとき ➡ 緑（緑ボタン）を押す。（☞上記）（スライドショー開始）
- ●画像を1枚ずつ見るとき ➡ 赤（赤ボタン）を押す。（☞下記）（シングル表示）
- ●マルチ表示に戻すとき ➡ 青（青ボタン）を押す。

（終わったら 戻る を押す）

SDメモリーカードの写真を 1枚ずつ見る

シングル表示

58ページの手順3で「シングル表示」を選んだとき



押すたびに写真が切り換わる

画面表示ボタンを押すと消える。（再度押すと表示）



■写真を回転するには

●押すたびに90°ずつ時計回り回転。





●表示される写真の大きさは、写真の解像度により異なります。（常に画面一杯に表示するわけではありません。）

（終わったら 戻る を押す）

写真現像店などに出す プリント枚数設定

（DPOF設定）

写真現像店などに出すときに 写真のプリント枚数を設定する

DPOF設定

- ●プリント枚数設定はDCIMフォルダに記録されているJPEGファイルのみ対応しています。
- ●DCF規格の写真とファイル名が半角8文字以下のJPGファイルのみ設定できます。ファイル名に使用できる文字は、英数半角文字、-（ハイフン）、_（アンダーバー）、~（チルダ）です。（パソコンで編集したデータは基本的には設定できません）
- ●SDカードのLOCKが書き込み禁止になっていると設定ができません。（☞59ページ右上図）

1 マルチ表示画面で プリントしたい写真を選び、決定を押す

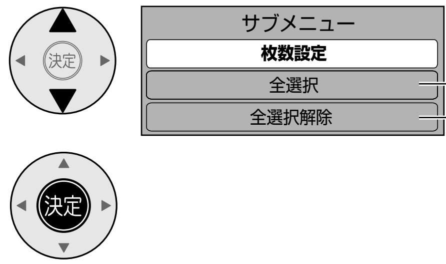


●選んだ写真に赤い三角の印が付きます。（再度押すと選択を解除）ただし、DPOF規格に準拠していない写真は選択できません。

2 サブメニュー を押す

●DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラなどで撮影した写真の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

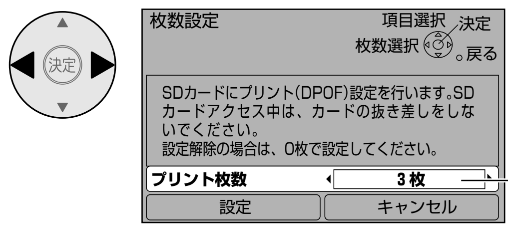
3 「枚数設定」を選び、決定を押す



●選択可能な全写真を選択します。（全選択）

●全選択を解除します。（全選択解除）

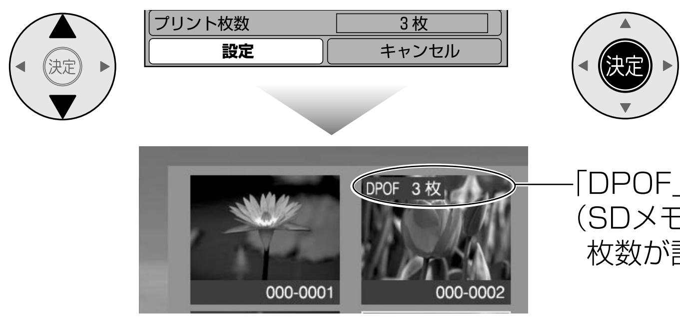
4 枚数を設定する



●0～999枚まで設定

●0枚にすると設定解除

5 「設定」を選び、決定を押す



「DPOF」と枚数を表示（SDメモリーカードに枚数が記録される）

●画面表示ボタンを押すと、DPOF枚数表示／非表示が切り換わります。表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

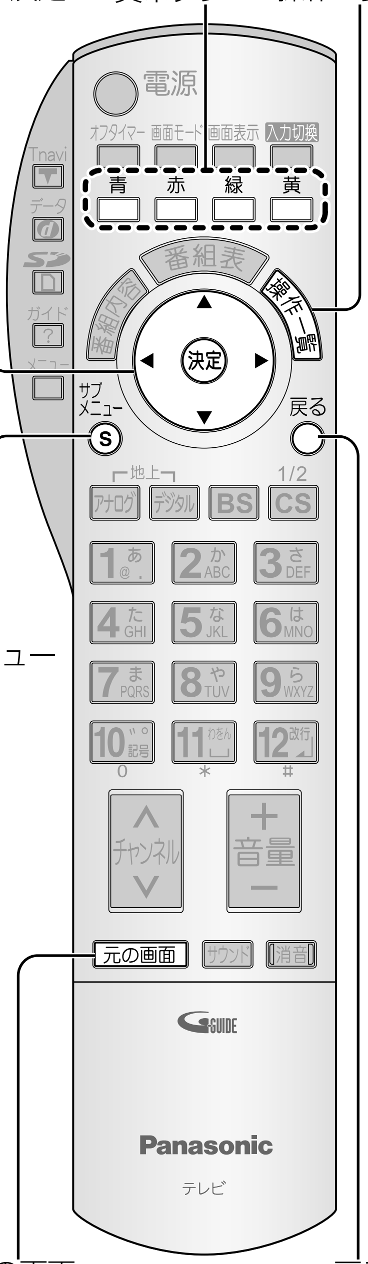
■別の写真のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順1～5をくり返す。

（終わったら 元の画面 を押す）

VIERA Link(ビエラ リンク)を使う

(ディーガ(操作一覧)) (自動入力切換) (録画予約) (見ている番組を録画)

まずご確認ください
●VIERA Link対応機器の接続と設定はお済みですか?
(☞112〜115ページ)



ご利用のためには、VIERA Link (HDAVI Control™)に対応した当社製DVDレコーダー、AVアンプが必要です。
※すべての操作ができるものではありません。

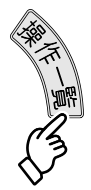
■VIERA Link(ビエラ リンク)とは
●本機とHDMIケーブル(別売品)を使って接続したVIERA Link対応機器を自動的に連動させて、1つのリモコンで簡単に操作できる機能です。

■VIERA Linkでのディーガの簡単操作について
●本機のリモコンでディーガの操作ができます。
●ディーガのメニュー操作 [ディーガ(操作一覧)]
●ディーガの操作時に、テレビ画面をディーガ画面に切り換えます。[自動入力切換]
●本機の番組表から録画予約 [録画予約]
●見ている番組を簡単録画 [見ている番組を録画]
●本機の電源を「切」にするとディーガの電源も連動して「切」にできます。
[電源オフ連動] (☞114ページ)

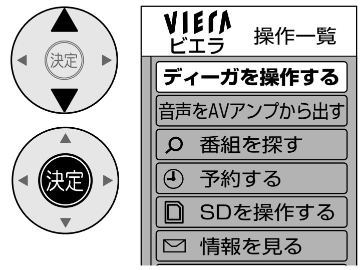
(お知らせ)
●VIERA Link(ビエラ リンク)でDVDなどを見たりAVアンプから音声を出しているとき、手動でディーガやアンプの電源を「切」にしても、本機の電源は「入」のままです。

本機のリモコンで
ディーガ(DIGA)のメニュー画面を操作する
[ディーガ(操作一覧)]

1 「操作一覧」を押す



2 「ディーガを操作する」を選び決定を押す



自動的にディーガの操作画面に切り換わります。

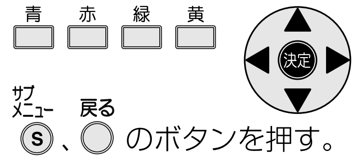
3 ディーガの機能を本機のリモコンで操作する

ディーガ操作一覧(DMR-EX150の場合)



■本機の操作に戻るには
[元の画面] を押す。

(お知らせ)
●ディーガの機能を本機のリモコンで操作するには



ⓢ、◯ のボタンを押す。
詳しくはディーガの説明書をご覧ください。

ディーガの操作時に
テレビ画面をディーガの画面に切り換える
[自動入力切換]

ディーガの再生やメニュー操作などを始める

▶ 自動的に本機の電源が「入」になりディーガの画面に切り換わります。

■テレビの画面に戻すときは
本機リモコンの [元の画面] を押す。

(お知らせ)
●切り換わらないときは、VIERA Link対応機器の接続と設定をご確認ください。
(☞112〜115ページ)

本機で予約設定してディーガへ転送する
[録画予約]

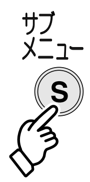
番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び決定する

▶ 36ページの手順で「タイマー予約」の設定をする
※「ディーガ(VIERA Link)」を選ぶ。

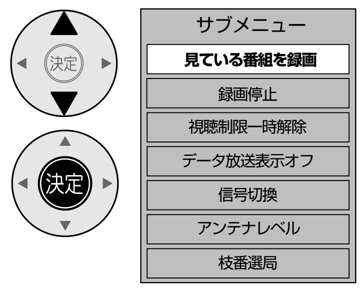
予約の内容がディーガへ転送されます。

本機のリモコンで
今見ている番組の録画を始める
[見ている番組を録画]
●録画機器は録画可能な状態にしてください。
(録画機器の説明書をご覧ください)

テレビ放送のとき「サブメニュー」を押す



▶ 「見ている番組を録画」を選び決定する 例)地上デジタル放送の場合



●メッセージが約10秒間表示され、今見ている番組がディーガに録画されます。

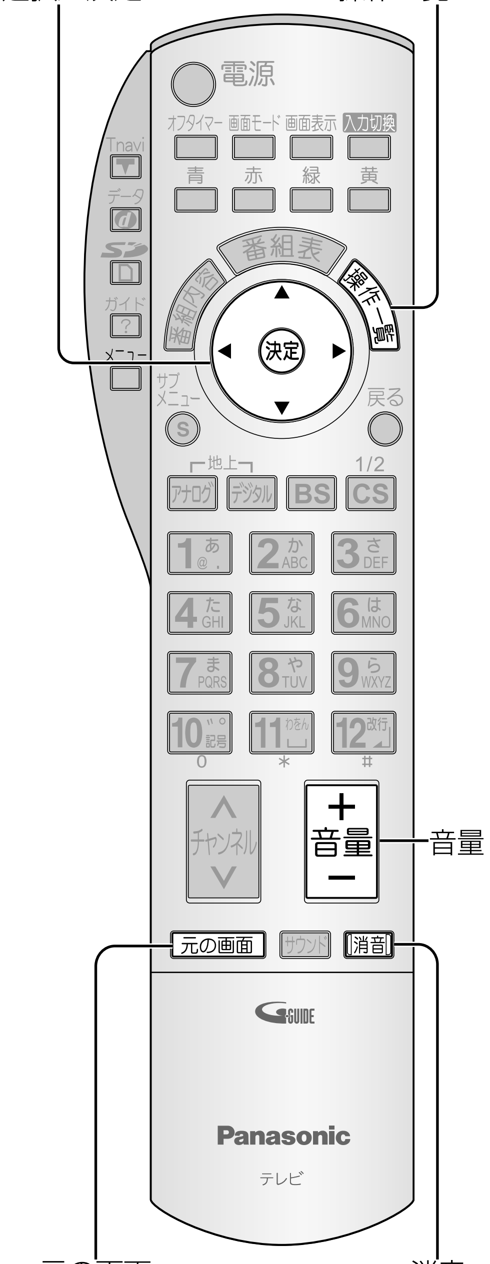
■録画を停止するには
ⓢ(サブメニュー) を押して「録画停止」を選び決定を押す。
※番組が終了しても録画機器は自動停止しません。

(お知らせ)
●有料番組や視聴制限、録画予約の重複については、録画機器側の設定に依存します。詳しくは録画機器の説明書をご覧ください。録画の状態は、録画機器側で確認してください。

VIERA Link（ビエラ リンク）を使う（つづき）

（AVアンプ）（ワンタッチ再生）

まずご確認ください
- VIERA Link対応機器の接続と設定はお済みですか？
（☞112～115ページ）



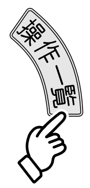
ご利用のためには、VIERA Link（HDAVI Control™）に対応した当社製DVDレコーダー、AVアンプが必要です。
※すべての操作ができるものではありません。

■VIERA Link(ビエラ リンク)でのAVアンプの簡単操作について
- 本機のリモコンでAVアンプの音声に切り換え、音量調整ができます。
  AVアンプ
- AVアンプのリモコンでディーガの映像､AVアンプの音声に切り換え再生します。
  ワンタッチ再生
- 本機の電源を「切」にするとAVアンプの電源も連動して「切」にできます。
  電源オフ連動 （☞114ページ）

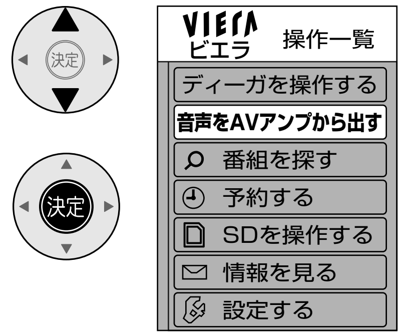
本機のリモコンで 音声をAVアンプから出す

AVアンプ

1 「操作一覧」を押す



2 「音声をAVアンプから出す」を選び決定を押す



本機の音声が消え、AVアンプの電源が入ります。

■音量を調整するには
本機のリモコンの音量ボタン［＋音量－］で調整します。

■音を消すには
［消音］を押す。
（もう一度押すと解除します。）

■テレビの音声に戻すには
［操作一覧］を押し、「音声をテレビから出す」を選び決定を押す。

AVアンプのリモコンで DVDを再生させる

ワンタッチ再生

AVアンプのリモコンにある「ワンタッチ再生」ボタンをディーガに向けて押す

本機／ディーガ／AVアンプの電源が入り、DVD再生が始まります。
（音声はAVアンプから出ます）

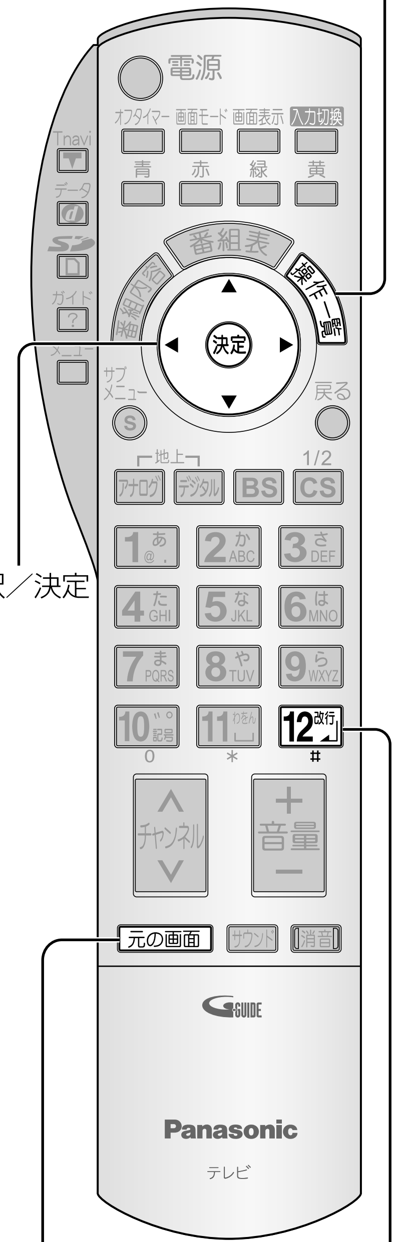
■停止するには
AVアンプとディーガをそれぞれ操作して電源「切」にする。

（終わったら本機のリモコンの［元の画面］を押す）

お知らせ
- テレビのチューナーを使ったデジタル放送録画中は次の各機能は使えません。
  - ・ディーガの操作一覧
  - ・録画予約
  - ・見ている番組を録画
  - ・音声をAVアンプから出す
- 上記録画中でも次の機能は動作します。
  - ・自動入力切換
  - ・電源オフ連動
  - ・電源オン連動
  - ・ワンタッチ再生

お願い
- DVDなどを再生中、手動でAVアンプの電源を「入」にした場合もアンプからの音声に自動的に切り換わりますが、本機のリモコンでの音量調整はできません。この場合、アンプ側で音量調整してください。

いろいろな情報を見る　放送メール　購入記録 購入記録送信結果 双方向通信一覧



1 「操作一覧」を押す

VIERA ビエラ　操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- SDを操作する
- 情報を見る
- 設定する

■未読の放送メールがある場合、橙色になります。

2 「情報を見る」を選び、決定を押す

VIERA ビエラ　操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- SDを操作する
- **情報を見る**
- 設定する

（右ページへ続く ☞ ）

デジタル放送局や本機からの
お知らせや情報を見る
放送メール

●インターネットメールではありません。

3 「放送メール」を選び、決定を押す

- **放送メール**
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧

●放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

4 確認したい放送メールを選び、決定を押す

既読	BS	メールタイトル1
既読	BS	メールタイトル2
既読	BS	メールタイトル3
未読	CS1	メールタイトル4
未読	CS2	メールタイトル5
未読	地上D	メールタイトル6

未読、既読を表示

放送メールの内容が表示される

●放送メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。（☞ 98ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

有料番組（ペイ・パー・ビュー）の購入記録を確認する
購入記録

3 「購入記録」を選び、決定を押す

- 放送メール
- **購入記録**
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

購入した番組が表示される

12月12日(水)からの累計金額　3800円 ― 累計金額

CS1 777	12月18日(水) 9:15～10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア	1000円
CS2 105	12月17日(木) 10:15～10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	500円
BS 101	12月16日(金) 9:03～9:55	W杯モーグル大会　予選通過速報	300円
BS 155	12月15日(土) 9:15～9:55	W杯エアリアル大会　名場面・珍場面	500円

最新の25番組を表示

■累計金額をリセットする（0円に戻す）には

➡（1）12改行 を押して、リセット画面を表示する。
（2）◀▶ で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送で電話回線を使用した履歴などを確認する
購入記録送信結果

3 「購入記録送信結果」を選び、決定を押す

- 放送メール
- 購入記録
- **購入記録送信結果**
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

最新の送信記録が表示される

購入記録送信結果
番組の購入記録を送信しました。
送信
カスタマーセンターとの通信に成功しました。

現在の状況を表示
●前回の送信結果で、再送信が可能であれば、その旨を表示します。このときは「送信」を選び決定を押すと、送信ができます。

前回の送信結果を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

双方向通信の結果一覧を見る
双方向通信一覧

3 「双方向通信一覧」を選び、決定を押す

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- **双方向通信一覧**
- B-CASカード

一覧が表示される

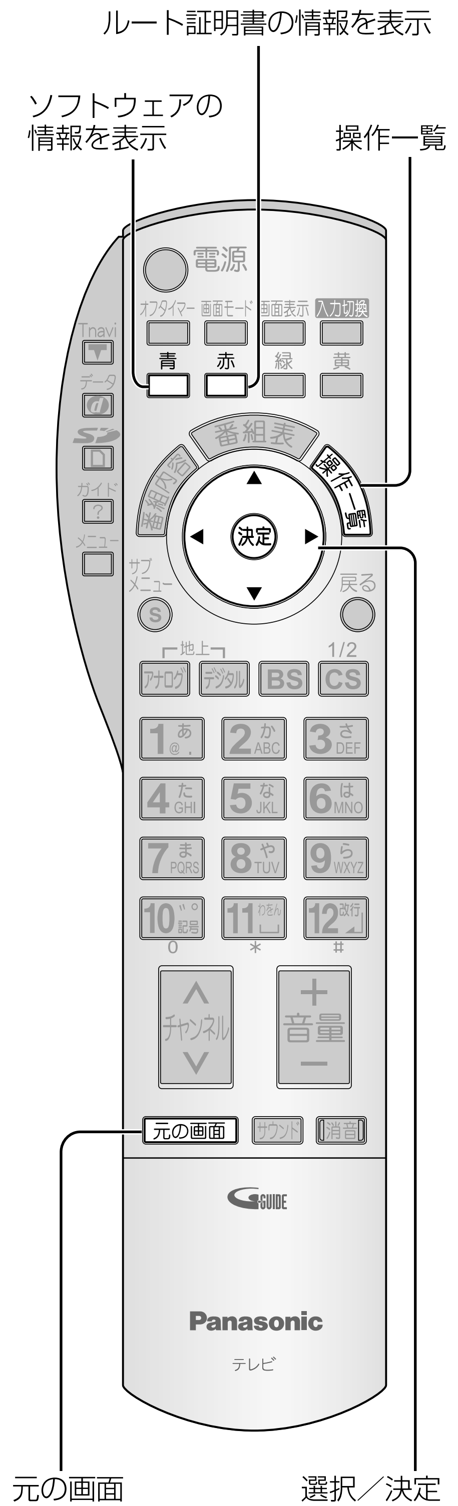
双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12月15日(木)　10:15	123456******	
12月14日(水)　10:15	123456******	
12月13日(火)　10:15	123456******	
12月12日(月)　10:15	123456******	

（空白）は、成功
電話番号の上6桁を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな情報を見る B-CASカード ID表示 ボード トピックス



1 「操作一覧」を押す

2 「情報を見る」を選び、決定を押す

VIERA ビエラ 操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- SDを操作する
- **情報を見る**
- 設定する

（右ページへ続く ☞ ）

B-CASカードの番号などを見る B-CASカード

3 「B-CASカード」を選び、決定を押す

- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- **B-CASカード**

カードの状況が表示される

B-CASカード
カード識別 M001
カードID 0000 0000 0000 0000 0000
グループID

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のソフトウェアに関する情報などを見る ID表示

3 「ID表示」を選び、決定を押す

- 双方向通信一覧
- B-CASカード
- **ＩＤ表示**
- ボード

●テレビ放送を見ている時に 操作一覧 を5秒以上押してもID表示します。

デコーダーIDなどの情報が表示される

ID表示
デコーダーID 0000-0000
ステータス 0070-1010
0000-0000
12345-67890
12345-67890
12345-67890

●青（青ボタン）を押すと本機のソフトウェア情報を表示します。
●赤（赤ボタン）を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します。

（終わったら 元の画面 を押す）

110度CSデジタル放送から送られる情報を見る ボード

3 「ボード」を選び、決定を押す

- B-CASカード
- ＩＤ表示
- **ボード**
- お好みページ

4 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定を押す

ボード
- **ＣＳ１ボード**
- ＣＳ２ボード

5 確認したい情報を選び、決定を押す

- ＣＳ放送からお客さまへの情報１
- **ＣＳ放送からお客さまへの情報２**
- ＣＳ放送からお客さまへの情報３
- ＣＳ放送からお客さまへの情報４
- ＣＳ放送からお客さまへの情報５

内容が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

お薦め番組や映画などの情報を見る トピックス

3 「トピックス」を選び、決定を押す

- ＩＤ表示
- ボード
- お好みページ
- **トピックス**

4 見たいカテゴリーを選び、決定を押す

- ＴＶガイドおすすめ情報
- ○○チケット情報
- カミングスーン ＴＶ映画情報
- 地域情報
- **その他の情報１**

カテゴリー （表示例）

5 見たい情報を選ぶ

情報のタイトル

- ＴＶガイドおすすめ情報
- ○○チケット情報
- カミングスーン ＴＶ映画情報
- 地域情報
- **その他の情報１**

簡単な内容の紹介

詳細情報が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

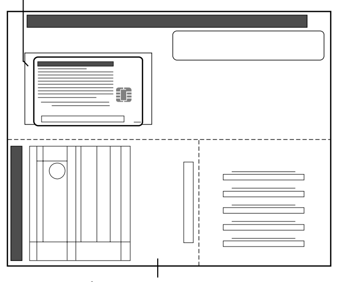
B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

- ●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- ●**挿入しないとデジタル放送が映りません。**
- ●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。
コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

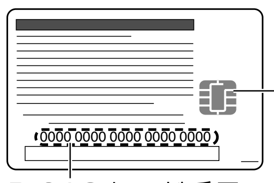
■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。



ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）

B-CASカード



B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「ID番号記入欄」に記入しておいてください。

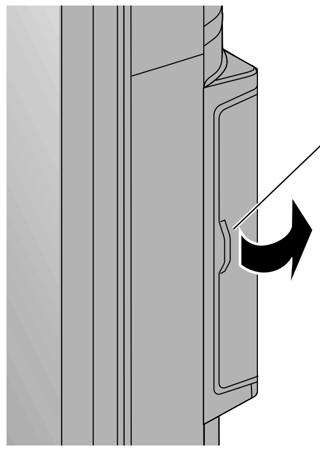
■B-CASカード取り扱い上の留意点
- ●折り曲げたり、変形させない。
- ●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- ●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- ●IC(集積回路)部には手をふれない。
- ●分解加工は行わない。

■B-CASカードについての
お問い合わせ（紛失時など）は

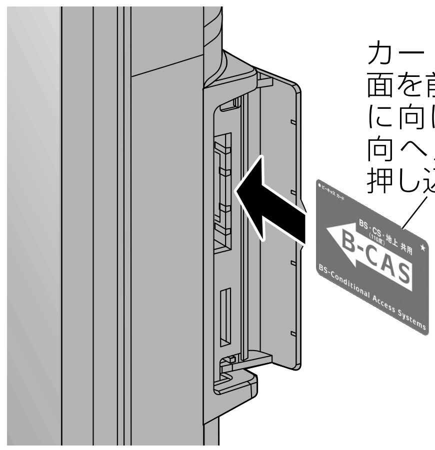
（株)ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

2 右側面の扉を開ける



3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める



- ●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは
（☞92ページ）

■B-CASカードを抜くとき

➡（1）本体の電源ボタンを「切」にする。
（2）B-CASカードを抜く。

- ●B-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞134ページ）
- ●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上たってから、B-CASカードテストを行ってください。（☞92ページ）

アンテナ線の接続

アンテナ線の種類

●2種類のF型接栓（4C、5C）を付属しています。同軸ケーブルの太さに合うF型接栓（付属品）をご使用ください。
※地上アナログ（VHF／UHF）専用です。

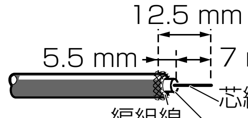
線の太さ



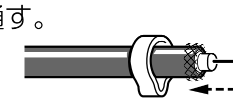
地上アナログアンテナ用のF型接栓（付属品）を取り付ける

●ケーブルの太さに応じたF型接栓をご使用ください。

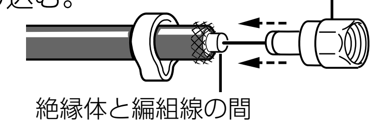
①先端を処理する。



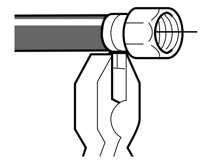
②リングを通す。



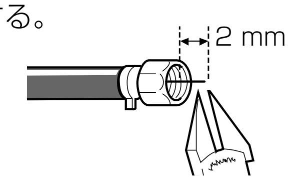
③接栓を差し込む。



④リングをはさんで、しめつける。



⑤芯線を切断する。



●衛星デジタルや地上デジタルのアンテナ線も同様の手順で加工してください。

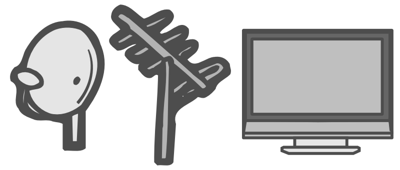
●芯線処理のご注意



（接触不良や端子部を破損する原因となります。）

■**アンテナ線の接続は、付属品のF型接栓を必ずご使用ください。**
- ●アンテナプラグの種類により、妨害（しま模様）が発生することがあります。
- ●平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
- ●ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
- ●芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。

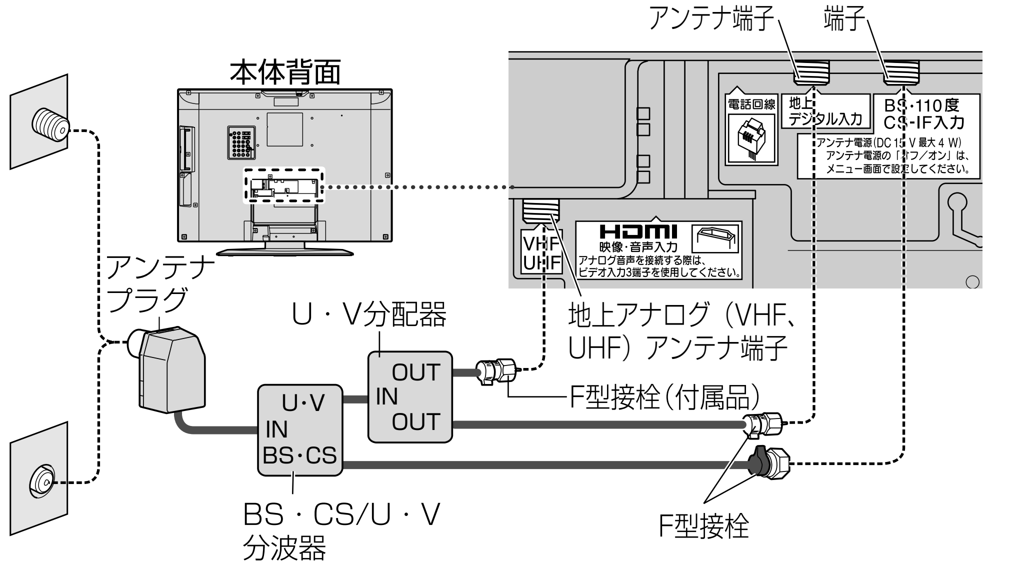
アンテナ線の接続（つづき）



接続端子はTH-32LX65のイラストで説明しています。

マンションなどの
共同受信設備で地上アナログ地上デジタル衛星デジタルが混合の場合
（VHF、UHF、BS、CS混合）

●ねじ付の場合



●ねじなしの場合

●衛星アンテナ電源を「オフ」にしてください。（☞96ページ）

■地上デジタル放送について

●放送開始と放送エリア
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。
●放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
●受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
●専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
●放送出力が増大された場合に、受信設備（ブースターなど）の再調整、変更が必要になる場合があります。

■衛星（BS・110度CS）放送について

●衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や分配が行われている場合、1つの機器からのみ電源が供給されるように接続設定する必要があります。複数のテレビやチューナーをお使いの場合は、特にご注意ください。本機での設定は（☞96ページ）
●既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
●本機の衛星アンテナ端子へは、ビデオデッキを経由せず、直接接続してください。ビデオデッキとの分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

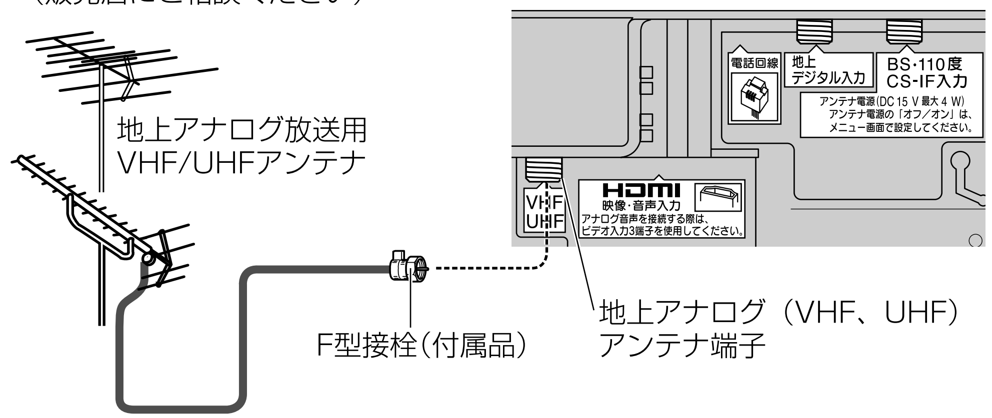
■ケーブルテレビ（CATV）を受信する場合

●ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
●さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
●詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
●地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。（☞81ページ）

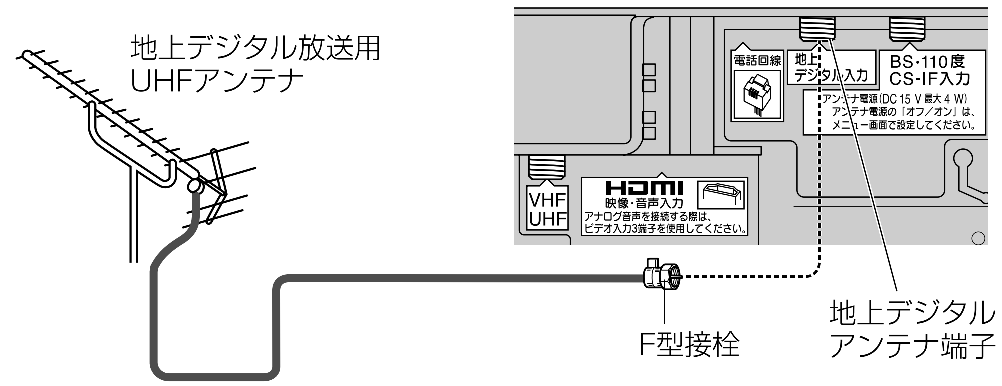
ご自宅などの **個別アンテナで受信する場合**

地上アナログアンテナ
（VHF、UHF混合）

VHF、UHFが別々の場合は、アンテナ混合器が必要です。
（販売店にご相談ください）

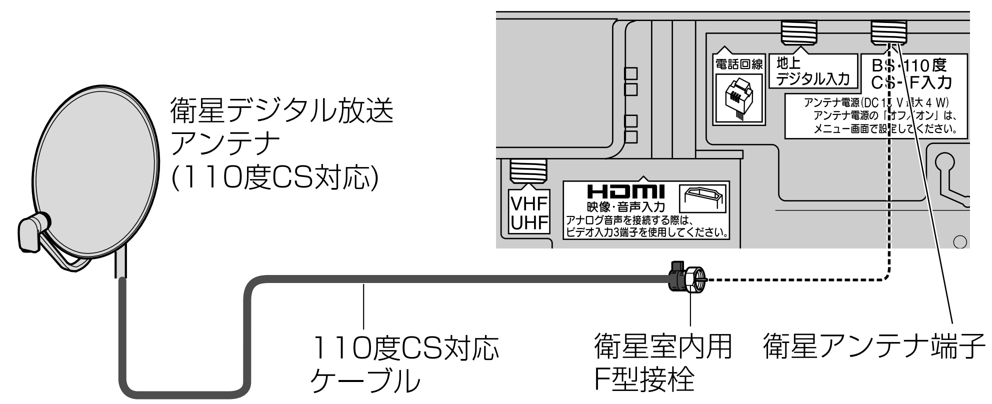


地上デジタルアンテナ
（UHF）



●アンテナレベルを確認するとき（☞96ページ）

衛星アンテナ



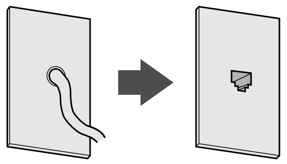
●衛星アンテナ電源を「オン」にしてください。（☞96ページ）
●アンテナレベルを確認するとき（☞96ページ）

（お知らせ）
●本機には、3つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。
●電波が強すぎて映像が不安定になったり、映像や音声に妨害が入る場合は、お求めの販売店にご相談ください。

電話回線の接続 有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

●モジュラーコンセントでない場合は工事が必要です。



例：埋め込み型プレートのとき

■次の電話回線には接続できません

●ISDN回線。（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

■工事をされる場合は

●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

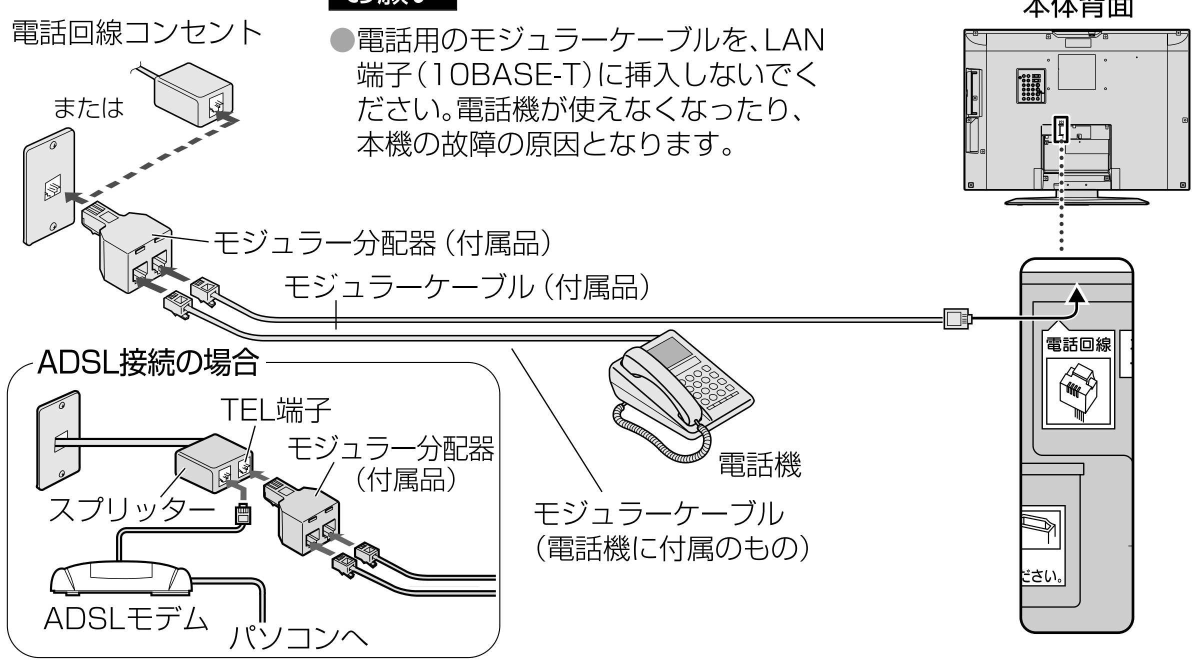
■光IP電話をお使いの場合

●光IP電話では、データ放送の双方向サービスが利用できない場合があります。詳しくは、ご契約のIP電話業者に問い合わせてください。

■接続するときは

お願い

●電話用のモジュラーケーブルを、LAN端子（10BASE-T）に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。



●Tナビをお使いになる場合は、「T navi編」をご覧ください。

■接続上のお願い

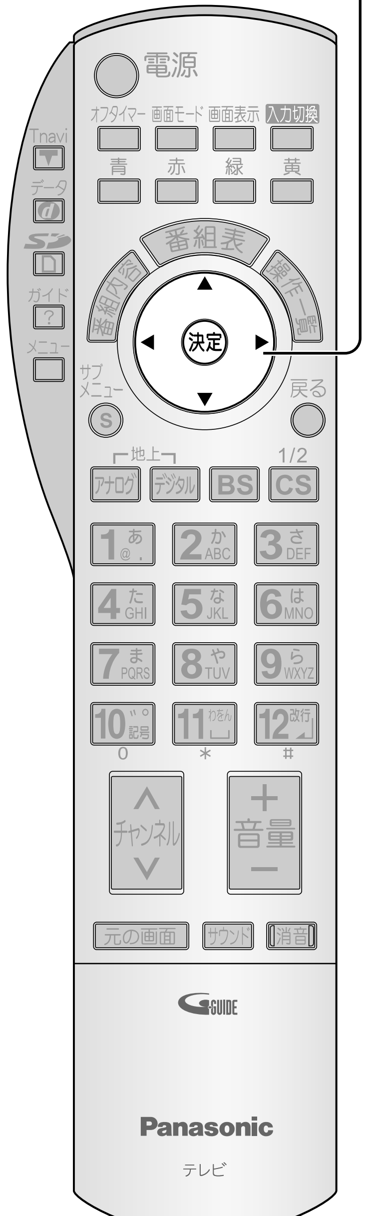
●モジュラー分配器について
●本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
●1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
●モジュラーケーブルについて
●設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
●付属品（10 m）で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。（☞ 94ページ）

かんたん設置設定

まず ご確認ください

●アンテナの接続はお済みですか？（☞71ページ）
●B-CASカードは挿入されていますか？（☞70ページ）
●電話回線の接続はお済みですか？（☞左ページ）
●リモコンの電池は入っていますか？（☞9ページ）

選択／決定



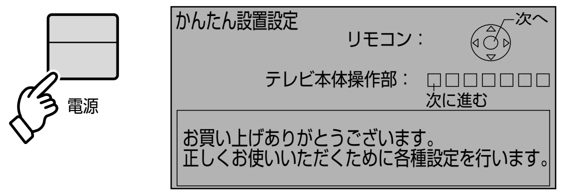
ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、設置設定を行ってください

●引っ越しなどでやり直すときは（☞83ページ）

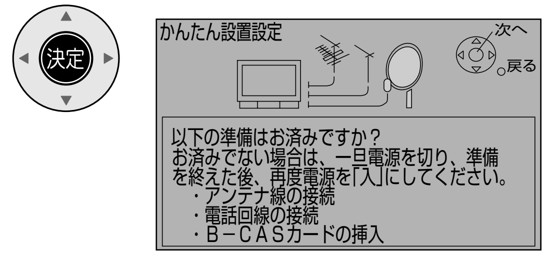
天面操作部
（テレビ本体操作部）



1 本体の電源を入れる



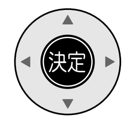
2 決定を押す



■天面操作部（テレビ本体操作部）で設定するときは

設置設定 を押して、画面上の指示に従い操作してください。

3 アンテナを接続済のときは
決定を押す



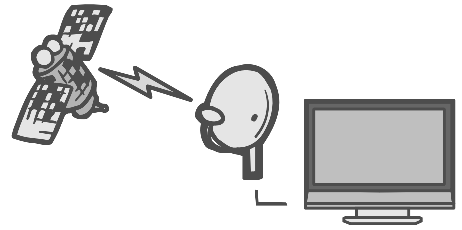
■アンテナが接続されていないときは

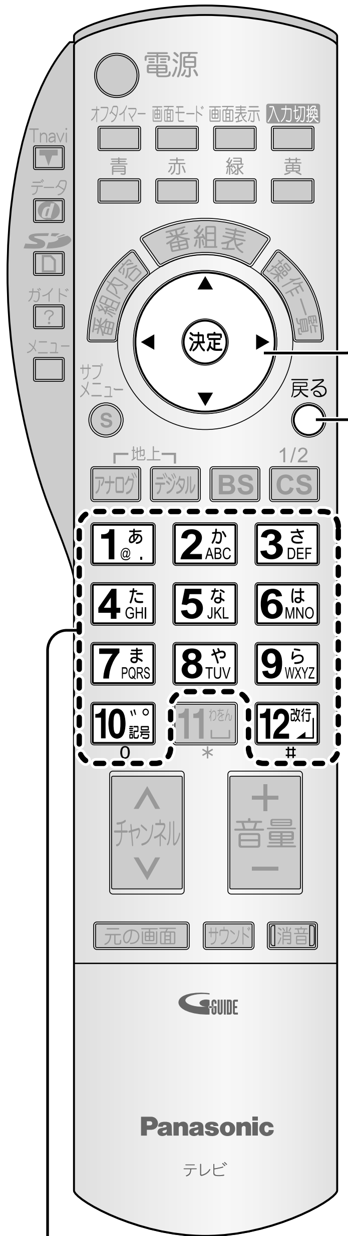
➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。（☞ 71ページ）

（次ページへ続く ☞）

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

かんたん設置設定（つづき）





選択／決定

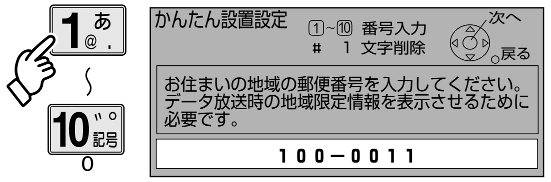
市外局番や郵便番号の入力

戻る

地域の情報を受信するために 地域を登録する

地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す

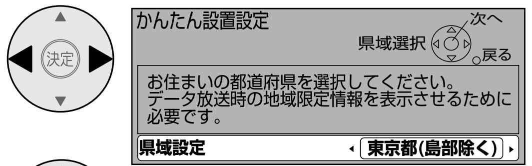


数字「0」は、10 を押します。

画面の「#」は、12 のことです。

●間違えたときは➡ 12 を押す。

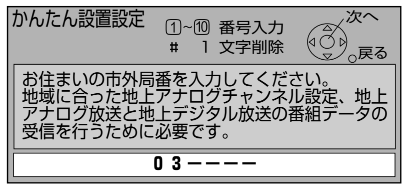
5 お住まいの都道府県を選び、決定を押す



●伊豆、小笠原諸島地域は
→「東京都島部」

●南西諸島鹿児島県地域は
→「鹿児島県島部」

6 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定を押す（一覧表 ☞118ページ）



●間違えたときは➡ 12 を押す。

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は→表示内容をご確認の上、決定ボタンを押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は→表示内容をご確認の上、「はい」を選び、決定ボタンを押してください。
●「1111」と入力すると工場出荷時のチャンネル設定になり手順7へ。

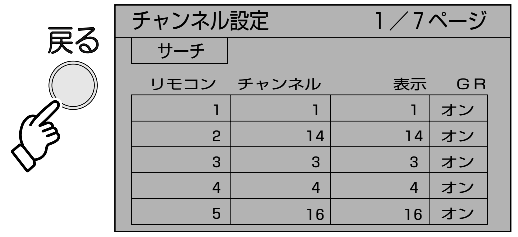
（次ページへ続く ☞ ）

地上アナログ放送のチャンネルを確認する

受信チャンネル設定

7 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す

戻る



■修正したいときは（共同受信でチャンネルがずれているときなど）

（1）▲▼で修正したい行（リモコン）を選ぶ。

（2）◀▶で修正したい項目を選び、下記の方法で修正する。

（3）修正が終わったら 戻る を押す。



●受信できるチャンネルを探して自動的に追加します。

●うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が設定され、順送り選局時は飛び越し（スキップ）されます。

●▲▼で「オン」「オフ」を選ぶ。（☞ 85ページ）

●リモコンの番号は固定。（修正できません）

●▲▼で、選局時に表示される番号を選ぶ。
スキップ0〈飛び越し〉→1～99→C13～C39→表示なし←BS-1～BS-15←VTR1～VTR9←VTR←
の順に変化。

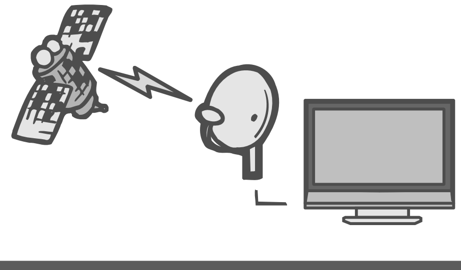
●▲▼で、リモコンのボタンに設定したいチャンネルを選ぶ。
1～62 → C13～C39
の順に変化。

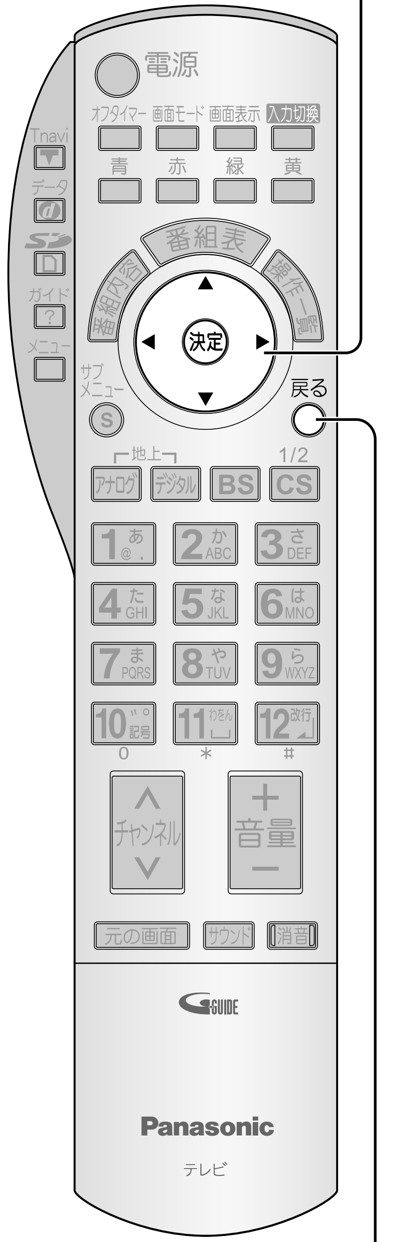
（次ページへ続く ☞ ）

工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

リモコン	CH	表示	放送局名	GR	リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	----	オン	予備5	52	スキップ0	----	オン
2	2	2	----	オン	予備6	62	スキップ0	----	オン
3	3	3	----	オン	予備7	C16	スキップ0	----	オン
4	4	4	----	オン	予備8	C22	スキップ0	----	オン
5	5	5	----	オン	予備9	C24	スキップ0	----	オン
6	6	6	----	オン	予備10	C25	スキップ0	----	オン
7	7	7	----	オン	予備11	C35	スキップ0	----	オン
8	8	8	----	オン	予備12	C36	スキップ0	----	オン
9	9	9	----	オン	予備13	C37	スキップ0	----	オン
10	10	10	----	オン	予備14	C38	スキップ0	----	オン
11	11	11	----	オン	予備15	C39	スキップ0	----	オン
12	12	12	----	オン	予備16	55	スキップ0	----	オン
予備1	13	スキップ0	----	オン	予備17	56	スキップ0	----	オン
予備2	38	スキップ0	----	オン	≀	≀	≀	≀	≀
予備3	48	スキップ0	----	オン	予備23	62	スキップ0	----	オン
予備4	50	スキップ0	----	オン					

かんたん設置設定（つづき）



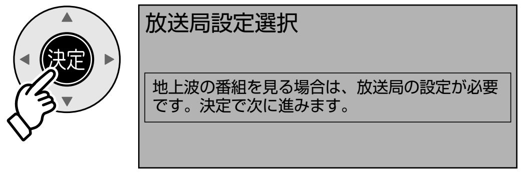


選択／決定

戻る

番組表で表示するために
地上アナログ放送の放送局名を設定する
放送局名設定

8 決定を押して、次に進む



9 放送局名が正しく設定されていることを確認し、決定を押す

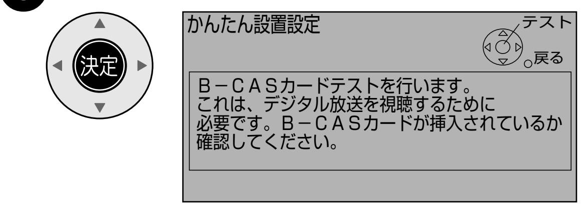


- 正しい放送局名が設定されていない場合は番組表で表示されません。
- Gガイド地域一覧表でお住まいの地域にない放送局名は設定しても番組表に表示されません。（☞ 124ページ）

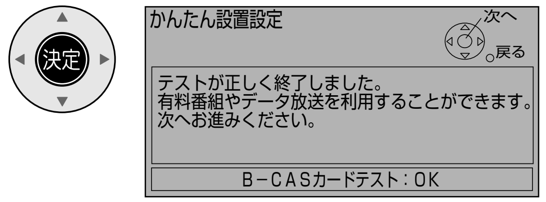
■ 放送局名を修正したいときは（☞ 右ページ）

デジタル放送を見るために
B-CASカードの動作を確認する
B-CASカードテスト

10 決定を押す
（B-CASカードテストが開始される）



11 「OK」の表示を確認し、決定を押す



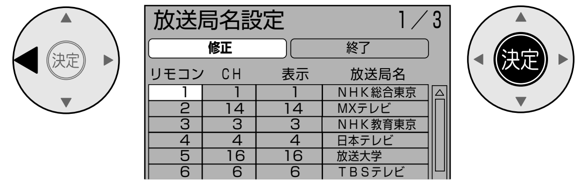
■「NG」が出たときは

B-CASカードを正しく挿入（☞ 70ページ）し、「はい」を選び、再度テストを行ってください。
- 再度テストをしない場合は、「いいえ」を選び、決定を押すと81ページ手順12へ。
- 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

（80ページへ続く ☞）

左ページ手順9で地上アナログ放送の放送局名を修正したいときは

(1)「修正」を選び、決定を押す



(2) 修正したい「リモコン」を選ぶ



例：リモコン「4」を選ぶ

(3)「放送局名」の欄を選ぶ



(4) 正しい「放送局名」に修正する



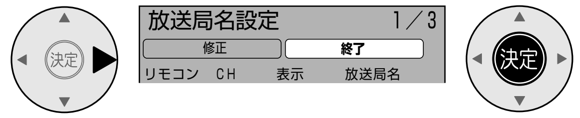
例：「テレビ東京」に変更

続けて修正するときは◀▶を押して放送局名を選び、▲▼で修正する

(5) 修正が終わったら、戻るを押す



(6)「終了」を選び、決定を押す



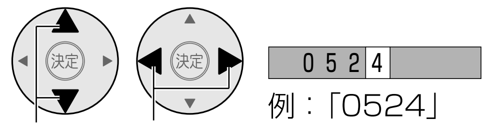
■放送局コード（☞ 122ページ）を入力して修正するとき

① 上記の手順(1)～(3)で「放送局名」の欄を選んだ後、決定を押す



（入力モードになります）

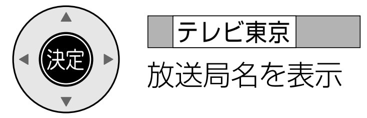
② 放送局コードを入力する



例：「0524」

数字選択　桁移動

③ 入力したら、決定を押す



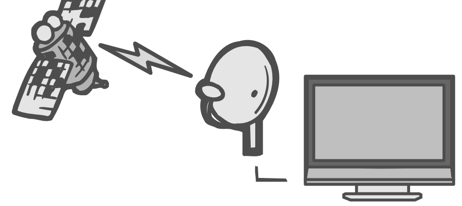
放送局名を表示

続けて修正するときは◀▶を押して放送局名を選び、②③をくり返す。

④ 修正を終わるときは、上記の手順(5)(6)の操作で終了する

（左ページ手順10へ続く ☞）

かんたん設置設定（つづき）



■地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13〜62ch）、このチャンネルを**物理チャンネル**と呼んでいます。

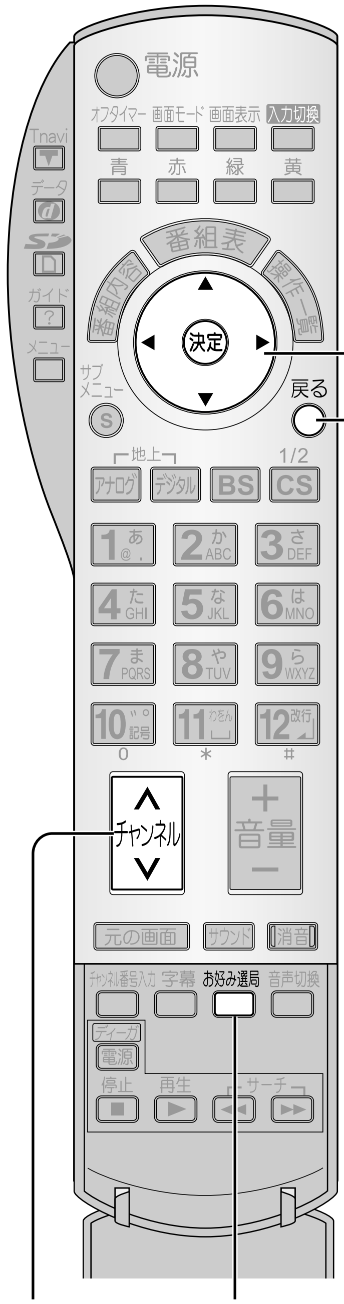
●3桁チャンネル番号
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、ある放送局は物理チャンネルの25chを使って「101」〜「103」の3つの放送を提供します。この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。
（この場合「101」）

●リモコンのチャンネルボタン
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁（上例の場合は「10」）は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。（本機はできる限り自動でこの割り当てを行います）
即ち、この場合であれば［10］を押すと、3桁チャンネル番号の「101」（その放送局の代表チャンネル）が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。（☞ 120ページ）

●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合
多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。
例：「011-0」、「011-1」、「011-2」

●地上デジタル放送の送信状況が変わったとき
「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」という放送メール（☞ 66ページ）が届くことがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正（☞ 88ページ）の「再スキャン」を実施してください。
実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

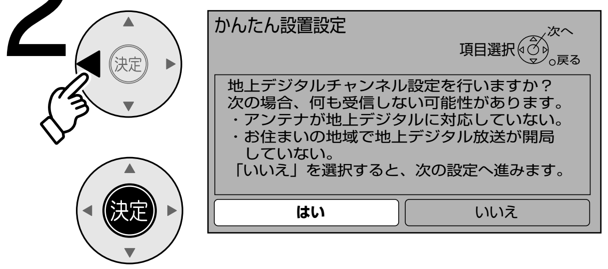
●代表チャンネル以外の選局
右の手順15の修正を選んで、お好み選局に代表チャンネル以外の放送を登録できます。
また、お好み選局にない場合でも、［チャンネル∧∨］やチャンネル番号入力により、選局ができます。



地上デジタル放送を受信する

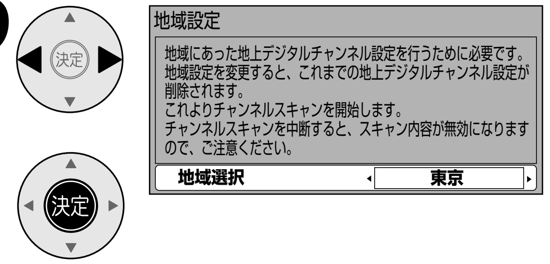
受信チャンネル設定

12 「はい」を選び、決定を押す



●設定しないときは
➡「いいえ」を選び、決定ボタンを押し手順17へ

13 お住まいの地域を選び、決定を押す



14 「受信帯域選択」で、「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す



●通常は「UHF」を選んでください。
●ケーブルテレビ局からの信号が「CATVパススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。
（VHF、UHF、C13〜C63の帯域をスキャンします）
●お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。

●VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

15 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

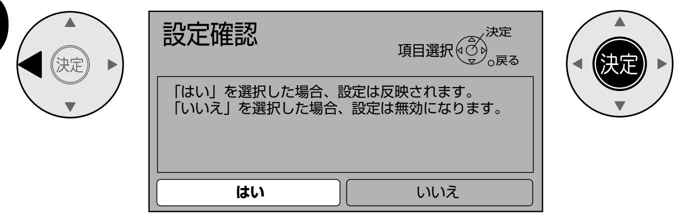


（13〜36に設定されたチャンネルは、［チャンネル∧∨］や［お好み選局］で選べます）

●受信エリア外の場合などは受信できません。（☞ 72ページ）

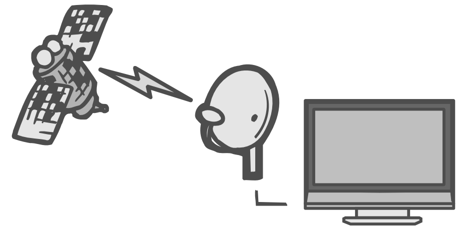
■修正したいときは
（1）◀▶で「修正」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で修正したい行（リモコン）を選ぶ。
（3）◀▶で「CH」の項目を選び、▲▼で修正（変更）する。
（4）修正が終わったら［戻る］を押す。
（5）終了を選び決定ボタンを押す。

16 「はい」を選び、決定を押す



（次ページへ続く ☞）

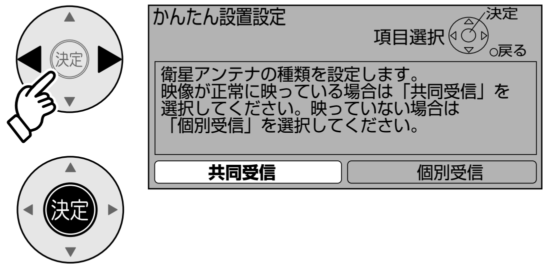
●かんたん設置設定



衛星アンテナの種類を設定する

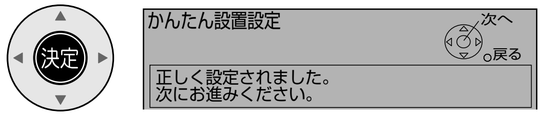
衛星アンテナ設定

17 画面に映像が映っている場合は、「共同受信」を選び、決定を押す
映っていない場合は「個別受信」を選び、決定を押す



●「共同受信」「個別受信」については（☞72、73ページ）

18 「正しく設定されました。」の表示を確認し、決定を押す



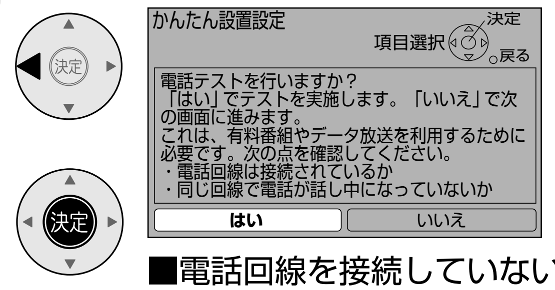
●実行結果によっては、メッセージが表示される場合があります。
表示された場合は、表示内容を確認の上、衛星アンテナとの接続の確認（☞72、73ページ）や衛星アンテナの調整を行った後、「はい」を選び、決定を押して、手順17から再度、設定をしてください。
「いいえ」を選び、決定を押すと、手順19に進みます。

電話回線が正しく接続されているか確認する

電話回線を接続しているとき

電話テスト

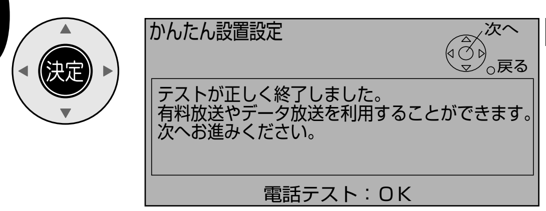
19 「はい」を選び、決定を押す（電話テストが開始される）



●電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

■電話回線を接続していないときは
「いいえ」を選び、決定を押して手順21に進んでください。

20 「OK」の表示を確認し、決定を押す



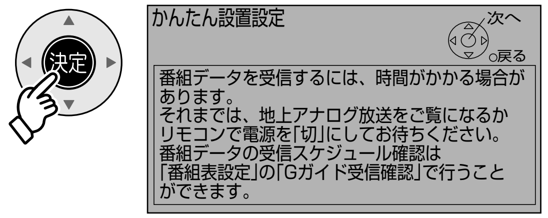
■「NG」が出たときは
➡ そのまま手順21に進み、手順22終了後に電話設定を行う。（☞94ページ）

●視聴者参加番組、番組単位で購入できる有料番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。
●後で電話回線を接続して電話テストをされる場合は（☞94ページ）

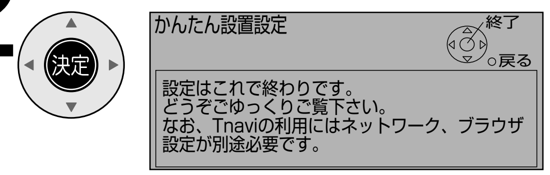
（次ページへ続く☞）

「かんたん設置設定」を終了する

21 番組表の注意事項を確認し、決定を押す



22 決定を押して、終了する



●実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。表示された場合は、表示内容を確認の上、その内容に従ってください。

●「衛星デジタル放送の受信が出来ないため、地上アナログ波番組表データが受信できません。」と表示された場合は、まず衛星アンテナの電源（☞96ページ）を「オフ」にしてアンテナ線の接続（☞71～73ページ）をご確認ください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする
➡（1）メニューボタンを押す。
（2）「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
（3）「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
（4）76ページの手順4に続く。

本体の天面部の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができます。（このときは、画面上の指示に従って操作してください）

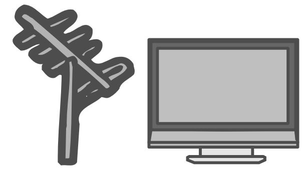
■メニューから一部の項目を設定する
➡ やり直したい項目を選ぶ。（☞84～97ページ）

■電源「入」で「かんたん設置設定」を最初からやり直すためには
➡（1）上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順（1）～（4）を行う。
（2）76ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、決定ボタンを押す。
（3）確認の画面で「はい」を選び決定ボタンを押す。
（4）本体の電源を「切」にし、再度「入」にする。（「かんたん設置設定」手順1の画面を表示）
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

地上アナログ放送のチャンネル修正

オート　マニュアル　微調整

ゴーストリダクション(GR)

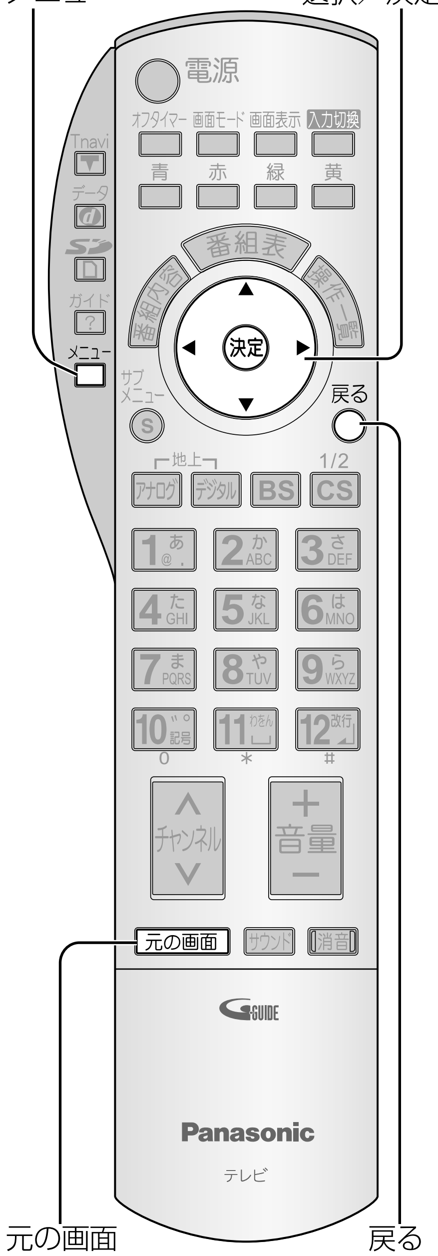


●チャンネル一覧表（☞ 118ページ）

■引越しなどで放送局を設定したいときは、
手順3で「かんたん設置設定」を選び、76ページの手順4で設定してください。

■チャンネルを設定したいときは、
右ページの手順4で「マニュアル」を選び、設定してください。

※地上デジタル放送の普及で地上アナログ放送の受信状況が変わったときなどは、手順4で「オート」を選び再設定してください。



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- **初期設定**

3 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

初期設定
- **チャンネル設定**
- デジタル放送設定
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

3秒以上押す

（右ページへ続く ☞）

地上アナログ放送の受信状況が変わったとき
受信できる局を自動で探す
オート

4 「オート」を選び、決定を押す

チャンネル設定
- **オート**
- マニュアル

●オートサーチ画面になり数分程度、乱れた映像になります。

ただいま、チャンネルオートサーチ中
チャンネル　12
終了はメニューボタン

5 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す

戻る

チャンネル設定（確認／変更）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

■修正したいときは
（☞77ページ■修正したいときは）

6 78、79ページの手順8、9で放送局名を設定する

●「放送局名」の設定をしないと番組表は表示されませんので、必ず設定してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

チャンネル設定を修正したいとき
マニュアル

映りが悪いとき
微調整

映像が2重、3重に映るとき
ゴーストリダクション(GR)

4 「マニュアル」を選び、決定を押す

チャンネル設定
- オート
- **マニュアル**

5 ▲▼で修正したい行（リモコン）を選ぶ

6 77ページ「■修正したいときは」の手順（2）、（3）で修正する

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

■ゴースト（映像が2重、3重に映る）**が気になるときは**
➡ ▶で「GR」の項目を選び、▼で「オン」にする。

お知らせ
- ●「オン」にすると選局して約3秒後に大きなゴーストを軽減させ、その後、残ったゴーストを順次軽減します。
- ●以下の映像には働きません。
  - ●ビデオなどの再生画像
  - ●デジタル放送の映像
  - ●画面表示ボタンを押して「GRオフ」または「GCR信号なし」と表示されるとき
  - ●予約録画中のモニター出力
- ●以下の場合、「オフ」にしてください
  - ●アンテナの設置や調整時
  - ●アンテナが正確に設置や調整されていないとき（室内アンテナなど）
  - ●多数（10波以上）または過大なゴーストのとき。
  - ●飛行機に反射しているなど、変化しているゴーストのとき。

7 決定を押して放送局名の確認をし、「終了」を選び、決定を押す。

放送局設定選択
地上波の番組を見る場合は、放送局の設定が必要です。決定で次に進みます。

➡

放送局名設定　1／3
修正　**終了**

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	14	14	MXテレビ
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ

■映りが悪いときは（微調整）
➡ （1）手順5で微調整したいチャンネル（リモコン）を選び、メニューボタンを3秒以上押す。
（2）▲▼で見やすくなるように調整する。（約10秒間、ボタン操作をしないと手順5の画面に戻ります）
（3）戻るボタンを押すと、手順5の画面に戻ります。

■放送局名を修正したいときは（☞79ページ）

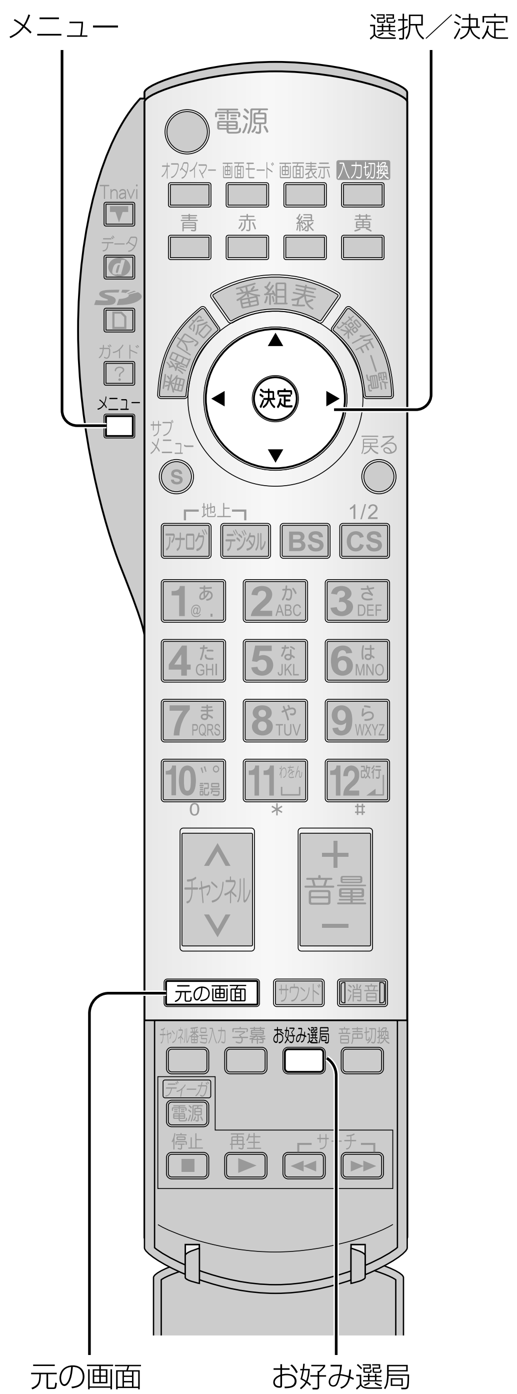
（終わったら 元の画面 を押す）

衛星デジタル放送のチャンネル修正

（チャンネル設定（デジタル放送））（お好み設定（お好み選局））

衛星デジタル放送のチャンネル設定について

- BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- 「衛星チャンネル設定」のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できますまたお好み選局の1ページ目に表示します。（同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します）



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- **初期設定**

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- **デジタル放送設定**
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「設置設定」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- **設置設定**
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

5 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

設置設定 1／2
- **チャンネル設定**
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- 電話設定
- B-CASカードテスト

（右ページへ続く ☞）

リモコンのボタンに割り当てられた**衛星デジタルのチャンネルを変える**

チャンネル設定（デジタル放送）

（BS･CS1･CS2）

6 「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、決定を押す

チャンネル設定
- 地上デジタル
- **BS**
- CS1
- CS2

例 BSを選ぶ

地上デジタルのチャンネル修正は次ページへ

7 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ

8 「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	200	テレビ	スター・チャンネル
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ

- リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
- 選局対象（☞54ページ）を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

（終わったら、元の画面 を押す）

お好み選局 で**お好みのチャンネルを登録するとき**

お好み設定（お好み選局）

（BS･CS1･CS2 地上デジタル）

1 登録したいチャンネルを受信中に お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする

2 画面上のチャンネルを選び、決定を押す

お好み設定 BS　101 LOGO

1／3ページ			2／3ページ			3／3ページ		
① 101	② 102	③ 103	① 300	②	③ 320	①	② 910	③ 933
④ 141	⑤ 151	⑥ 161	④ 744	⑤ 755	⑥ 766	④	⑤	⑥
⑦ 171	⑧ 181	⑨ 191	⑦ 777	⑧ 780	⑨ 791	⑦	⑧	⑨ 999
⑩ 200	⑪ 700	⑫ 701	⑩ 800	⑪ 333	⑫ 633	⑩	⑪	⑫

▲▼◀▶ 選択　決定 登録　お好み選局1秒押し 削除

お好み設定画面

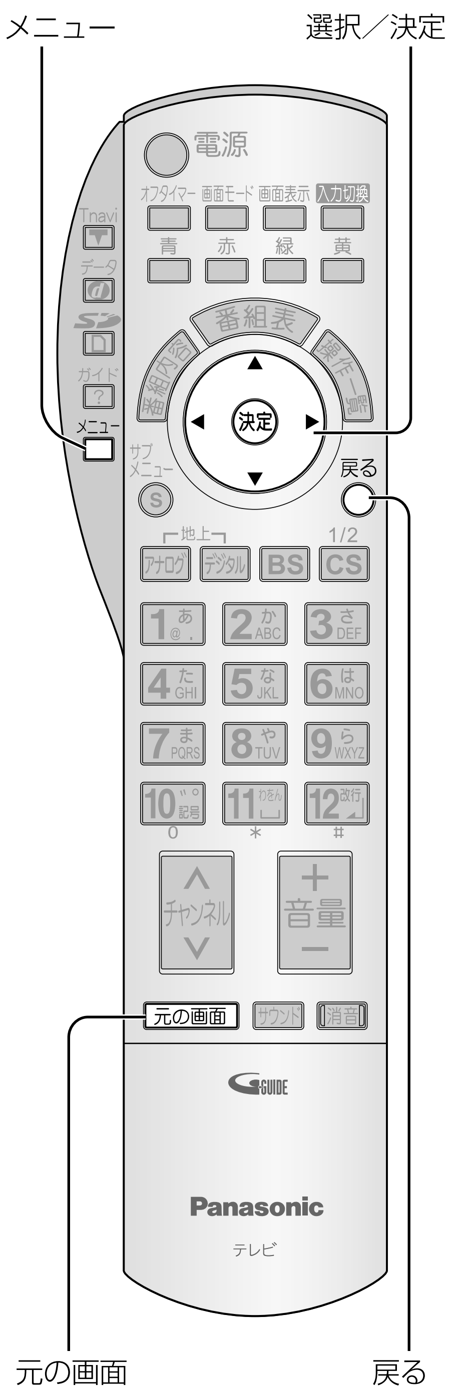
- 受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
- 設定したチャンネルを削除するとき
  →▲▼◀▶ で選び お好み選局 を1秒以上押す。
- 「表示範囲」や「探す範囲」などの指定で「お好み」を選んだときには、「お好み設定」画面に登録されている番組が対象になります。

（終わったら、元の画面 を押す）

地上デジタル放送のチャンネル修正

初期スキャン　再スキャン　マニュアル

●地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。
●初期スキャンで選択された地域の放送局とチャンネル番号の組み合わせは、チャンネル一覧表（☞ 120ページ）



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- 初期設定

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- デジタル放送設定
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

デジタル放送設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

5 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- 電話設定
- B-CASカードテスト

6 「地上デジタル」を選び、決定を押す

チャンネル設定
- 地上デジタル
- BS

（右ページへ続く ☞）

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき
改めて自動で受信設定する
初期スキャン

7 「初期スキャン」を選び、決定を押す

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

8 お住まいの地域を選び、決定を押す

地域設定
地域選択　東京

9 「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す

受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはCATV会社にご確認ください）
UHF　全帯域

10 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	------	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順8へ）

11 設定確認画面で、「はい」を選び、決定を押す

（終わったら 元の画面 を押す）

●チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。（今までの設定はすべてリセットされます）
●10分程度かかることがあります。

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき
受信できる局を自動で追加
再スキャン

7 「再スキャン」を選び、決定を押す

●10分程度かかることがあります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

8 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順8へ）

9 設定確認画面で、「はい」を選び、決定を押す

（終わったら 元の画面 を押す）

自動で設定したチャンネル設定を
修正したいとき
マニュアル

7 「マニュアル」を選び、決定を押す

8 「修正」を選び、決定を押す

チャンネル設定
修正　入替　終了

■設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を他のリモコン番号と入れ替えたいときは

➡ （1）「入替」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
（3）▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
（4）戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

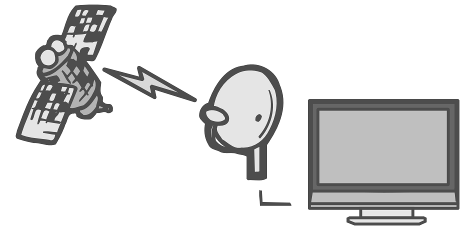
9 81ページの手順15の「■修正をしたいときは」の（2）～（4）を行う

10 「終了」を選び、決定を押す

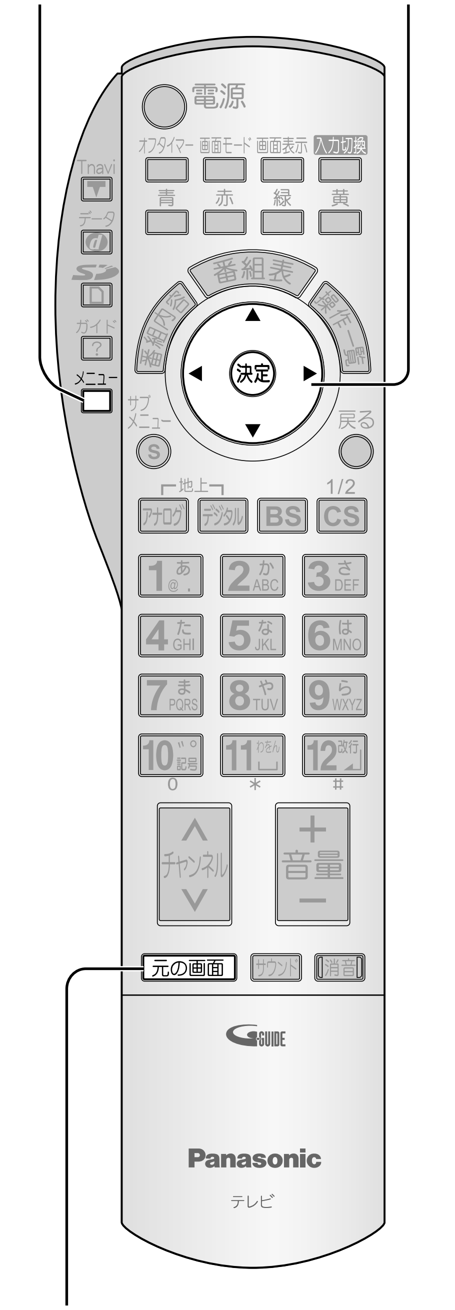
11 設定確認画面で、「はい」を選び、決定を押す

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表設定 （Gガイド地域設定）（番組表受信設定）（Gガイド受信確認）



- 番組表を使うために必要な設定です。
- Gガイド地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- **初期設定**

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- **デジタル放送設定**
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「設置設定」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- **設置設定**
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

5 「番組表設定」を選び、決定を押す

設置設定１／２
- チャンネル設定
- **番組表設定**
- 地域設定
- 受信設定
- 電話設定
- B-CASカードテスト

（右ページへ続く ☞ ）

番組表設定

お住まいの地域に合った番組表を表示させる
Gガイド地域設定

6 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

番組表設定

Gガイド地域設定	**東京23区**
番組表受信設定	BS908
Gガイド受信確認	

- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。（☞ 83ページ）

お願い
- 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表（☞ 124ページ）で必ずお確かめください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表を受信する放送局を変更するとき
番組表受信設定

6 「番組表受信設定」を選び、番組表を受信する放送局を選ぶ

番組表設定

Gガイド地域設定	東京23区
番組表受信設定	**BS908**
Gガイド受信確認	

- Gガイド番組表はBS908から受信しています。（2006年7月現在）

お願い
- 放送局からの案内がない限り、変更しないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表データの受信スケジュールを確認する
Gガイド受信確認

6 「Gガイド受信確認」を選び、決定を押す

番組表設定

Gガイド地域設定	東京23区
番組表受信設定	BS908
Gガイド受信確認	

- 結果の表示は最大2分かかります。

確認結果が表示される

Gガイド受信確認
Gガイド受信スケジュール

地上アナログ	xx：xx～xx：xx
地上デジタル	xx：xx～xx：xx
BS	xx：xx～xx：xx
CS1	xx：xx～xx：xx
CS2	xx：xx～xx：xx

テレビの視聴、または予約実行などによって、予定時間に番組データが受信できないことがあります。

- 地上デジタルの欄は、番組表が受信可能であれば表示します。

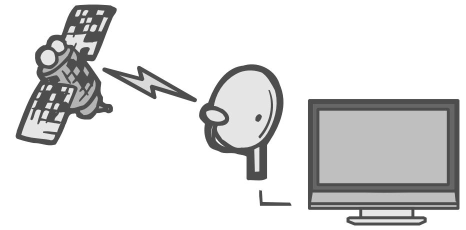
お願い
- 受信スケジュールが表示されなかったときは、BSアンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

Gガイド受信確認
番組データの受信ができません。

（終わったら 元の画面 を押す）

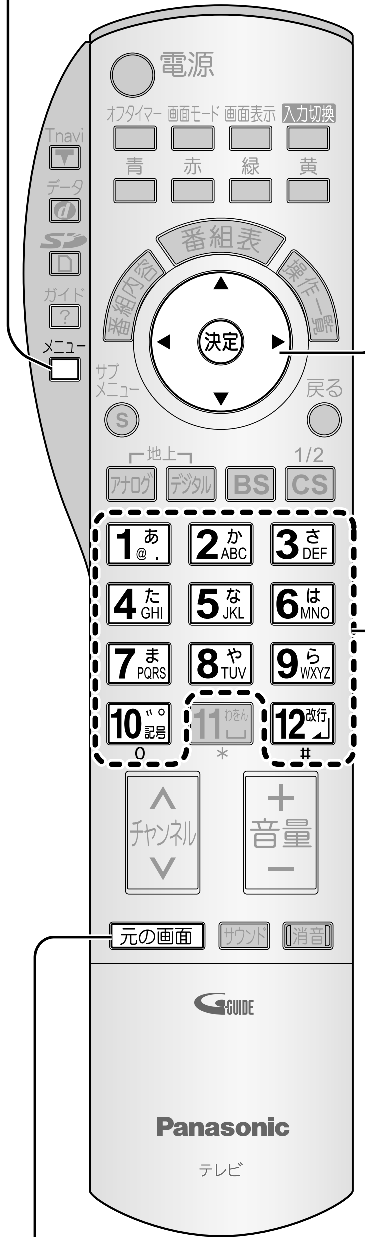
地域設定／B-CAS(ビーキャス)カードテスト

地域設定　B-CASカードテスト



●地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。

メニュー　選択／決定



元の画面　郵便番号入力

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- **初期設定**

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- **デジタル放送設定**
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「設置設定」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- **設置設定**
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

5 「地域設定」または「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- **地域設定**
- 受信設定
- 電話設定
- **B-CASカードテスト**

どちらかを選ぶ

（右ページへ続く ☞）

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために

地域を変更する

地域設定

6 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定
- 県域設定　東京都(島部を除く)
- 郵便番号　100-0011
- 地域設定削除

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

7 「郵便番号」を選び、決定を押す

地域設定
- 県域設定
- **郵便番号**
- 地域設定削除

郵便番号を入力し、決定する

1 〜 10

郵便番号　①-⑩ 番号入力　# 1文字削除　決定　戻る
①-⑩、#ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。
100−0011

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

8 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには

➡（1）▼で「地域設定削除」を選び、決定ボタンを押す。
（2）◀で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して3秒以上たってから行ってください。

6 「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- 電話設定
- **B-CASカードテスト**　−−

テスト結果が表示される

B-CASカードテスト	OK

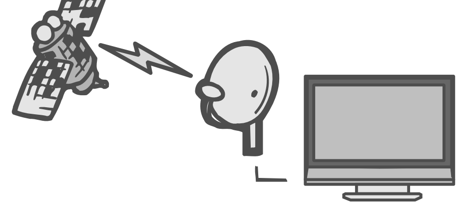
結果

●NGが出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。
（☞70ページ）

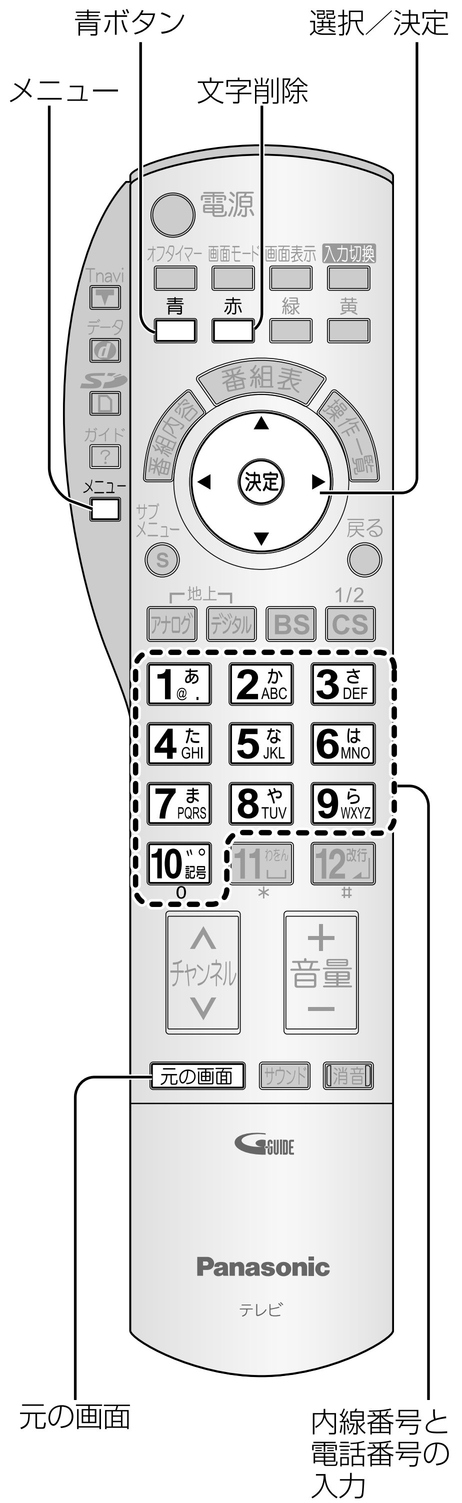
（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

回線設定　トーン検出　内線設定　電話テスト
発信者番号通知　電話会社設定　マイラインプラス



まずご確認ください
●電話回線の接続は
お済みですか?
(☞ 74ページ)



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- **初期設定**

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- **デジタル放送設定**
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「設置設定」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- **設置設定**
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

5 「電話設定」を選び、決定を押す

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- **電話設定**
- B-CASカードテスト

(右ページへ続く ☞)

電話回線を設定する
回線設定
トーン検出

6 「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

電話設定 1／2

回線設定	自動	
トーン検出	する	しない
内線設定		
電話テスト	－－	

●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
自動でうまく設定できないとき→
●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
●出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。
●通常ご使用のとき→「する」
受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

(終わったら 元の画面 を押す)

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき
内線設定

6 「内線設定」を選び、決定を押す

電話設定 1／2

回線設定	自動	
トーン検出	する	しない
内線設定		
電話テスト	－－	

8 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

(終わったら 元の画面 を押す)

7 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定を押す

(例) 10 記号 0

内線設定
決定　①-⑫ 番号入力
戻る　青 - 、入力(3秒間待ち設定)
赤 - 1文字削除
①～⑫、＊、＃ボタンを使って、内線発信番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、内線発信番号を削除することができます。青ボタンで、","が表示され3秒間の待ち設定ができます。
0－－－－－－－

●間違えたときは ➡ 赤 (赤ボタン)を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
➡ 青 (青ボタン)を押す。
(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

電話設定が正しく設定されているか確認する
電話テスト

6 「電話テスト」を選び、決定を押す

電話設定 1／2

回線設定	自動	
トーン検出	する	しない
内線設定		
電話テスト	－－	

OK	正常終了。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中。(最大約3分間かかります)

(終わったら 元の画面 を押す)

相手に電話番号を通知するか決める
発信者番号通知※

6 「発信者番号通知」を選び、設定する

電話設定 2／2

発信者番号通知	指定なし	
電話会社設定	0077	
マイラインプラス	解除する	解除しない

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

(終わったら 元の画面 を押す)

本機から電話をかけるときのみ電話会社を変えたいとき
電話会社設定※
マイラインプラス※

※この設定が有効になる放送(サービス)は、2006年7月現在ありません。

6 「電話会社設定」を選び、決定を押す

電話設定 2／2

発信者番号通知	指定なし	
電話会社設定	0077	
マイラインプラス	解除する	解除しない

8 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

7 電話会社の番号を入力し、決定を押す

1 あ ～ 10 記号 0

電話会社設定
決定　①-⑫ 番号入力
戻る　青 - 、入力(3秒間待ち設定)
赤 - 1文字削除
①～⑫、＊、＃ボタンを使って、電話会社番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、電話会社番号を削除することができます。青ボタンで、","が表示され3秒間の待ち設定ができます。
0077－－－－

●間違えたときは ➡ 赤 (赤ボタン)を押す。

9 マイラインプラスを契約のとき、「マイラインプラス」を選び、「解除する」を選ぶ

電話設定 2／2

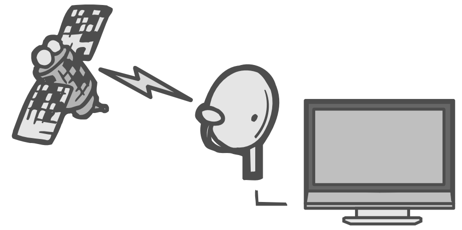
発信者番号通知	指定なし	
電話会社設定	0077	
マイラインプラス	解除する	解除しない

(終わったら 元の画面 を押す)

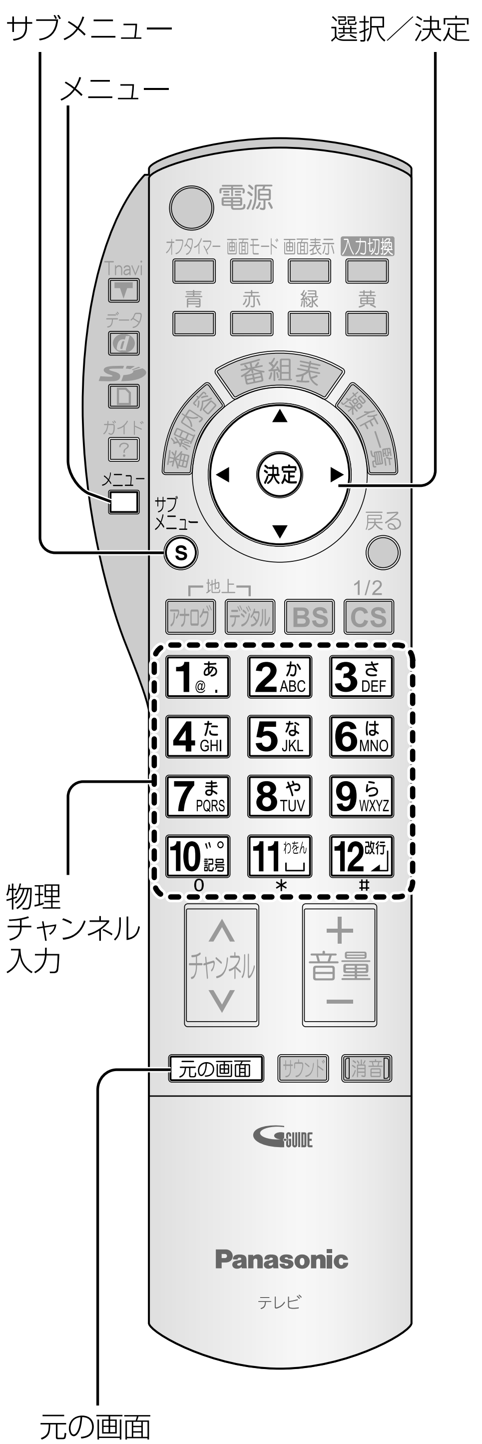
●電話設定

受信設定

アンテナレベル（地上デジタル）　アンテナレベル（衛星）



●アンテナを調整するときに受信設定をしてください。



1「メニュー」を押す

メニュー

2「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- 初期設定

3「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- デジタル放送設定
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4「設置設定」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

5「受信設定」を選び、決定を押す

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- 電話設定
- B-CASカードテスト

6「地上デジタル」または「衛星」を選び、決定を押す

受信設定
- 地上デジタル
- 衛星

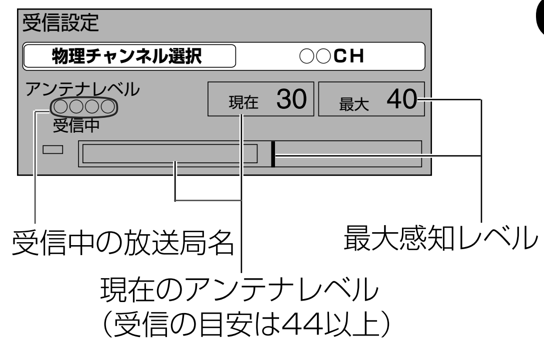
（右ページへ続く ☞ ）

地上デジタルアンテナ（UHF）が個別のとき アンテナのレベルを最大にする

アンテナレベル（地上デジタル）

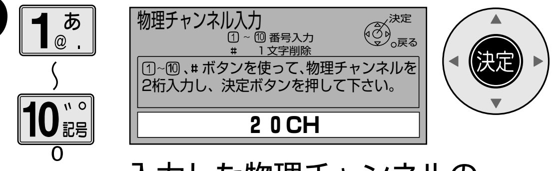
●共同アンテナのときは不要。

7「物理チャンネル選択」を選び、決定を押す



●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13〜62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

8「物理チャンネル」を入力し、決定を押す



入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」（☞ 81、89ページ）を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、「＊」「2」「0」と入力します。（「C」の入力は、リモコンの 11 で行います）

9 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

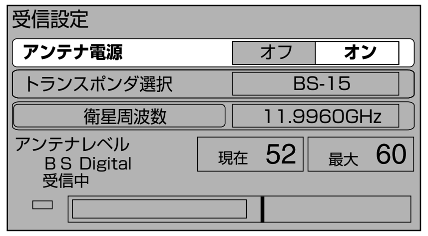
（終わったら 元の画面 を押す）

衛星アンテナが個別のとき アンテナのレベルを最大にする

アンテナレベル（衛星）

●共同アンテナのときは不要。

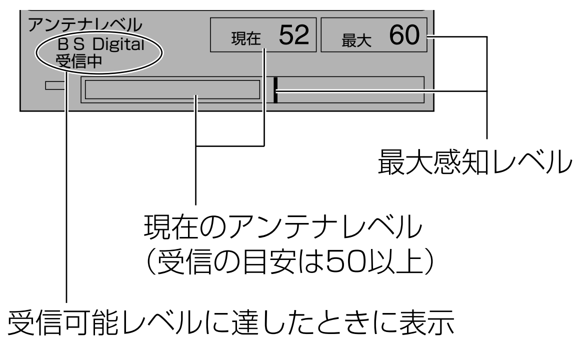
7「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ



●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

8 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする



●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナレベルについて

●アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。

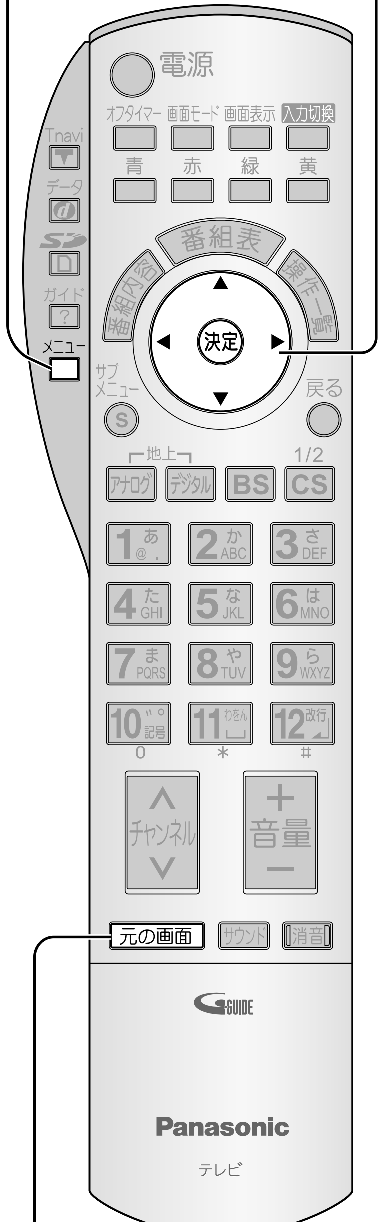
●アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

自動更新設定／設定リセット

（ダウンロード予約）（設定項目リセット）（個人情報リセット）

自動更新設定
●デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。
設定リセット
●本機を初期状態にするための設定です。



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- 初期設定

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- デジタル放送設定
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

どちらかを選ぶ

「設定リセット」は
3秒以上押す

（右ページへ続く ☞ ）

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の
放送ダウンロードの方法を選ぶ
ダウンロード予約

5 左ページ手順4で「自動更新設定」を選んだとき 「自動」か「手動」を選ぶ

自動更新設定
ダウンロード予約　自動　手動

自動	通常は「自動」をおすすめします。 情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的に放送ダウンロードを実行します。
手動	情報が届いた場合、メールでお知らせします。 ➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。 （66ページ「放送メール」☞ 手順3、4）

放送ダウンロードについて
●デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

（終わったら 元の画面 を押す）

設定リセット

アンテナ電源（衛星デジタル）、電話設定の設定値を
工場出荷状態に戻す
設定項目リセット

5 左ページ手順4で「設定リセット」を選んだとき 「設定項目リセット」を選び、決定を押す

設定リセット
- 設定項目リセット
- 個人情報リセット

6 「はい」を選び、決定を押す

設定項目リセット　項目選択　決定　戻る
「アンテナ電源（衛星デジタル）」「電話設定」の設定値を工場出荷の状態に戻しますか？
正常に受信できているときは実行しないでください。受信できなくなる場合があります。
はい　いいえ

●「アンテナ電源（衛星デジタル）」「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機を廃棄されるときなどに、
情報をすべて削除する
個人情報リセット

5 左ページ手順4で「設定リセット」を選んだとき 「個人情報リセット」を選び、決定を押す

設定リセット
- 設定項目リセット
- 個人情報リセット

3秒以上押す

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイント、暗証番号など）が、すべて削除されます。
●本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

6 「はい」を選び、決定を押す

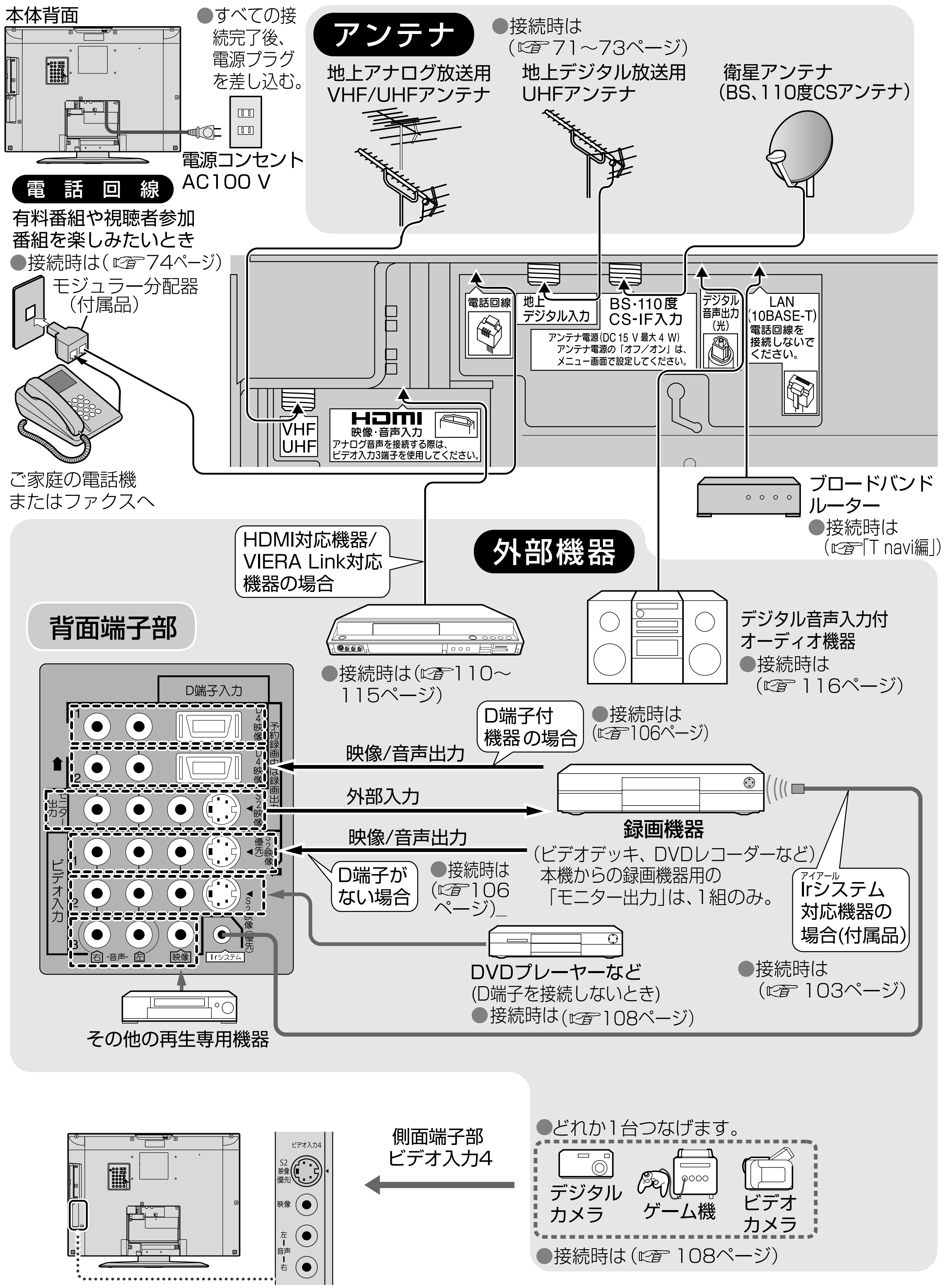
個人情報リセット　項目選択　決定　戻る
受信機の廃棄を目的に、お客様が操作した情報を全て削除しますか？
廃棄などお客様が受信機を手放す場合以外には、実行しないでください。今まで操作された情報が全て消えてしまいます。
はい　いいえ

お願い
●**廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。**
●**双方向データ放送やTナビサービスをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。**

7 本体の電源を「切」にする

いろいろな機器との接続

●接続端子はTH-32LX65のイラストで説明しています。



録画・再生機器の接続の前に

録画機器の接続と設定

●VHSやD-VHSのビデオデッキ、DVDレコーダーなどの接続と設定は、下記のとおり行ってください。

VIERA Link(ビエラ リンク)対応の機器ですか？
- はい → VIERA Link対応機器の接続と設定(☞112～115ページ)
- いいえ → Irシステム対応の機器ですか?(わからないときは☞103ページ)
  - はい → Irシステムの接続と設定(☞102～105ページ) → D端子付きの機器ですか?
  - いいえ → D端子付きの機器ですか?
    - はい → D端子付きの録画機器の接続(☞106ページ)
    - いいえ → D端子のない録画機器の接続(☞106ページ)

→ ビデオ入力表示書換、モニター出力停止設定(☞107ページ)

再生専用機器の接続と設定

●DVDプレーヤーやビデオカメラ、デジタルカメラなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。

右側面に接続する機器を決める(頻繁に取り外しをする機器)
↓
再生専用機器の接続(☞108ページ)
↓
再生専用機器の設定(☞109ページ)

接続のご注意

●本機への入力接続について
アナログのビデオ入力は3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記のとおりです。お使いの状況に合わせてお選びください。

ビデオ入力端子 → S2映像入力端子 → D端子入力端子(D4映像入力端子)　→ 高画質

●本機からのモニター出力について
- 地上アナログ放送は、本機のS2映像出力端子からは、出力されません。地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。
- コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器及びテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。

●ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。

接続コード(別売品)

●映像／音声コード(長さ2 m)



品番：RP-CVP3G20

●ステレオ音声コード(長さ2 m)



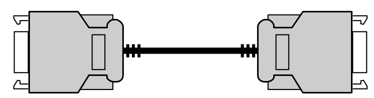
品番：RP-CAP3G20

●映像コード(長さ2 m)



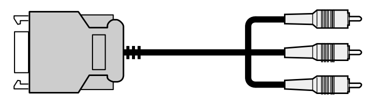
品番：RP-CVP0G20

●D端子映像コード(長さ1.5 m)



品番：RP-CVDG15A

●D端子－ピン映像コード(長さ1.5 m)



品番：RP-CVCDG15

●S映像コード(長さ2 m)

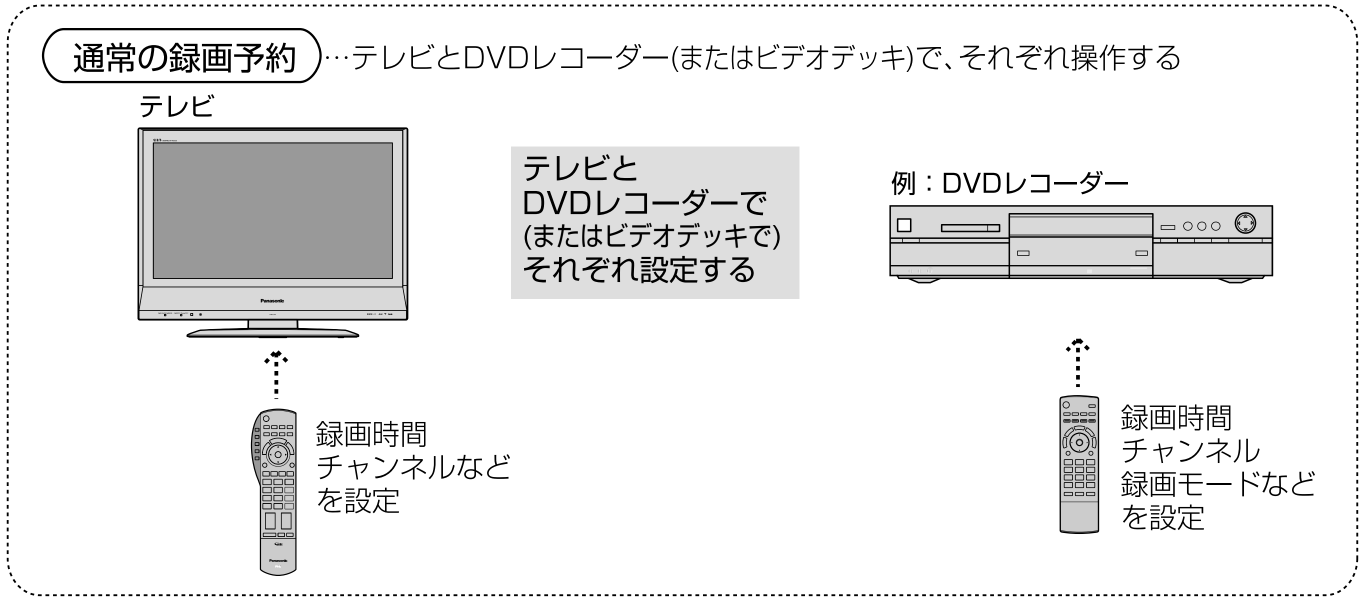


品番：RP-CVS0G20

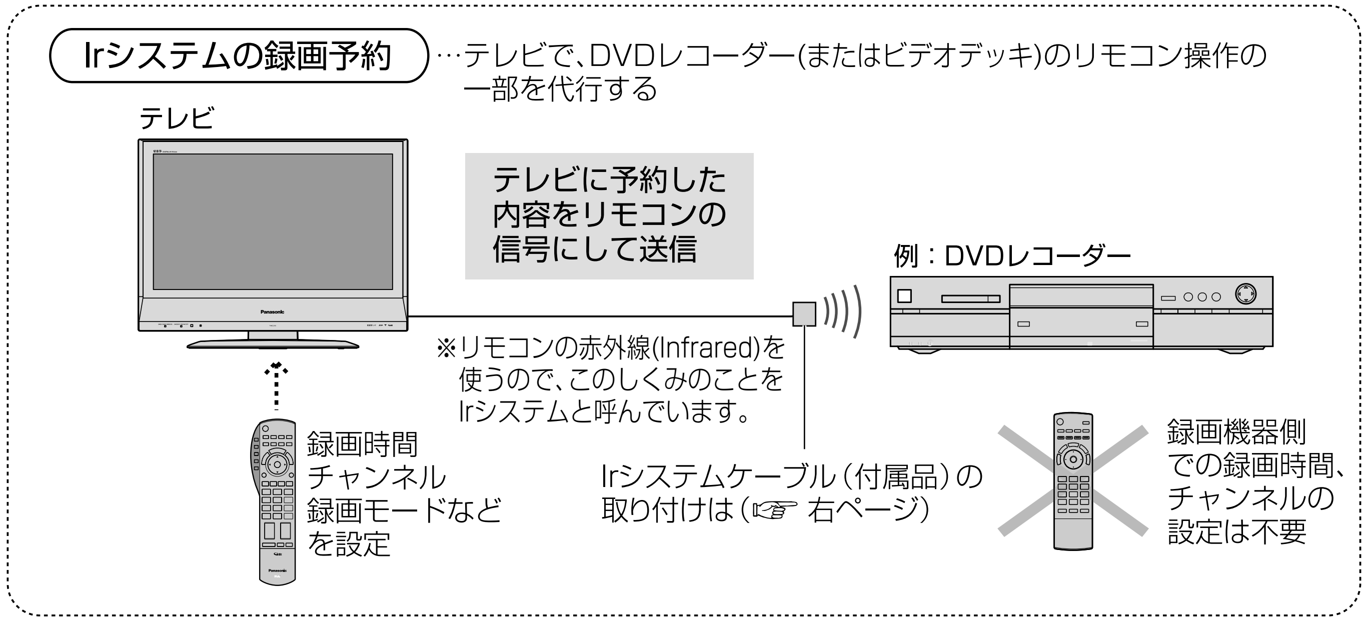
●HDMIケーブル(☞112ページ)

便利な録画予約をするために
（Irシステム）

便利なIrシステムのしくみについて



Irシステムを使うと

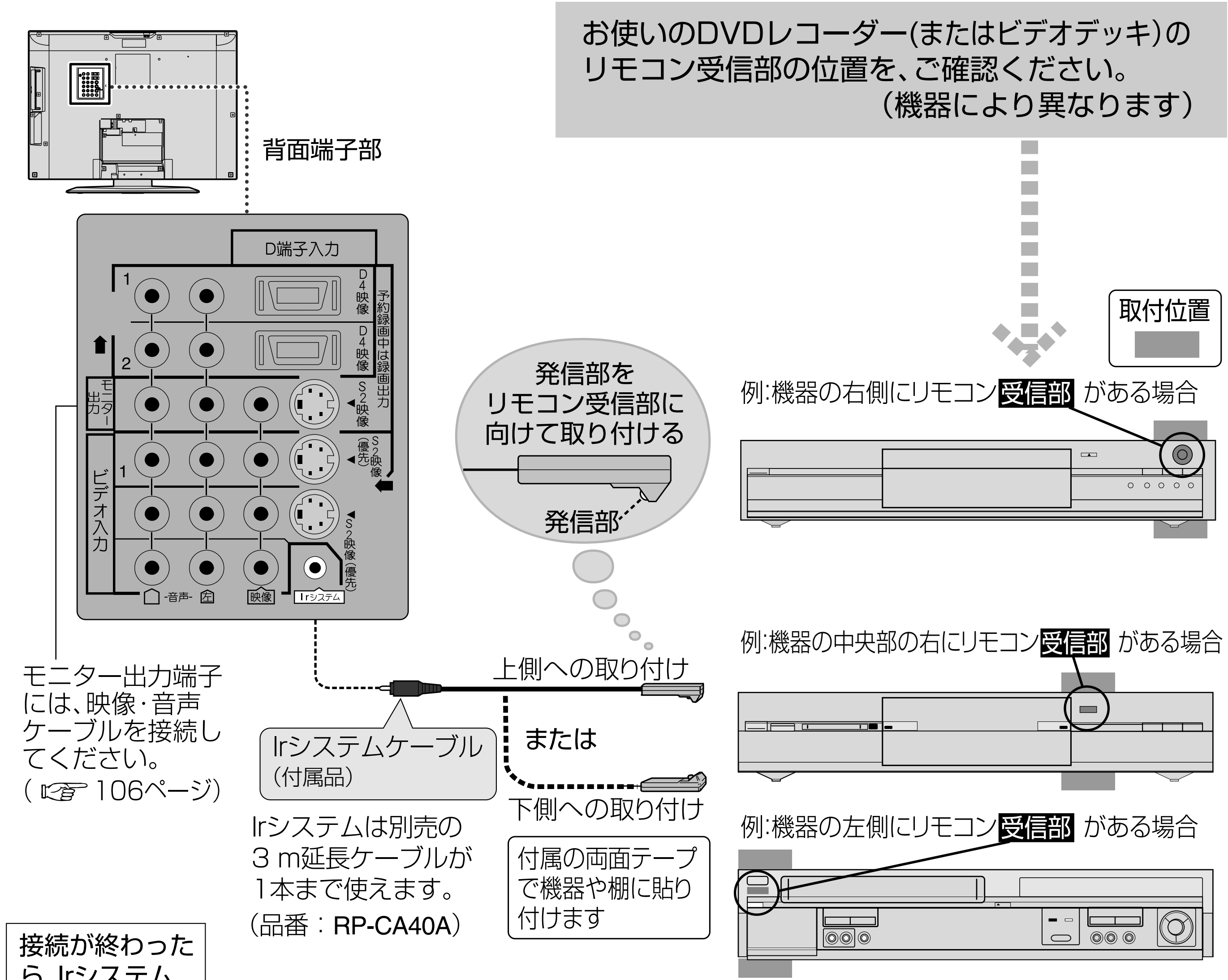


※録画時間やチャンネルなどの基本以外の設定は、DVDレコーダー(またはビデオデッキ)側で設定が必要です。（HDD付きDVDレコーダーでの、DVDとHDDの切り換えなど）

「番組タイトル情報」について

- 当社製のDVDレコーダーで録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。（番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません）
  この情報を受信して表示できるDVDレコーダーは当社製のDMR-ES10、DMR-ES30V、DMR-E50、DMR-EH50、DMR-EH53、DMR-E55、DMR-E60、DMR-EH60、DMR-EH66、DMR-E70V、DMR-EH70V、DMR-EH73V、DMR-E75V、DMR-E80H、DMR-E85H、DMR-E87H、DMR-E95H、DMR-E100H、DMR-EX100、DMR-E150V、DMR-E200H、DMR-EX200V、DMR-E220H、DMR-E250V、DMR-EX300、DMR-E330H、DMR-E500Hです。（2006年7月現在）
- 番組タイトルが、正しく表示されないときは（☞133ページ）

Irシステムケーブルの接続について



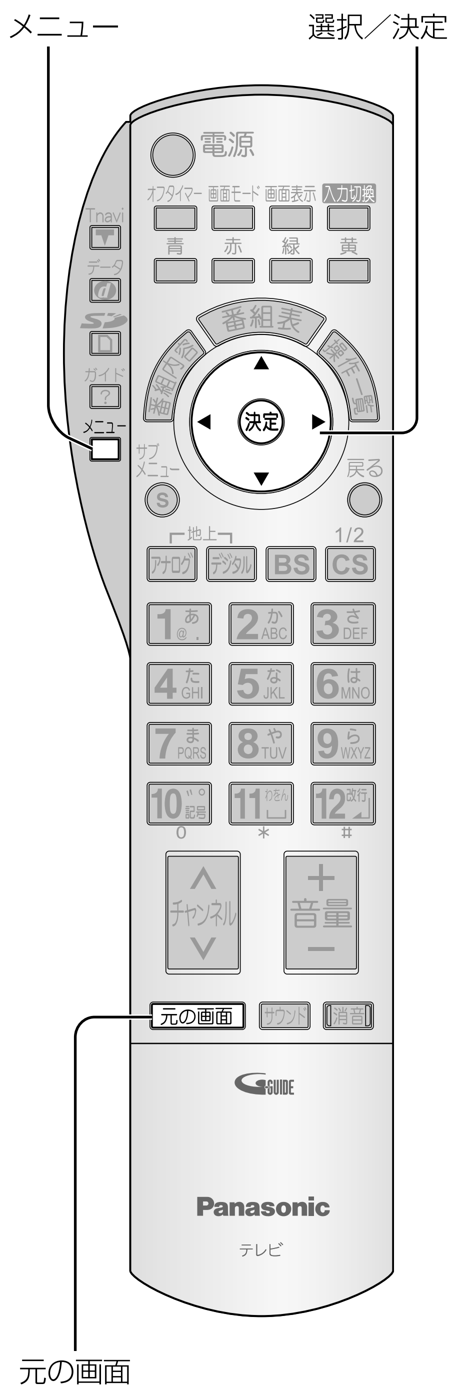
接続が終わったら、Irシステムの設定をしてください
（☞104ページ）

- 貼り付ける個所のゴミやほこりは、しっかり取り除いてください。
- 付属の両面テープは接着力が強いため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷めることがありますので、ご注意ください。

Irシステムの延長ケーブルは販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。
Pana Sense　http://www.sense.panasonic.co.jp/

Irシステムの設定 （Irシステム設定）

アイアール



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- **初期設定**

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- **デジタル放送設定**
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- 設置設定
- **接続機器関連設定**
- 自動更新設定
- 設定リセット

5 「Irシステム設定」を選び、決定を押す

接続機器関連設定
- VIERA Link設定
- **Irシステム設定**
- デジタル音声出力

（右ページへ続く☞）

Irシステムで
接続した機器を
使えるように設定する

Irシステム設定

Irシステム
メーカー
リモコン種別
外部入力
テスト

6 「Irシステム」を選び、「オン」を選ぶ

Irシステム設定	
Irシステム	オフ **オン**
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	――

7 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ

Irシステム設定	
Irシステム	オフ オン
メーカー	**松下**
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	――

設定できるメーカー（録画機器）
ビデオデッキ：松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
DVDレコーダー：松下、パイオニア、三菱

※一部、使用できない商品もあります。

8 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ

Irシステム設定	
Irシステム	オフ オン
メーカー	松下
リモコン種別	**ビデオ1**
外部入力	外部入力1
テスト	――

- メーカーによってはリモコン種別が複数あります。手順10のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてみてください。
- 当社製DVDレコーダーの場合は、「DVDレコーダー1」の設定から、お試しください。

9 「外部入力」を選び、設定する

Irシステム設定	
Irシステム	オフ オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	**外部入力1**
テスト	――

当社製の録画機器で「タイマー予約」をするときのみ設定してください

※他メーカーの機器では設定できません

→接続したビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力の番号（1、2、3）に合わせる。

10 「テスト」を選び、決定を押す

Irシステム設定	
Irシステム	オフ オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	――

- 「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。（録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する）

■正しく動作したときは
→●決定ボタンを押して設定終了（くり返し送信が終了）

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
→●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。（☞103ページ）
●リモコン種別を変える。（手順8）

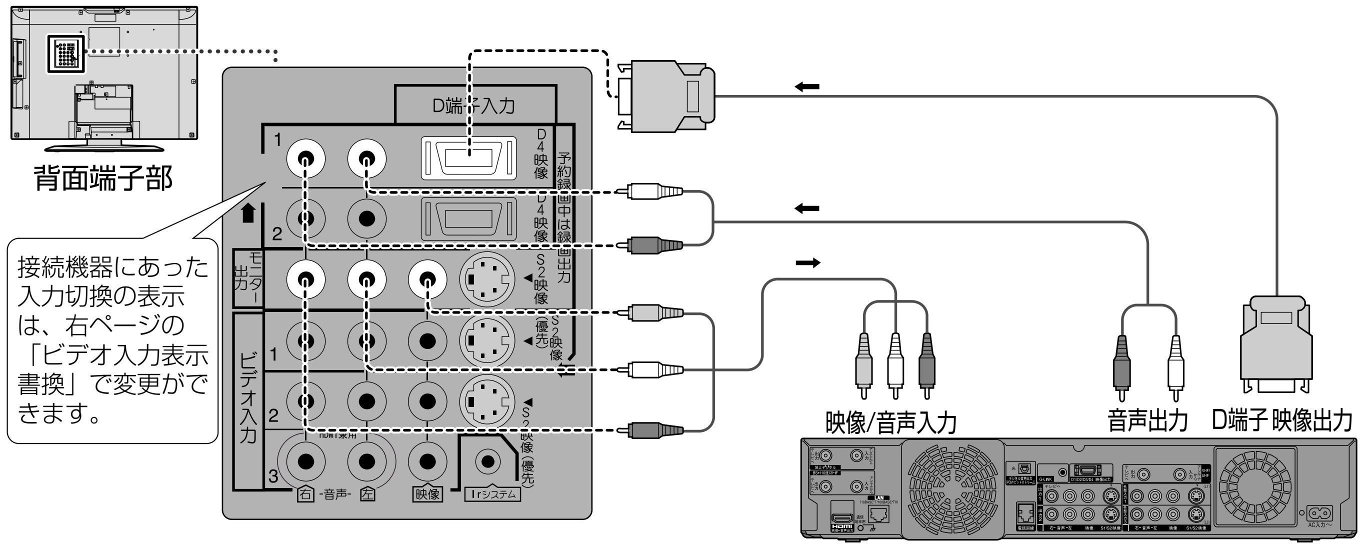
（終わったら 元の画面 を押す）

- タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。
- 「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。（☞40ページ）
- DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、DVDレコーダーまたはビデオデッキのどちらかの「リモコン種別」が設定できます。例えば「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ機能に対してはIrシステムを使っての予約はできません。（当社製品：DMR-ES30V、DMR-E70V、DMR-EH70V、DMR-EH73V、DMR-E75V、DMR-E150V、DMR-EX200V、DMR-E250V）（2006年7月現在）

ディーブイディー
DVDレコーダーなどの接続と設定

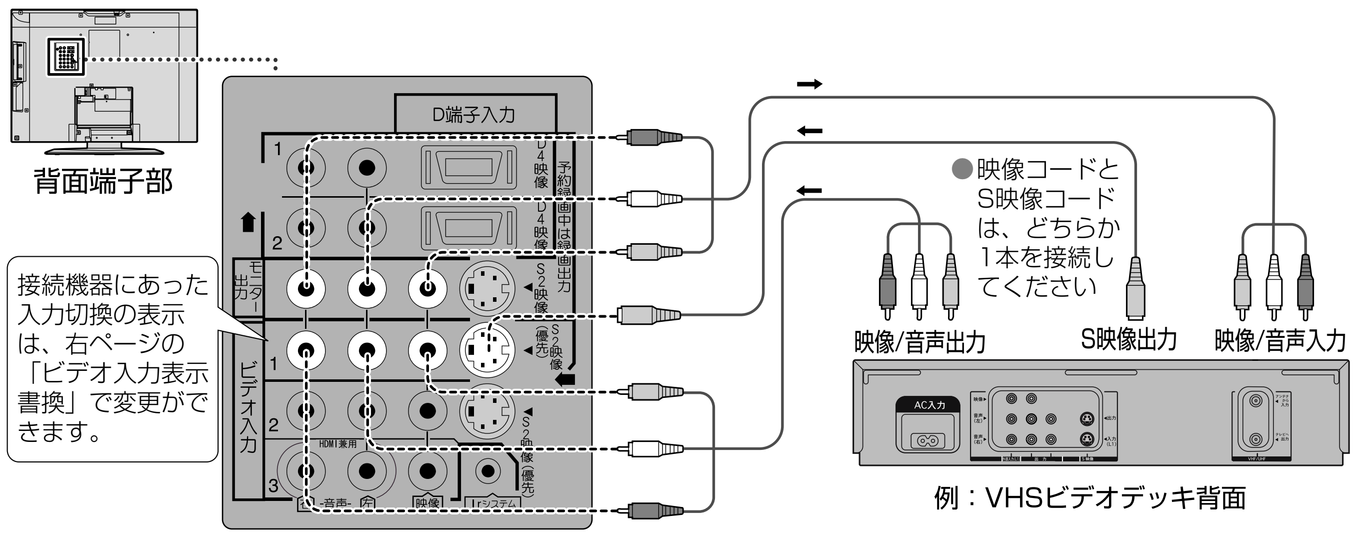
●接続コードは別売です。（☞ 101ページ）
●音声コードは必ず接続してください。
● ➡ は信号の流れを示します。

D端子付きの録画機器の接続（例）



例：DVDレコーダー背面

D端子のない録画機器の接続（例）



例：VHSビデオデッキ背面

■モニター出力端子（1組）
- ●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
- ●以下の信号を出力します。
  - •本機で受信できる放送
  - •ビデオ入力1～4に接続した各機器の映像、音声
  - •D端子入力1、2に接続した機器の音声（映像信号は出ません）
  - •HDMI入力に接続した機器の音声（映像信号は出ません）
- ●録画予約の実行中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

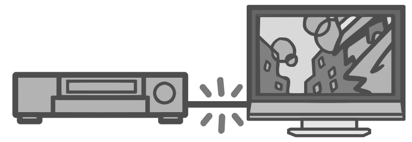
お願い

●**S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。**（デジタル放送は出力されます）
●SDメモリーカードの写真を見ているときは、映像信号は出力されません。

お知らせ

●ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。
●接続機器にD端子がなく、コンポーネント（色差）端子のみの場合は、別売のD端子-ピン映像コード（☞ 101ページ）で接続できます。

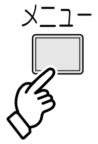
ビデオ入力表示書換　モニター出力停止設定



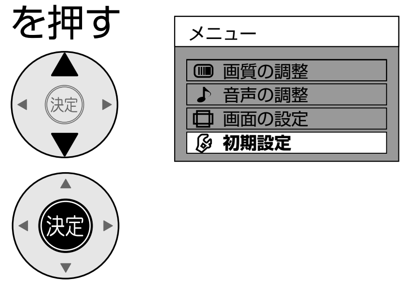
入力端子に接続した機器に合わせて表示を変える

ビデオ入力表示書換

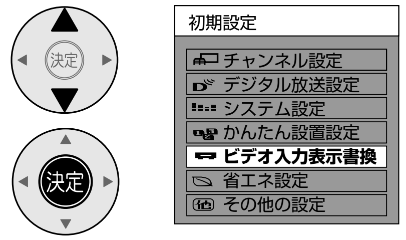
1「メニュー」を押す



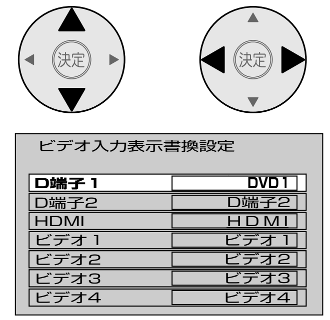
2「初期設定」を選び、決定を押す



3「ビデオ入力表示書換」を選び、決定を押す



4 録画（再生）機器を接続したビデオ入力端子名を選び、機器に合わせて表示を選ぶ



●▶ を押すたびに切り換わります。

元の表示 → DVD1 → DVD2 → DVD3 → ゲーム → CATV → チューナー → VTR → ディスク → （表示なし） → 元の表示

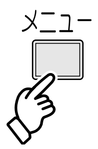
（終わったら 元の画面 を押す）

接続した録画機器（☞ 左ページ）の映像・音声のモニター出力を停止するとき

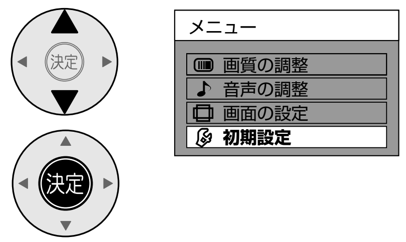
モニター出力停止設定

●ハウリング（ブー音）や映像発振の防止のため。

1「メニュー」を押す



2「初期設定」を選び、決定を押す



3「その他の設定」を選び、決定を押す



4「モニター出力停止設定」を選び、決定を押す



5 接続した入力端子名を選び、「する」を選ぶ

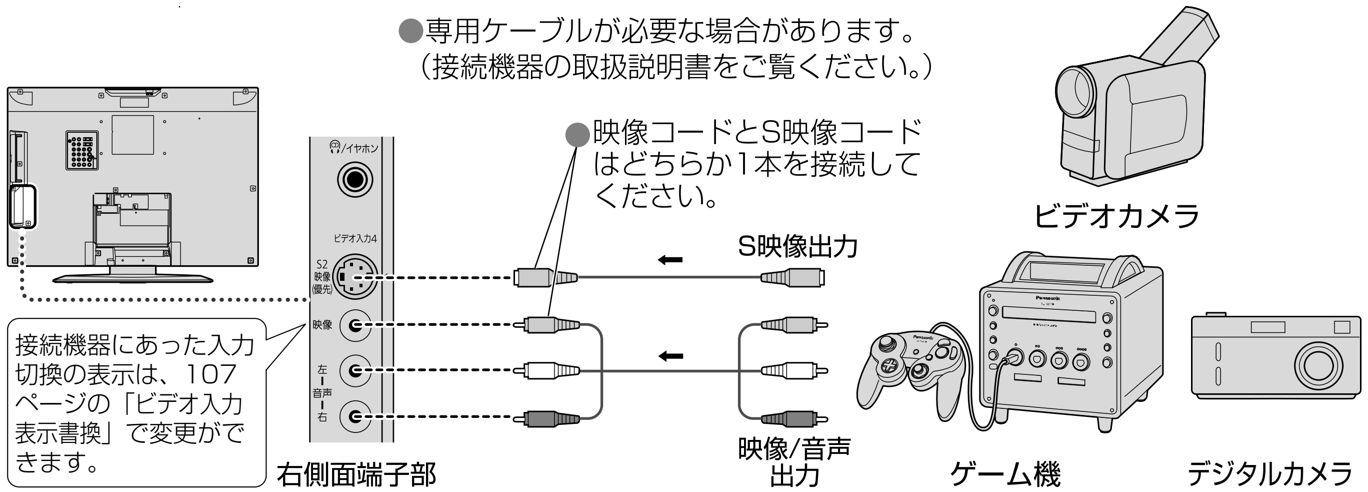


（終わったら 元の画面 を押す）

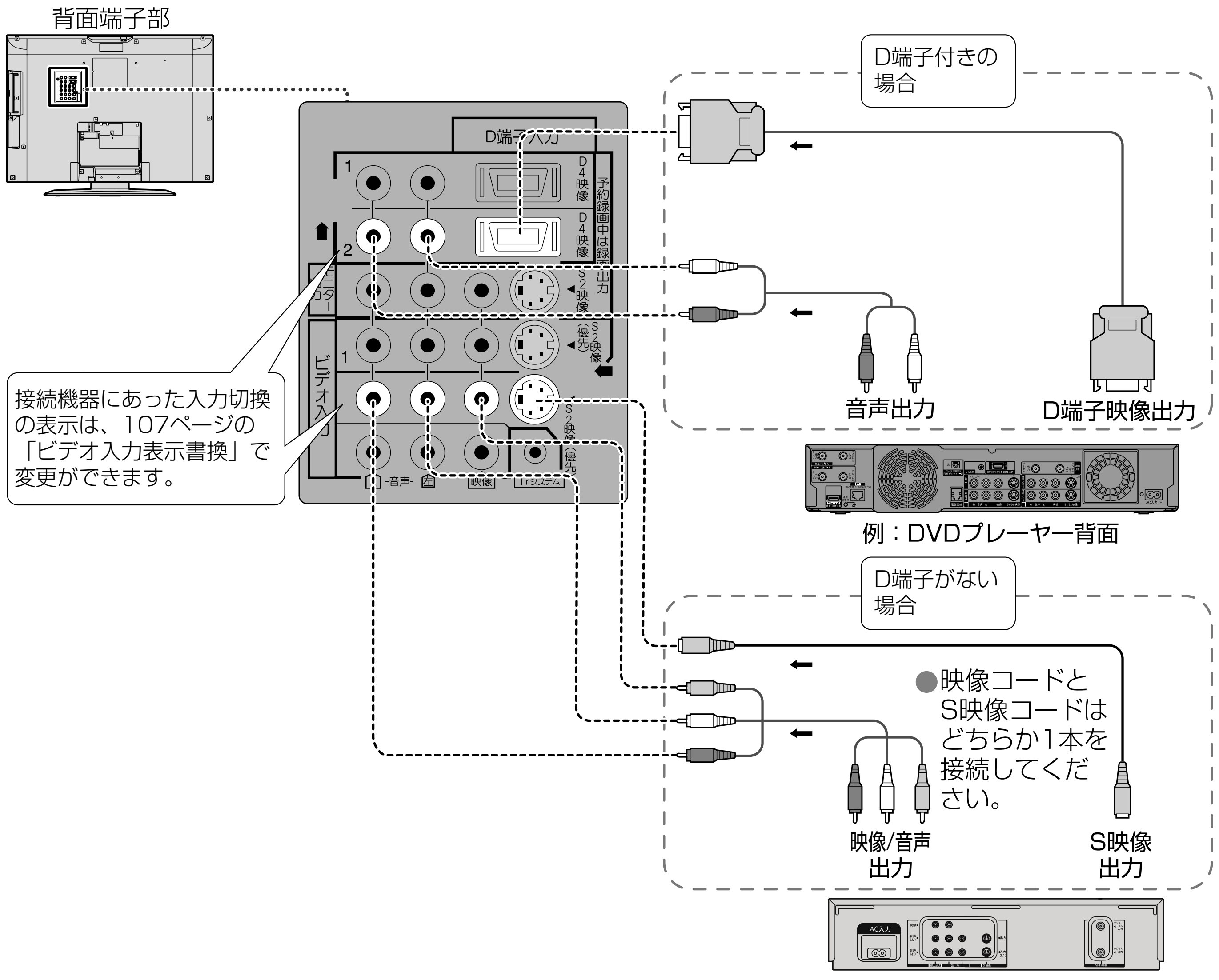
再生専用機器の接続と設定

●接続コードは別売です。（☞ 101ページ）
●音声コードは必ず接続してください。
● ➡ は信号の流れを示します。

ビデオカメラ、ゲーム機などの接続例（右側面端子部）



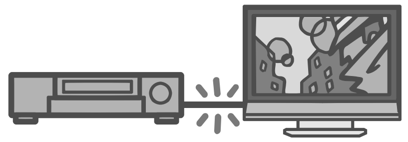
DVDプレーヤーやビデオなどの接続例（背面端子部）



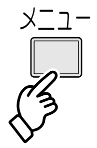
例：DVDプレーヤー背面

例：再生専用ビデオデッキ背面

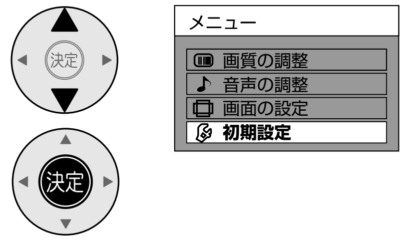
入力自動スキップ



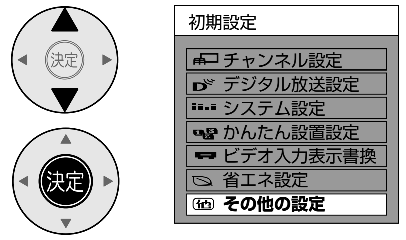
1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選び、決定を押す

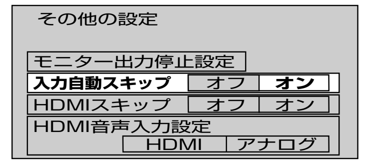


3 「その他の設定」を選び、決定を押す



入力切換ボタンを押したとき
接続のない外部入力を飛ばす
入力自動スキップ

4 「入力自動スキップ」を選び、「オン」を選ぶ
（工場出荷時は「オン」）





（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ
●接続機器にあった入力切換の表示は、107ページの「ビデオ入力表示書換」で変更ができます。

■D端子入力端子

●DVDプレーヤーなどの「D1～D4映像」と「音声」の出力端子に接続します。

D4映像入力端子
●「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
●「D1～D4映像」のいずれかの端子と接続します。
●ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とは、D端子ピンケーブル（RP-CVCDG15：別売）で接続できます。
●対応している信号：
525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）
●「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

■ビデオ入力端子

●ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。

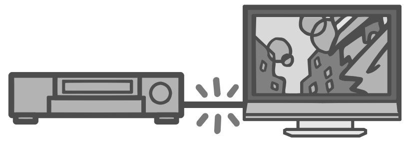
S2映像入力端子
●「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
- S端子　：色のにじみが少ない
- S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
- S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加

●「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が映ります。
●ビデオ入力3には、「S2映像」入力端子はありません。
●「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

HDMI対応機器の接続と設定

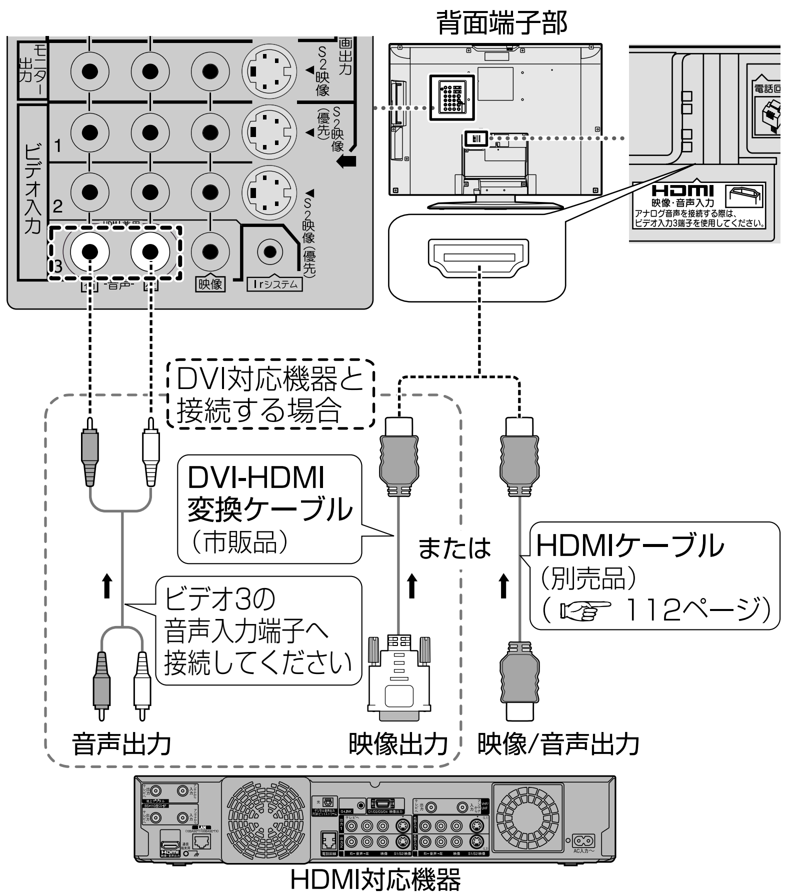
エッチディーエムアイ

HDMI音声入力設定　HDMIスキップ



●接続コードは別売です。（☞ 101、112ページ）
● ➡ は信号の流れを示します。

接　続



■HDMI端子

●HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。
●HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。アナログ音声をお使いになる場合はビデオ入力3の音声入力端子に接続し、「HDMI音声入力設定」（右ページ）が必要です。
　●対応している映像信号
　525i(480i)、525P(480p)、750p(720p)、1125i(1080i)、1125p(1080p)59.94 Hz/60 Hz
　●対応している音声信号
　種類：リニアPCM
　サンプリング周波数：48 kHz / 44.1 kHz / 32 kHz

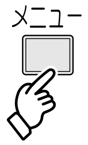
お知らせ

●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。

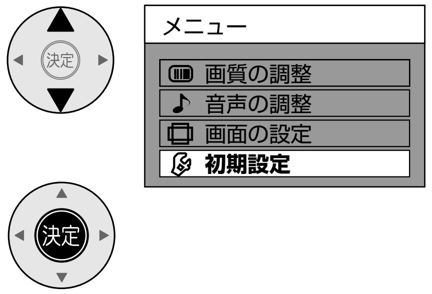
お願い

●HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。
●DVI対応機器の場合は、アナログ音声端子に音声コードを接続してください。
●DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用ケーブルをご使用ください。

1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選び、決定を押す



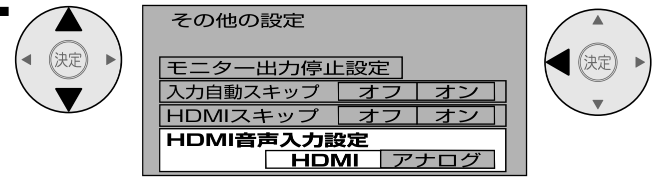
3 「その他の設定」を選び、決定を押す



（右ページへ続く ☞ ）

HDMI対応機器と接続したとき
HDMI音声入力設定

4 「HDMI音声入力設定」を選び、「HDMI」を選ぶ

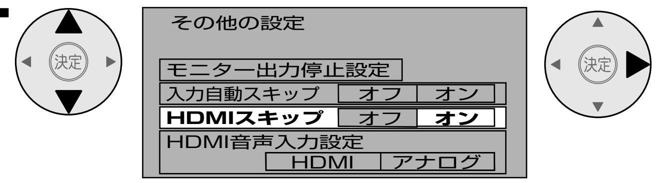


アナログ	DVI対応機器に接続するとき
HDMI（工場出荷時）	HDMI対応機器に接続するとき

（終わったら 元の画面 を押す）

入力切換ボタンを押したとき HDMI入力を飛ばす
HDMIスキップ

4 「HDMIスキップ」を選び、「オン」を選ぶ



オン	入力切換 を押しても、HDMI入力端子への入力には切り換わりません。
オフ（工場出荷時）	入力切換 を数回押して、HDMI入力端子を選択できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

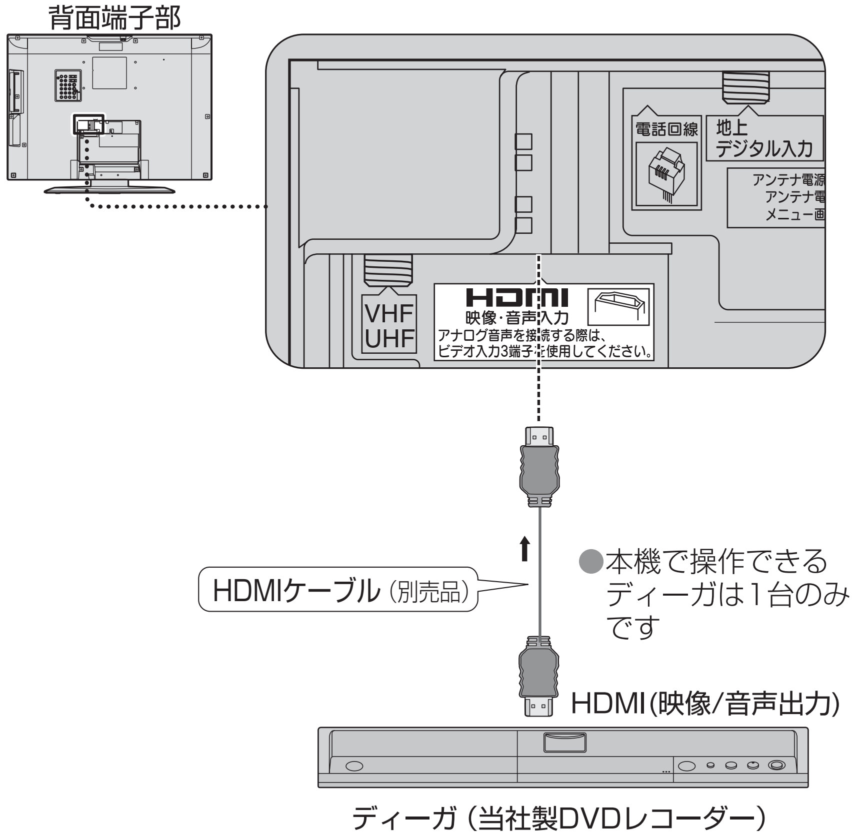
●HDMI対応機器の接続と設定

ビエラ リンク
VIERA Linkに対応した
ディーブイディ
DVDレコーダーやAVアンプなどの接続

■HDMI端子について
- VIERA Link(ビエラ リンク)に対応した当社製のDVDレコーダーやAVアンプを接続すると、本機のリモコンで各機器の基本操作ができます。
（操作について ☞62ページ）

VIERA Linkに対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、下記の操作をしてください。
①すべての機器の電源を入れた状態で、本機の電源を入れ直す。
②「VIERA Link制御」の設定を一旦「しない」に変更し、再度「する」に設定する。
③62ページの手順で本機を操作して、ディーガが再生できることを確認する。

■本機とDVDレコーダーを接続する場合



- 本機で操作できるディーガは1台のみです

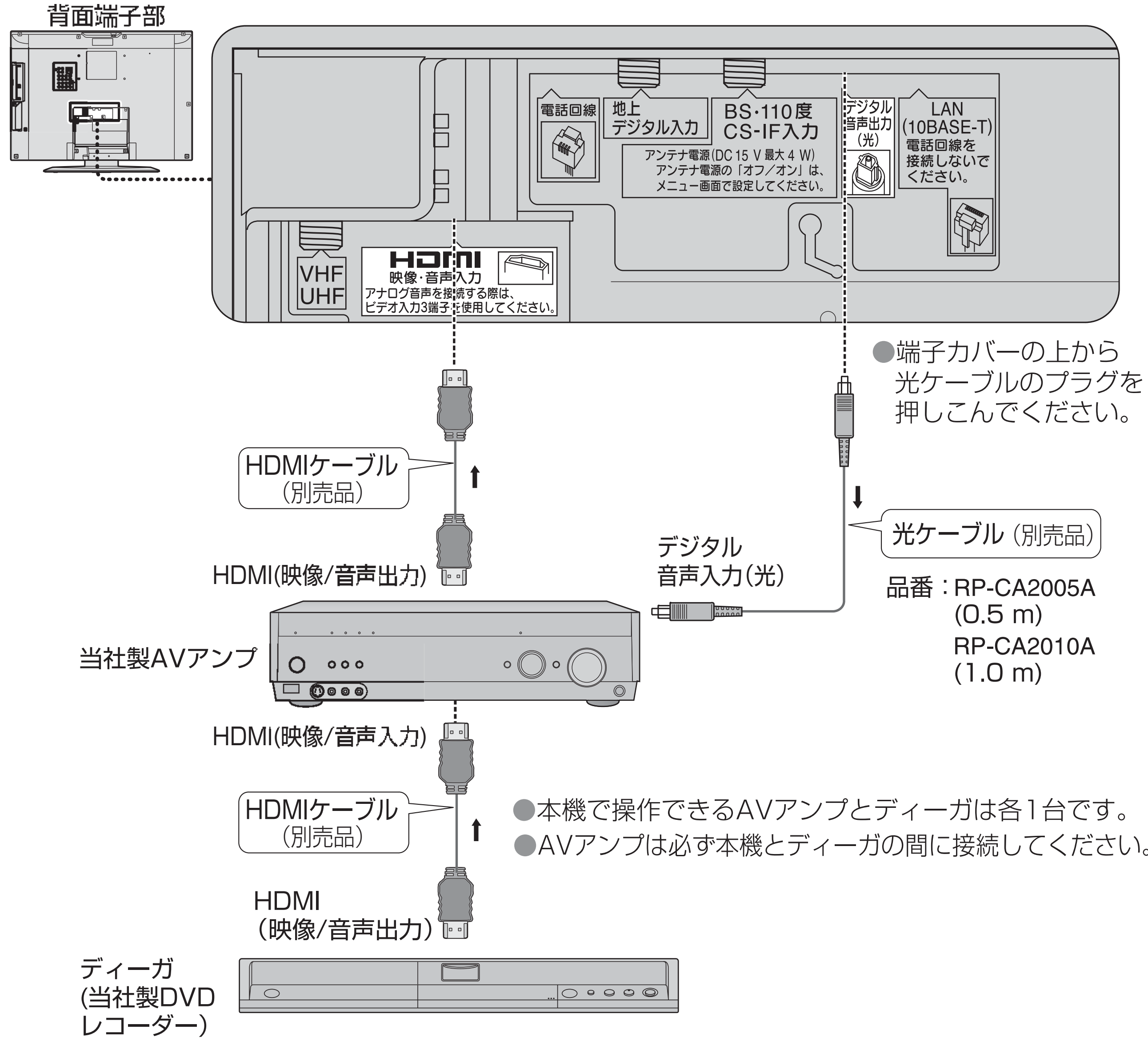
■HDMIケーブル
（別売品について）
- ・品番:RP-CDHG10 (1 m)
- ・品番:RP-CDHG15 (1.5 m)
- ・品番:RP-CDHG20 (2 m)
- ・品番:RP-CDHG30 (3 m)
など
- 品番:RP-CDHG100 (10 m)、品番:RP-CDHG80 (8 m) はTH-26LX65には使用できません。(2006年9月現在)

接続後の本機の設定
- 上記の接続後、「VIERA Link設定」の「VIERA Link制御」を 「する」に設定してください。（☞114ページ）
- ディーガを操作したときに連動して本機の電源を「入」にしたいときは 「電源オン連動」を「する」に設定してください。（☞114ページ）

お知らせ
- 当社製HDMIケーブルを推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- VIERA Linkを使うには、接続したディーガ側の設定も必要です。
詳しくは、ディーガの取扱説明書をご覧ください。

- ➡ は、信号の流れを示します。

■本機とDVDレコーダーとAVアンプを接続する場合



- 端子カバーの上から光ケーブルのプラグを押しこんでください。

品番：RP-CA2005A (0.5 m)
RP-CA2010A (1.0 m)

- 本機で操作できるAVアンプとディーガは各1台です。
- AVアンプは必ず本機とディーガの間に接続してください。

接続後の本機の設定
- 上記の接続後、「VIERA Link設定」の「VIERA Link制御」と「電源オン連動」を 「する」に設定してください。(☞ 114ページ)

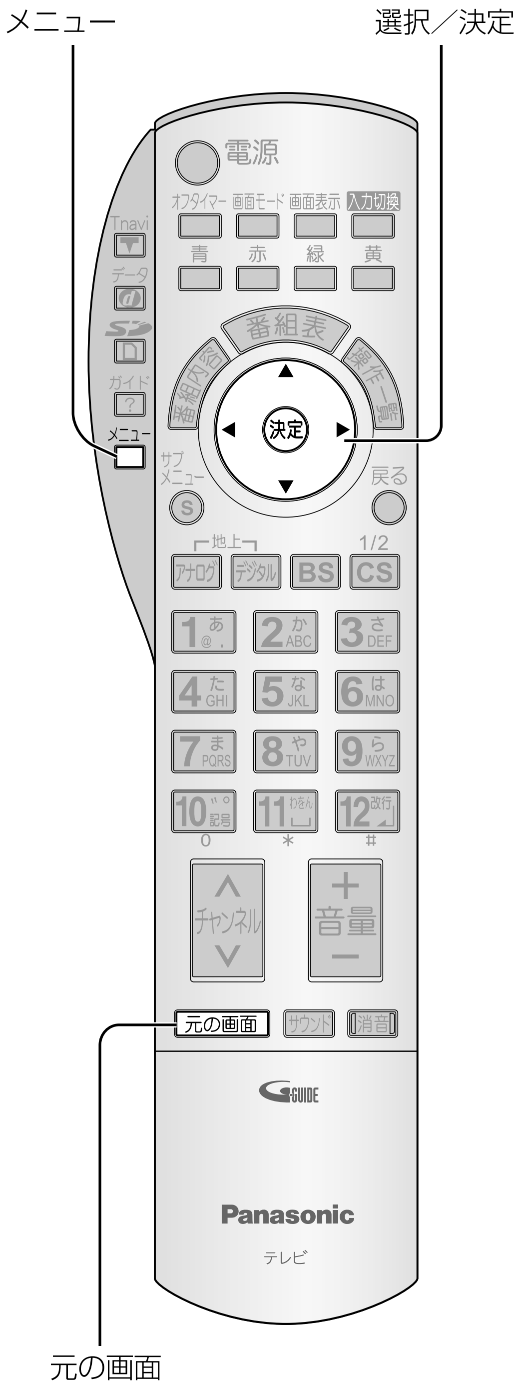
お知らせ
- VIERA Linkを使うには、接続したAVアンプ側とディーガ側の設定も必要です。
詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDMI接続した機器からの音声を本機のデジタル光音声出力端子から出力する場合は、2ch音声になります。（AVアンプとHDMI接続すれば、5.1ch音声でお楽しみいただけます）

VIERA Link（ビエラ リンク）の設定

VIERA Link制御 電源オフ連動 電源オン連動
テスト(ディーガ電源オン) テスト(ディーガ電源オフ)

■ご使用の際のご注意点

- 電源オフ連動を「する」に設定しても録画中など、接続機器の状態によっては、すべての機器の電源が「切」にならない場合があります。
- 電源オン連動を「する」に設定時は、リモコンで本機の電源を「切」にするとテレビ本体の電源ランプは橙色になります。これは、電源オン連動の機能が待機状態であることを示すためで、消費電力は電源ランプが赤色の時とほどんど変わりません。（回線使用中／データ取得中ランプ点灯時は除く。）



設　定

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- **初期設定**

3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

初期設定
- チャンネル設定
- **デジタル放送設定**
- システム設定
- かんたん設置設定
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

4 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

デジタル放送設定
- 設置設定
- **接続機器関連設定**
- 自動更新設定
- 設定リセット

5 「VIERA Link設定」を選び、決定を押す

接続機器関連設定
- **VIERA Link設定**
- Ｉｒシステム設定
- デジタル音声出力

（右ページへ続く☞）

VIERA Linkを有効にする
VIERA Link制御

6 「VIERA Link制御」を選び、「する」を選ぶ

VIERA Link設定

VIERA Link制御	**する**	**しない**
電源オフ連動	する	しない
電源オン連動	する	しない
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		

する	VIERA Linkを使うとき（工場出荷時）
しない	使わないとき

（終わったら 元の画面 を押す）

本機の電源を「切」にしたとき ディーガやAVアンプの電源も「切」にする
電源オフ連動

6 「電源オフ連動」を選び、「する」を選ぶ

VIERA Link設定

VIERA Link制御	する	しない
電源オフ連動	**する**	**しない**
電源オン連動	する	しない
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		

する	本機の電源オフに連動してディーガやAVアンプの電源も「切」させる（工場出荷時）
しない	連動させないとき

（終わったら 元の画面 を押す）

本機の電源が「切」のとき HDMI機器の制御信号で電源を「入」にする
電源オン連動

6 「電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

VIERA Link設定

VIERA Link制御	する	しない
電源オフ連動	する	しない
電源オン連動	**する**	**しない**
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		

する	本機の電源が「切」のときでもディーガやAVアンプの操作に連動して本機の電源を「入」させるとき
しない	連動させないとき（工場出荷時）

（終わったら 元の画面 を押す）

接続したディーガの動作を確認する
テスト(ディーガ電源オン)
テスト(ディーガ電源オフ)

6 「テスト（ディーガ電源オン)」または「テスト（ディーガ電源 オフ)」を選び、決定を押す

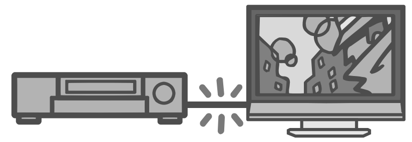
電源オン連動	する	しない
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		

ディーガの電源が「入」または「切」すれば、正常です。
※動作しない場合は、接続をご確認ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

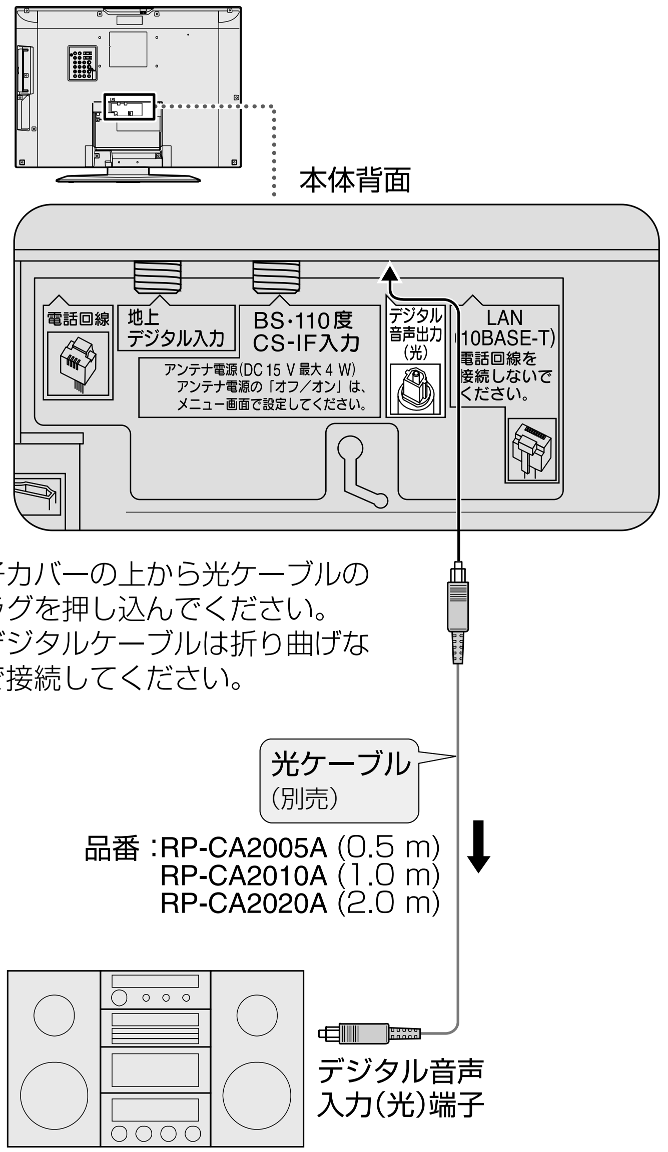
光ケーブル対応オーディオ機器の接続と設定

デジタル音声出力



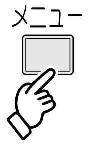
● ➡ は、信号の流れを示します。

接　続

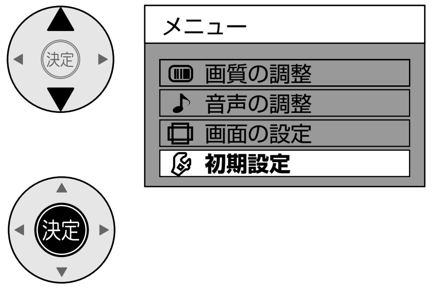


●端子カバーの上から光ケーブルのプラグを押し込んでください。
●光デジタルケーブルは折り曲げないで接続してください。

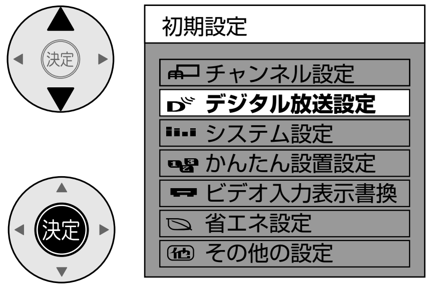
1 「メニュー」を押す



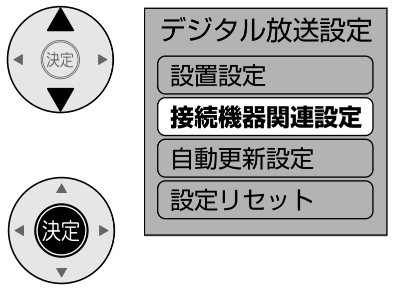
2 「初期設定」を選び、決定を押す



3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



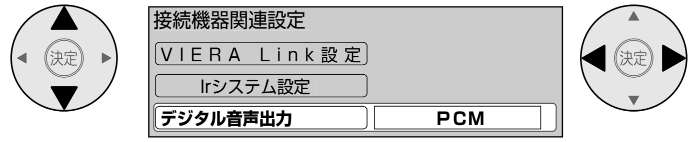
4 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す



（右のページへ続く ☞ ）

AAC対応の
オーディオ機器を接続したとき
デジタル音声出力

5 「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ



PCM	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。（工場出荷時）
AAC	AACの番組のときは、常に「AAC」出力。（AAC以外の番組のときは「PCM」出力）
自動	サラウンド·ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

●「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
●地上アナログ放送や、ビデオ入力1～4、D端子入力1、2に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
●AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。

（終わったら 元の画面 を押す）

■予約実行中の音声出力について

●デジタル放送の予約録画実行中は、録画中の番組の音声を出力します。
●上記の「デジタル音声出力」は「PCM」にしてください。
（「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります）

■接続できるオーディオ機器

●デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。

■デジタル音声出力（光）端子について

●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は出力されません。
●本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
●オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

地上アナログ放送チャンネル一覧表（市外局番入力）

●チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市（072）を入力すると、一覧表の大阪市（06）の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。
●お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名（市外局番）に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

■表の見かた

1		
受信CH	表示CH	放送局名
1	1	NHK 総合東京

- **リモコンボタン**　リモコンのチャンネルボタンの番号
- **表示チャンネル**　テレビ画面に表示されるチャンネルの番号
- **受信チャンネル**　放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

（2006年7月現在）

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（1〜5）

都道府県	都市	市外局番	1 受信CH	1 表示CH	1 放送局名	2 受信CH	2 表示CH	2 放送局名	3 受信CH	3 表示CH	3 放送局名	4 受信CH	4 表示CH	4 放送局名	5 受信CH	5 表示CH	5 放送局名
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV北海道	5	5	STVテレビ
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV北海道			
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌									
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	函館	0138	21	21	TV北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌			
青森	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡	31	31	IATテレビ
宮城	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台
秋田	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田	59	59	秋田朝日放送
山形	山形	023										4	4	NHK教育山形	30	30	さくらんぼ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形				24	24	さくらんぼ
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島			
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島			
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島			
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学
栃木	宇都宮	028	51	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	49	3	NHK教育東京	53	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ
群馬	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
千葉	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
神奈川	横浜	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
新潟	新潟	025							21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ			
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢			
福井	福井	0776							3	3	NHK教育福井						
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送
長野	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	a b n			
	飯田	0265	44	44	a b n				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野			
岐阜	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBCテレビ
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBCテレビ
滋賀	大津	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送			
京都	京都	075				32	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
大阪	大阪	06				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
兵庫	神戸	078				28	2	NHK総合大阪	36	36	サンテレビ	31	4	毎日放送	19	19	テレビ大阪
奈良	奈良	0742				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送	51	51	NHK総合大阪
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK総合大阪				42	4	毎日放送	30	30	テレビ和歌山
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取			
島根	松江	0852	30	30	日本海テレビ												
	浜田	0855				2	2	NHK総合松江	54	54	日本海テレビ				5	5	山陰放送
岡山	岡山	086	35	35	OHKテレビ	23	23	テレビせとうち	3	3	NHK教育岡山				5	5	NHK総合岡山
広島	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK総合広島	4	4	中国放送			
	福山	084	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK教育広島				5	5	NHK総合広島
山口	山口	083	1	1	NHK教育山口	2	2	KBCテレビ	23	23	TVQ九州放送	28	28	山口朝日放送	5	5	大分放送
徳島	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK総合徳島	4	4	毎日放送	55	55	テレビ和歌山
香川	高松	087	19	19	テレビせとうち				39	39	NHK教育高松	4	4	毎日放送	37	37	NHK総合高松
愛媛	松山	089	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーム	31	31	テレビ新広島
	新居浜	0897	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK教育松山	31	31	テレビ新広島
高知	高知	0888										4	4	NHK総合高知			
福岡	福岡	092	1	1	KBCテレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK総合福岡	4	4	RKB毎日放送	19	19	TVQ九州放送
	北九州	093				2	2	KBCテレビ	35	35	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	23	23	TVQ九州放送
佐賀	佐賀	0952	57	57	KBCテレビ	40	40	NHK教育佐賀	52	52	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	14	14	TVQ九州放送
長崎	長崎	095	1	1	NHK教育長崎	57	57	KBCテレビ	3	3	NHK総合長崎	4	4	RKB毎日放送	5	5	長崎放送
熊本	熊本	096	1	1	KBCテレビ	2	2	NHK教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKTテレビ	5	5	長崎放送
大分	大分	097	1	1	KBCテレビ				3	3	NHK総合大分	4	4	RKB毎日放送	5	5	大分放送
宮崎	宮崎	0985	1	1	南日本放送				35	35	テレビ宮崎						
	延岡	0982				2	2	NHK教育宮崎				4	4	NHK総合宮崎			
鹿児島	鹿児島	099	1	1	南日本放送	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎	5	5	NHK教育鹿児島
	阿久根	0996	17	17	鹿児島読売	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送			
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK総合沖縄									

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（6〜12）

都道府県	都市	市外局番	6 受信CH	6 表示CH	6 放送局名	7 受信CH	7 表示CH	7 放送局名	8 受信CH	8 表示CH	8 放送局名	9 受信CH	9 表示CH	9 放送局名	10 受信CH	10 表示CH	10 放送局名	11 受信CH	11 表示CH	11 放送局名	12 受信CH	12 表示CH	12 放送局名
北海道	札幌	011							27	27	UHBテレビ				35	35	HTBテレビ				12	12	NHK教育札幌
	旭川	0166				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	北見	0157				7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBCテレビ			
	帯広	0155	6	6	HBCテレビ				32	32	UHBテレビ				10	10	STVテレビ				12	12	NHK教育札幌
	釧路	0154				7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	室蘭	0143				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	函館	0138	6	6	HBCテレビ										10	10	NHK教育札幌				12	12	STVテレビ
青森	青森	017							27	27	UHBテレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ
	八戸	0178				7	7	NHK教育青森				9	9	NHK総合青森				11	11	青森放送	33	33	青森テレビ
岩手	盛岡	019	6	6	IBCテレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
宮城	仙台	022				32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ							12	12	仙台放送
秋田	秋田	018										9	9	NHK総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ
	大館	0186	6	6	秋田放送				8	8	NHK教育秋田										57	57	秋田テレビ
山形	山形	023	36	36	テレビユー山形				8	8	NHK総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
	鶴岡	0235	6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形										39	39	山形テレビ
福島	福島	024	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送
	会津若松	0242	6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送
	いわき	0246	34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK教育福島				36	36	福島放送
茨城	水戸	029	40	6	TBSテレビ				38	8	フジテレビ	39	46	チバテレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
栃木	宇都宮	028	55	6	TBSテレビ				57	8	フジテレビ				41	10	テレビ朝日				44	12	テレビ東京
群馬	前橋	027	56	6	TBSテレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレ玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
埼玉	さいたま	048	6	6	TBSテレビ	38	38	テレ玉	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
千葉	千葉	043	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレ玉	12	12	テレビ東京
東京	東京	03	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレ玉	12	12	テレビ東京
神奈川	横浜	045	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	新潟	025							8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK教育新潟
富山	富山	0764	32	32	チューリップ										10	10	NHK教育富山				34	34	富山テレビ
石川	金沢	076	6	6	MROテレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ
福井	福井	0776	6	6	MROテレビ							9	9	NHK総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ
山梨	甲府	055	37	37	テレビ山梨	6	6	TBSテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
長野	長野	026	30	30	テレビ信州							9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送			
	飯田	0265	6	6	信越放送				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送						
岐阜	岐阜	058	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
静岡	静岡	054	33	33	静岡朝日テレビ							9	9	NHK総合静岡				11	11	SBSテレビ	35	35	テレビ静岡
	浜松	053	6	6	SBSテレビ	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡				28	28	静岡朝日テレビ				34	34	テレビ静岡
愛知	名古屋	052	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	25	25	テレビ愛知
三重	津	059	6	6	ABCテレビ	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
滋賀	大津	077	38	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK教育大阪
京都	京都	075	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
大阪	大阪	06	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
兵庫	神戸	078	41	6	ABCテレビ				43	8	関西テレビ				47	10	読売テレビ				45	12	NHK教育大阪
奈良	奈良	0742	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK教育大阪
和歌山	和歌山	073	44	6	ABCテレビ				46	8	関西テレビ				48	10	読売テレビ				25	12	NHK教育大阪
鳥取	鳥取	0857													22	22	山陰放送				24	24	山陰中央テレビ
島根	松江	0852	6	6	NHK総合松江				34	34	山陰中央テレビ				10	10	山陰放送				12	12	NHK教育松江
	浜田	0855							58	58	山陰中央テレビ	9	9	NHK教育松江									
岡山	岡山	086				25	25	瀬戸内海放送				9	9	西日本放送				11	11	山陽放送			
広島	広島	082				7	7	NHK教育広島				35	35	広島ホーム							12	12	広島テレビ
	福山	084				7	7	中国放送				57	57	広島ホーム				11	11	広島テレビ			
山口	山口	083				38	38	テレビ山口	8	8	RKB毎日放送	9	9	NHK総合山口	10	10	テレビ西日本	11	11	山口放送	35	35	FBSテレビ
徳島	徳島	088	6	6	ABCテレビ	36	36	サンテレビ	8	8	関西テレビ				10	10	読売テレビ				38	12	NHK教育徳島
香川	高松	087	6	6	ABCテレビ	33	33	瀬戸内海放送	8	8	関西テレビ	9	9	西日本放送	10	10	読売テレビ	29	29	山陽放送	31	31	OHKテレビ
愛媛	松山	089	6	6	NHK総合松山	25	25	愛媛朝日テレビ	29	29	あいテレビ	9	9	西日本放送	10	10	南海放送	11	11	山陽放送	37	37	テレビ愛媛
	新居浜	0897	6	6	南海放送	33	33	瀬戸内海放送	27	27	あいテレビ	9	9	西日本放送	14	14	愛媛朝日テレビ	11	11	山陽放送	36	36	テレビ愛媛
高知	高知	0888	6	6	NHK教育高知				8	8	高知放送				38	38	テレビ高知	40	40	高知さんさん			
福岡	福岡	092	6	6	NHK教育福岡							9	9	テレビ西日本				11	11	RKKテレビ	37	37	FBSテレビ
	北九州	093	6	6	NHK総合福岡				8	8	RKB毎日放送				10	10	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育福岡
佐賀	佐賀	0952	34	34	テレビ熊本	5	5	長崎放送	48	48	RKB毎日放送	38	38	NHK総合佐賀	60	60	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎
長崎	長崎	095	34	34	テレビ熊本	25	25	長崎国際テレビ	9	9	テレビ西日本	27	27	長崎文化放送	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎	22	22	KKTテレビ
熊本	熊本	096	34	34	テレビ熊本	37	37	テレビ長崎	36	36	サガテレビ	9	9	NHK総合熊本	19	19	TVQ九州放送	11	11	RKKテレビ	4	4	RKB毎日放送
大分	大分	097	10	10	南海放送	36	36	テレビ大分	37	37	FBSテレビ	24	24	大分朝日放送	19	19	TVQ九州放送	9	9	テレビ西日本	12	12	NHK教育大分
宮崎	宮崎	0985				32	32	鹿児島放送	8	8	NHK総合宮崎	38	38	鹿児島テレビ	10	10	宮崎放送				12	12	NHK教育宮崎
	延岡	0982	6	6	宮崎放送				39	39	テレビ宮崎												
鹿児島	鹿児島	099	10	10	宮崎放送	32	32	鹿児島放送	22	22	KKTテレビ	38	38	鹿児島テレビ	16	16	熊本朝日放送	30	30	鹿児島読売			
	阿久根	0996	35	35	鹿児島テレビ	22	22	KKTテレビ	8	8	NHK総合鹿児島	16	16	熊本朝日放送	10	10	南日本放送	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育鹿児島
沖縄	那覇	098							8	8	沖縄テレビ				10	10	琉球放送				12	12	NHK教育沖縄

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

●かんたん設置設定（☞ 75ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)		北海道(釧路)		北海道(北見)		北海道(室蘭)	
放送局名	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見	3	NHK総合・室蘭
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見	2	NHK教育・室蘭
	1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広	1	HBC釧路	1	HBC北見	1	HBC室蘭
	5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広	5	STV釧路	5	STV北見	5	STV室蘭
	6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広	6	HTB釧路	6	HTB北見	6	HTB室蘭
	8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広	8	UHB釧路	8	UHB北見	8	UHB室蘭
	7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広	7	TVH釧路	7	TVH北見	7	TVH室蘭

お住まいの地域	宮城		秋田		山形		岩手		福島		青森		東京	
放送局名	3	NHK総合・仙台	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京
	1	TBCテレビ	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	6	IBCテレビ	8	福島テレビ	1	RAB青森放送	4	日本テレビ
	8	仙台放送	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6	ATV青森テレビ	6	TBS
	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	6	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8	めんこいﾃﾚﾋﾞ	5	KFB福島放送	5	青森朝日放送	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5	KHB東日本放送			8	さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島			5	テレビ朝日
													7	テレビ東京
													9	東京MXﾃﾚﾋﾞ
													12	放送大学

お住まいの地域	神奈川		群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉		長野	
放送局名	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・長野
	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・長野
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	テレビ信州
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	5	abn
	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6	SBC信越放送
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	8	NBS長野放送
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京		
	3	tvk	3	群馬テレビ	12	放送大学	3	チバテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレ玉		
	12	放送大学	12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学		

お住まいの地域	新潟		山梨		大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
放送局名	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	6	BSN	4	YBS山梨放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	8	NST	6	UTY	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	4	TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟			8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	5	新潟テレビ21			10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
					7	テレビ大阪	5	KBS京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀		広島		岡山		香川		島根		鳥取		山口	
放送局名	1	NHK総合・大津	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取	1	NHK総合・山口
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取	2	NHK教育・山口
	4	MBS毎日放送	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4	KRY山口放送
	6	ABCテレビ	4	広島テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	5	KSB瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ	3	TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8	関西テレビ	5	広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6	RSKテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	5	YAB山口朝日
	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	8	TSS	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち						
	3	BBCびわ湖放送			8	OHKテレビ	8	OHKテレビ						

■表の見方

徳島	← お住まいの地域
③	← チャンネル番号
3 NHK総合・徳島	
2 NHK教育・徳島	← 放送局名
1 四国放送	

（2006年7月現在）

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
放送局名	3	NHK総合・名古屋	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・静岡	1	NHK総合・福井	3	NHK総合・富山
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・金沢	2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBCテレビ	1	KNB北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT富山テレビ
	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	MRO	4	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ			6	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
放送局名	1	NHK総合・松山	3	NHK総合・徳島	1	NHK総合・高知	3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎	3	NHK総合・鹿児島
	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・徳島	2	NHK教育・高知	3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎	2	NHK教育・鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK教育・福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送	1	MBC南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK教育・北九州	8	TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8	KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8	KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6	あいテレビ			8	さんさんﾃﾚﾋﾞ	1	KBC九州朝日放送	4	KKTくまもと県民	5	NCC長崎文化放送	5	KKB鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4	KYT鹿児島讀賣TV
							5	FBS福岡放送						
							7	TVQ九州放送						
							8	TNCﾃﾚﾋﾞ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄							
放送局名	1	NHK総合・宮崎	1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀	1	NHK総合・那覇						
	2	NHK教育・宮崎	2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀	2	NHK教育・那覇						
	6	MRT宮崎放送	3	OBS大分放送	3	STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3	RBCテレビ						
	3	UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4	TOSﾃﾚﾋﾞ大分			5	QAB琉球朝日放送						
			5	OAB大分朝日放送			8	沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)						

■物理チャンネル一覧表（物理チャンネルについて☞80、97ページ）

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	22	6	メ～テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京MXﾃﾚﾋﾞ						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

兵庫			神奈川		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

●お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
●掲載外の地域については、販売店とご相談ください。

地上アナログ放送**放送局コード一覧表**

●地上アナログ放送のチャンネル修正（☞ 78、84ページ）で「放送局名」を変更するときに、
下表の放送局コード(4桁の数字)を直接入力することもできます。

(2006年7月現在)

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	0257
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	4386
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	4383
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	0262
	めんこいテレビ	4385
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	4641
	テレビユー福島	0543
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
関東 埼玉	テレ玉	0806
関東 千葉	チバテレビ	0302
関東 神奈川	tvk	4394
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	4631

地区	放送局名	放送局コード
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	5155
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0533
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	abn	4628
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	SBSテレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	5153
	静岡第一テレビ	4895
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
中部（愛知）	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	1029
	メ~テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
中部 岐阜	岐阜テレビ	1061
中部 三重	三重テレビ	1313
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	4377
	MROテレビ	0774
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295

地区	放送局名	放送局コード
関西 大阪	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABCテレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	5150
関西 滋賀	びわ湖放送	0798
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	テレビせとうち	4375
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	テレビ愛媛	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776

地区	放送局名	放送局コード
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

Gガイド地域一覧表

●「Gガイド地域設定」(☞ 90ページ)で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は、下表の通りに決められています。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

(2006年7月現在)

札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 釧路	帯広 網走 北見	青森 八戸 むつ	盛岡 釜石 二戸	仙台 石巻 気仙沼
HBC テレビ NHK 総合札幌 STV テレビ UHB テレビ HTB テレビ TV 北海道 NHK 教育札幌	UHB テレビ NHK 総合札幌 HBC テレビ HTB テレビ STV テレビ NHK 教育札幌	青森放送 NHK 総合青森 青森朝日放送 NHK 教育青森 青森テレビ	NHK 総合盛岡 IBC テレビ NHK 教育盛岡 テレビ岩手 IAT テレビ めんこいテレビ	東北放送 NHK 総合仙台 NHK 教育仙台 東日本放送 ミヤギテレビ 仙台放送

秋田 大館 大曲	山形 鶴岡 米沢	福島 いわき 会津若松	水戸 日立	宇都宮 矢板
NHK 教育秋田 秋田朝日放送 NHK 総合秋田 秋田放送 秋田テレビ	NHK 教育山形 テレビユー山形 NHK 総合山形 山形放送 さくらんぼ 山形テレビ	NHK 教育福島 テレビユー福島 福島中央テレビ NHK 総合福島 福島放送 福島テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MX テレビ チバテレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 とちぎテレビ MX テレビ

前橋 桐生	さいたま	熊谷 秩父	千葉	銚子
NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MX テレビ テレ玉	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレ玉 テレビ東京	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレ玉 テレビ東京	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京 tvk

横浜 平塚 秦野 小田原	23区 八王子 多摩	新潟 上越	甲府	長野 松本 飯田 岡谷・諏訪
NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 tvk テレビ東京 MX テレビ	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ テレ玉 フジテレビ tvk テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京	新潟テレビ21 テレビ新潟 新潟放送 NHK 総合新潟 新潟総合テレビ NHK 教育新潟	NHK 総合甲府 NHK 教育甲府 山梨放送 テレビ山梨	NHK 総合長野 abn テレビ信州 長野放送 NHK 教育長野 信越放送

富山 高岡	金沢 七尾	福井 敦賀	岐阜 高山 中津川 名古屋 豊橋 豊田	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝
北日本放送 NHK 総合富山 富山テレビ NHK 教育富山 チューリップ	石川テレビ NHK 総合金沢 MRO テレビ NHK 教育金沢 テレビ金沢 北陸朝日放送	NHK 教育福井 NHK 総合福井 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 岐阜テレビ メ~テレ テレビ愛知 三重テレビ	NHK 教育静岡 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ テレビ静岡 NHK 総合静岡 SBS テレビ

津 伊勢 名張	京都 舞鶴 福知山 大阪	奈良 五條	神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石	大津 彦根
東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 三重テレビ メ~テレ テレビ愛知	NHK 総合大阪 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 サンテレビ	NHK 総合大阪 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ サンテレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 京都テレビ	NHK 総合大阪 サンテレビ 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK 教育大阪	NHK 総合大阪 毎日放送 ABC テレビ 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK 教育大阪

和歌山 海南・田辺	鳥取	松江 浜田	岡山 津山 笠岡	広島 福山 尾道 呉
NHK 総合大阪 テレビ和歌山 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪	日本海テレビ NHK 総合鳥取 NHK 教育鳥取 山陰中央テレビ 山陰放送	日本海テレビ NHK 総合松江 NHK 教育松江 山陰中央テレビ 山陰放送	テレビせとうち NHK 教育岡山 NHK 総合岡山 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	テレビ新広島 NHK 総合広島 中国放送 NHK 教育広島 広島ホーム 広島テレビ

山口 下関 宇部 岩国	徳島	高松 丸亀	高知	松山 新居浜 今治 宇和島
NHK 教育山口 山口朝日放送 テレビ山口 NHK 総合山口 山口放送	四国放送 NHK 総合徳島 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ NHK 教育徳島	テレビせとうち NHK 教育高松 NHK 総合高松 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	NHK 総合高知 NHK 教育高知 高知放送 テレビ高知 高知さんさん	NHK 教育松山 あいテレビ NHK 総合松山 テレビ愛媛 愛媛朝日テレビ 南海放送

福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋	佐賀1	佐賀2	熊本	大分 中津
KBC テレビ NHK 総合福岡 RKB 毎日放送 NHK 教育福岡 テレビ西日本 TVQ九州放送 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ RKB 毎日放送 TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ RKK テレビ	NHK 教育熊本 熊本朝日放送 KKT テレビ テレビ熊本 NHK 総合熊本 RKK テレビ	NHK 総合大分 大分放送 テレビ大分 大分朝日放送 NHK 教育大分

長崎 佐世保 諫早	鹿児島 阿久根 鹿屋	宮崎 延岡	沖縄
NHK 教育長崎 NHK 総合長崎 長崎放送 長崎国際テレビ 長崎文化放送 テレビ長崎	南日本放送 NHK 総合鹿児島 NHK 教育鹿児島 鹿児島放送 鹿児島テレビ 鹿児島読売	テレビ宮崎 NHK 総合宮崎 宮崎放送 NHK 教育宮崎	NHK 総合沖縄 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送 NHK 教育沖縄

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	説明
テレビ	デジタルテレビ放送(映像＋音声)の番組。
データ	データ放送の番組。
＋d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
＋d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。
モノラル	モノラル音声の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。(録画できません)
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。(録画後ダビングできません)
アナログ X出力	モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。(録画できません)
ラジオ	ラジオ放送の番組。
d テレビ	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
16:9 1125i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
有料	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
20 才～	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組。
録画 Ir	Irシステムを使って録画予約した番組。
録画	Irシステムを使わないで録画予約した番組。
月～土 月～金 毎日 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。
済	予約時間が終了した予約。
実行中	現在、実行中の予約。
変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
検索中	番組追従を実行中。(時間確認中)
済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
済 おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合などに表示。
警告	この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
PPV	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
リレー	番組追従が実行されたリレー先の予約。(☞ 39ページ)

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 30ページ)

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ワイドショー	ドキュメンタリー・教養	福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

アイコン	説明
(未読メール)	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)
(既読メール)	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
予	番組表で予約された番組。

故障かな！？



	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
共通の項目	映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	–
共通の項目	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	– 16
共通の項目	リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	16 9 11 –
共通の項目	テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	–
共通の項目	ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
共通の項目	接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？端子の奥までしっかり差し込んでください。	–
共通の項目	テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ●衛星デジタル放送を予約録画したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。	– –
共通の項目	テレビの天面や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 （本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。）	–
共通の項目	画面を指で押すと液晶パネルが動くカタカタ音がする	●液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けています。パネルを指で押したときに若干動いたり、カタカタと音が出ることがありますが故障ではありません。	–

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
共通の項目（つづき）	テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	●本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。（TH-32LX65のみ）	–

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
テレビ放送のとき	チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像がないと消えません。	19
テレビ放送のとき	映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●DVDレコーダーなどの録画機器を接続し、テレビ側で選局するとき、DVDレコーダーなどの本体の「テレビ/ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	– 71 –
テレビ放送のとき	「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。映像によっては下記のような動作をすることがあります。 ●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	– 44 45
テレビ放送のとき	DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると一瞬、黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	–
テレビ放送のとき	画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	–
テレビ放送のとき	あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、合っていますか？	84
テレビ放送のとき	画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？	–

故障かな！？（つづき）



	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
テレビ放送のとき（つづき）	ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	48
	地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？ ●GR（ゴーストリダクション）は「オフ」になっていませんか？	– – 84
	チャンネルを切り換えたときや、セルフワイドで画面のサイズが変わったとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	–

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
衛星（BS・110度CS）デジタル放送のとき	映像も音も出ない	●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	96
	110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器（別売）などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。	–
	特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHS デジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。販売店とご相談ください。	–
	画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	–

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
衛星（BS・110度CS）デジタル放送のとき（つづき）	映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル（50以上が目安）に達しているかご確認ください。 また「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンの操作からでも可能です。 ●着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	96 –
	画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。	74 94
	有料放送の視聴ができない	●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	– 74 94

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
地上デジタル放送のとき	映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。 アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンの操作からでも可能です。 （アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取ることをおすすめします）	96
	地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	–

故障かな！？（つづき）



	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
デジタル放送（共通）のとき	映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	70
	電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器（パソコン対応用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	–
	IP電話回線につながらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。 切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。	–
	字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	54 126
	画面モードボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●予約録画の実行中ではありませんか？ →予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ● 予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ● 予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	39

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
番組表について	番組表が出ない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組表データがありません。 →リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を4時間以上ご覧ください。その間に番組表データを受信します。（2006年7月現在） ※次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。（本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき） ●「番組表受信設定」で「BS908」が設定されている必要があります。（2006年7月現在）	28 28 90
	地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●「放送局名設定」で、放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。 Gガイド地域設定（☞90ページ）で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。（Gガイド地域一覧表 ☞124ページ） ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になります。この場合、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	78 84 90 124

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画、予約のとき	Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システムの設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、記録用ディスク、ビデオテープなどは必ず確認してください。	103 104 32
	予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	–
	DVDレコーダーで番組タイトルが正しく表示されない	●対応機種は102ページをご覧ください。 ●番組タイトルに🄽、🈔、🈗などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●また時間指定予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません） ●送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。	–

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
HDMI対応機器を接続のとき	映像が出ない、乱れる	●HDMIケーブルを確実に接続してください。 ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。 ●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 ●対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。 ●VIERA Link(ビエラ リンク)に対応した機器の接続を取り替えたり、接続･設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、下記の操作をしてください。 ①すべての機器の電源を入れた状態で、本機の電源を入れ直す。 ②「VIERA Link制御」の設定を一旦「しない」に変更し、再度「する」に設定する。 ③62ページの手順で本機を操作して、ディーガが再生できることを確認する。	110 110 – 110 112
	音声が出ない	●接続機器の音声をリニアPCMに設定してください。 ●「その他の設定」の「HDMI音声入力設定」を確認してください。 ●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声（音声ピンケーブル）で接続してください。 ●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号がある場合は光デジタル音声出力されません。	117 111 110 117

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
Tナビのとき	Tナビが動かない、つながらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。 詳細は、取扱説明書T navi編をご覧ください。 Tナビの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 http://panasonic.jp/support/tnavi/（2006年7月現在）	–

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内　容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	本機内部で、選局動作の処理中に表示します。 表示が消えるまでしばらくお待ちください。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（☞ 74、94ページ）
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。 再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞ 70ページ）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、「受信設定」の「衛星」でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（☞ 71、96ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。 番組データ受信待ちです。	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表の受信の条件を確認してください。（☞ 28、132ページ）
番組データがありません。 決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で取得したい放送を選んで決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。
時刻情報がないため この操作はできません。	本機は時刻情報をデジタル放送から取得しています。 衛星デジタル放送を録画予約する場合は、 衛星アンテナを接続してください。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定（☞ 77ページ）されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（☞ 84ページ）

メッセージ	内　容
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください（最大約3分） 起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分）	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
データを送信します。よろしいですか？	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
デジタルチューナーなどが操作できません。電源を入れなおしてください。	「リモコンが利かない」、「表示が乱れる」などの際に表示されます。一度、本体あるいはリモコンの電源を「切」にして、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く） ハイビジョンの高画質映像ではありません。 チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送が750p（720p）、1125i（1080i）のときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができますが、ハイビジョン高画質映像ではなくなりますので、ご注意ください。（☞ 46ページ）
番組がハイビジョン放送の場合、 両端を切り取った映像に変換して モニター出力します。 （データ放送時を除く）	750p（720p）、1125i（1080i）のデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。 両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯のない映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（☞ 39ページ）
放送ダウンロードの お知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に決定ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください。）
AVアンプと通信中のため操作できませんでした。しばらくしてから再度操作してください。	本機とAVアンプの通信中に表示します。 しばらくしてから再度操作してください。
AVアンプとの通信に失敗しました。 外部機器との接続や設定を確認してください。	本機とAVアンプの通信が正常に行われなかったときに表示します。AVアンプとの接続や設定を確認してください。
ディーガとの通信に失敗しました。 外部機器との接続や設定を確認してください。	本機とディーガの通信が正常に行われなかったときに表示します。AVアンプ、ディーガの接続や設定を確認してください。

使用上のご注意

記録内容の補償・著作権・商標などについて

- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 商標などについて
  - •SDロゴは商標です。　•CP8 PATENT　•T naviロゴは登録商標です。　•HDAVI Control™は商標です。
  - •HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。

  なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
- Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
- 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド（EPG）が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド（EPG）の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
  "Mobile Wnn" ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、操作一覧ボタンを押し、「情報を見る」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
- 本機には、修理サービスを円滑に行えるよう、一定の動作状態を記録する機能を内蔵しています。記録内容は、サービス技術者が修理サービスに利用するため、通常の使用では見ることができません。

デジタル放送のコピー制御について

- 本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。
  - •デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
  - •挿入されないと、BS・地上の全てのデジタルテレビ放送が映らなくなります。
  - •もちろんB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
- デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上・BSデジタル放送局では、2004年4月以降、電波に「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します）
  - •CPRM(*)という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器と記録メディア（ディスクなど）の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。　*Content Protection for Recordable Media
    DVD-RやCPRMに対応していないDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
  - •この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
  - •VHSなどアナログ録画機器での録画や、アナログ放送の録画はこれまでどおりです。
  - •「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
  - •「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
  - •詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。
- コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。
  - •社団法人　地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/
  - •社団法人　BSデジタル放送推進協会　http://www.bpa.or.jp/

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布(綿・ネル地など)で軽くふき取ってください

- ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



■スプレー洗剤などを直接かけない

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

- キャビネットが変質したり塗装がはがれます。



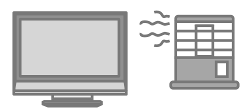
■ゴムやビニール製品などを長時間接触させない

- キャビネットが変質する原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

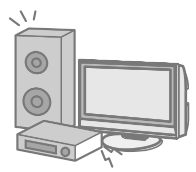
■直射日光を避け、熱器具から離す

- キャビネットの変形や故障の原因になります。



■機器相互のかんしょうに、ご注意を

- 電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。



■接続は電源を「切」にしてから

- 各機器の説明書に従って、接続してください。
  （オーディオ機器、録画機器、ゲーム機器、オーディオアンプなど）

■アンテナは定期的な点検を

- 風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、販売店にご相談を。



■良好な画面で見るために

- アンテナ線の接続には必ずF型接栓をお使いください。

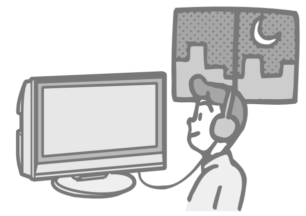
長時間使用しないときは

■電源プラグをコンセントから抜いてください

- リモコンで電源を切った場合は約0.1 W、本体の電源を切った場合は約0.06 Wの電力を消費します。

ご使用になるとき

■適度な音量で、隣り近所への配慮を



- 特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。
- 音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

■見る距離と部屋の明るさは

- 画面の縦の長さの3倍程度、また、新聞の読める明るさで。

液晶パネルについて

■画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

■液晶パネルの表面は特殊な加工をしています

- 固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

■残像が発生する場合があります

- 静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、
次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

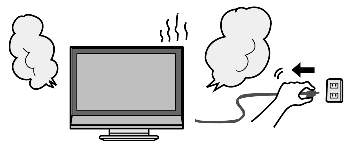
⚠ 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて
販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

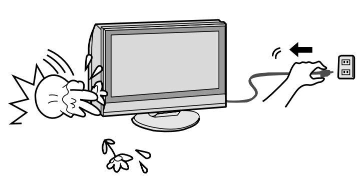
電源プラグを抜く



煙が出なくなるのを確認して
修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険です
から、おやめください。

■内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く



■壁かけ工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、けがの原因となります。

指定の取り付け金具をご使用ください。

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

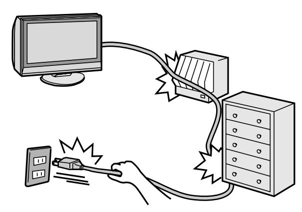
（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器）

⚠ 警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外では使用しないでください

禁止

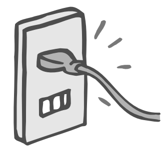
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

ぬれ手禁止



感電の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

	高圧注意
⚡	サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

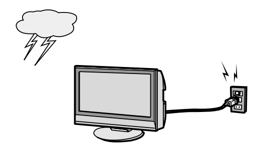
誤って飲み込む恐れがあります。



●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止



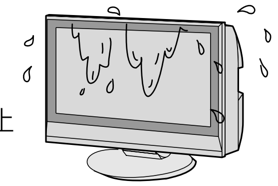
感電の原因となります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

■ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止



火災・感電の原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

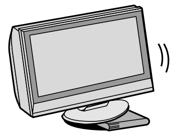
水場使用禁止



火災・感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください

禁止

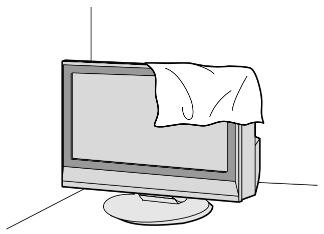


ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

■テレビの通風孔をふさがないでください

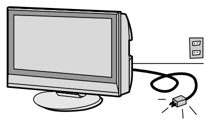
禁止



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。
- 壁から10 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

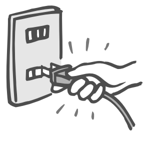
■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

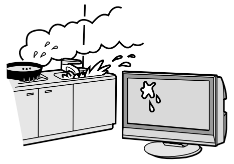
■テレビにぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

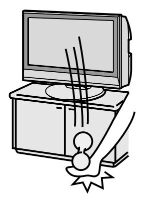
禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■上に物を置かないでください

禁止



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■テレビは転倒防止の処置をしてください

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒してけがの原因となることがあります。付属の転倒防止部品を使用してください。
（☞8ページ）

⚠ 注意

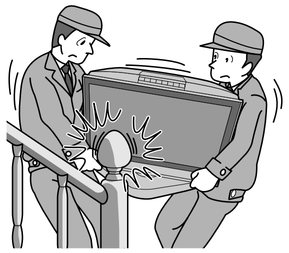
■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください

禁止



テレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、電話線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください

禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

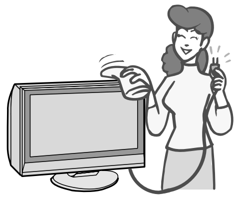
■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です



販売店にご相談ください。
- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS・CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

メニュー画面一覧

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

メニュー
「メニュー」
を押す

「メニュー」画面

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- 初期設定

初期設定（☞右ページ）

「画質の調整」画面
（☞42、43ページ）

画質の調整　1／2ページ

標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	＋20
ピクチャー	＋30
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
液晶AI	オフ / オン

画質の調整　2／2ページ

色温度	低 / 中 / 高
ビビッド	オフ / オン
明るさオート	オフ / オン
テクニカル	切 / 入

「テクニカル」画面
（☞42、43ページ）

テクニカル

標準に戻す	ビデオ1
エッジ補正	弱 / 中 / 強
細部補正	弱 / 中 / 強
ガンマ補正	弱 / 中 / 強
黒伸長	＋15
白文字補正	＋15

「音声の調整」画面
（☞52、53ページ）

音声の調整　1／2ページ

標準に戻す	
低音補正	1 / 2
音量オート	オフ / オン
サウンド	スタンダード
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	オフ
イコライザー	オフ / オン

音声の調整　2／2ページ

標準	地上デジタル
音量補正	0

「画面の設定」画面
（☞50、51ページ）

画面の設定　1／2ページ

垂直位置／サイズ	
水平サイズ	1 / 2
セルフワイド	ノーマル / ジャスト
NR	オフ / オン
MPEG NR	オフ / オン

画面の設定　2／2ページ

3次元Y／C	オフ / オン
ID－1検出	オフ / オン
ED2検出	オフ / オン
デジタルシネマリアリティ	オフ / オン
525p色マトリックス	1 / 2

「初期設定」画面

初期設定
- チャンネル設定 （☞84ページ）
- デジタル放送設定
- システム設定
- かんたん設置設定 （☞75ページ）
- ビデオ入力表示書換
- 省エネ設定
- その他の設定

「デジタル放送設定」画面

デジタル放送設定
- 設置設定 （☞86～97ページ）
- 接続機器関連設定 （☞104、114、116ページ）
- 自動更新設定
- 設定リセット （☞98ページ）

「システム設定」画面
（☞54～57ページ）

システム設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定

選局対象	すべて
タイトル表示	オフ / オン

「ビデオ入力表示書換設定」画面
（☞107ページ）

ビデオ入力表示書換設定

D端子1	DVD1
D端子2	D端子2
HDMI	HDMI
ビデオ1	ビデオ1
ビデオ2	ビデオ2
ビデオ3	ビデオ3
ビデオ4	ビデオ4

「省エネ設定」画面
（☞20ページ）

省エネ設定

無信号自動オフ	切 / 入
無操作自動オフ	切 / 入
消費電力	標準 / 減

「その他の設定」画面

その他の設定

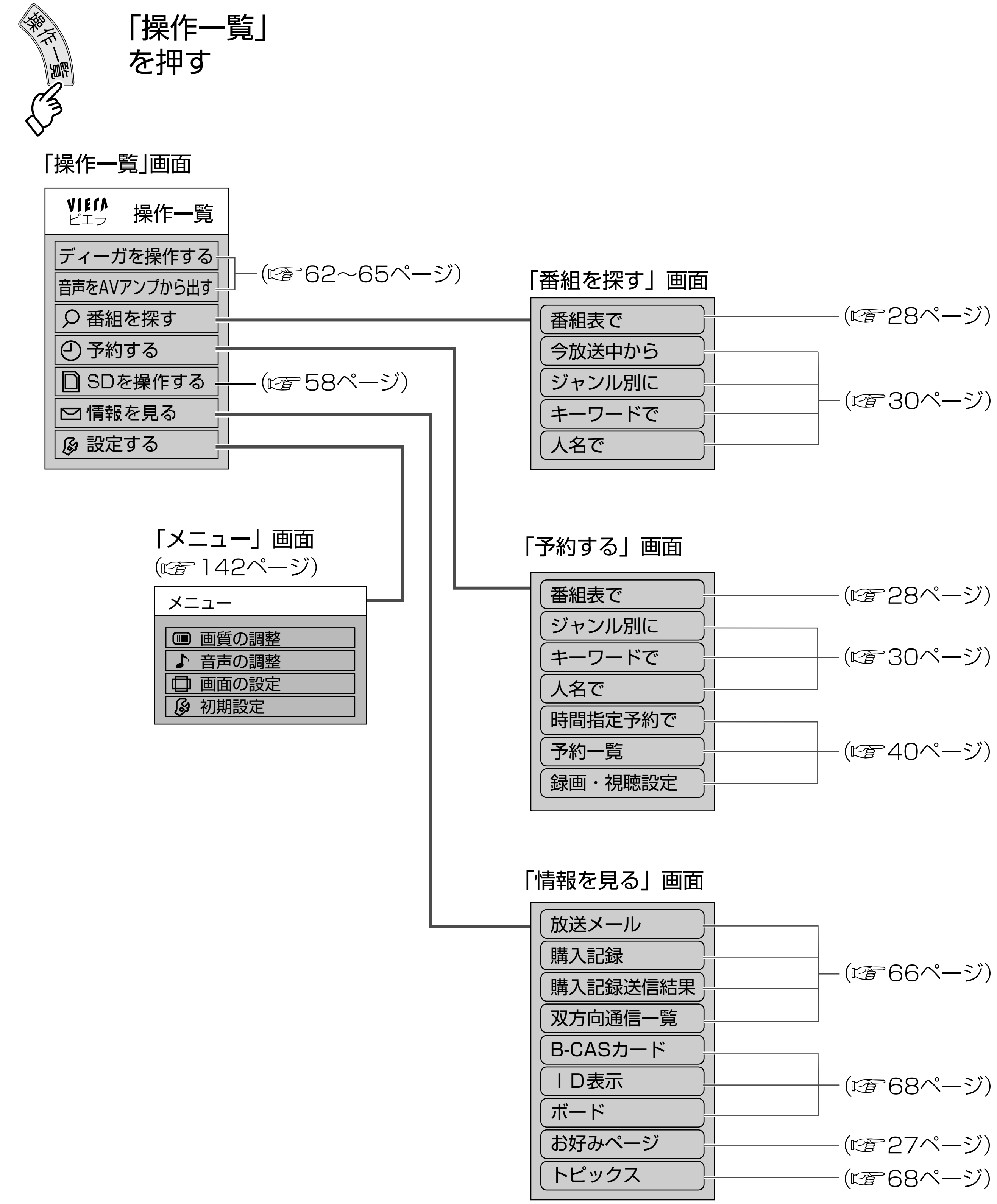
モニター出力停止設定		（☞107ページ）
入力自動スキップ	オフ / オン	（☞109ページ）
HDMIスキップ	オフ / オン	（☞110ページ）
HDMI音声入力設定	HDMI / アナログ	（☞110ページ）

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

メニュー画面一覧（つづき）

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。



お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

用語解説

英数字順

1125p（1080p）、**1125i**（1080i）、**750p**（720p）、**525p**（480p）、**525i**（480i）

●映像信号の総走査線数（有効走査線数）と走査方式の略称を表しています。
●テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
●有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース（飛び越し走査）は、１行おきに走査する方式です。プログレッシブ（順次走査）は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名　称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1125p	1125本	1080本	プログレッシブ
1125i	1125本	1080本	インターレース
750p	750本	720本	プログレッシブ
525p	525本	480本	プログレッシブ
525i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1125p、1125iと750pをハイビジョン信号と呼びます。
※本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています。

5.1ch（チャンネル）サラウンド

左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

AAC（エーエーシー）

地上･BS･CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスト・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

D端子（D4映像入力端子）

より忠実に色を再生するために、輝度･色差信号（Y、Pb、Pr）を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、525i、525p、1125i、750pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

DCF（ディーシーエフ）

Design rule for Camera File systemの略称で、デジタルカメラ用にJEITAによって制定された規格です。

DPOF（ディーポフ）

Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した写真を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2（イーディー）検出

映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

HDMI（エッチディーエムアイ）

High Definition Multimedia Interfaceの略称で、パソコン用ディスプレイなどの接続のためにDVI（Digital Visual Interface）規格をベースに家電向けに機能を追加したデジタルインターフェースです。本機とHDMI対応機器は映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続できます。

ID-1（アイディーワン）検出

映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みの１種で、本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA（ジェイタ）

社団法人　電子情報技術産業協会（Japan Electronics and Information Technology Industries Association）の略称です。エレクトロニクス（電子工学）とIT（情報技術）分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

PCM（ピーシーエム）

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス･コード･モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

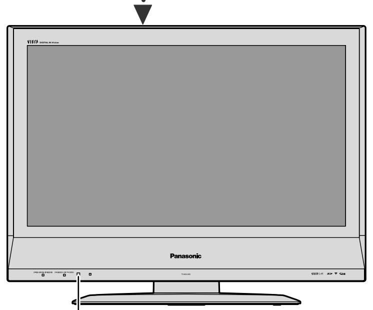
S映像端子（S2映像入力端子）

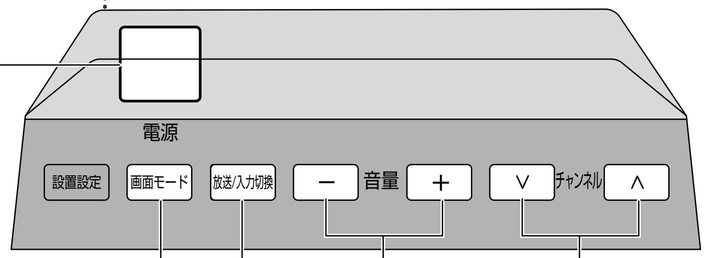
色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号･色差信号（Y、C）を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報を付加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

How to Use

Basic Operations

●For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.





Remote control sensor

TV, CATV, BS & CS Channel selectors

Sound Volume controllers

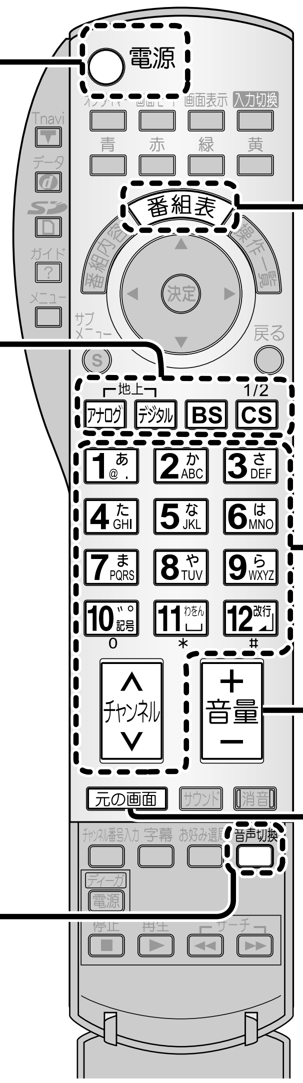
Input signal & Broadcast selector

Mode of Picture conversion

■First, push the Power to turn on.

➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor.
(Within about 7meters in front of the TV set.)

■If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.



Turn ON/OFF

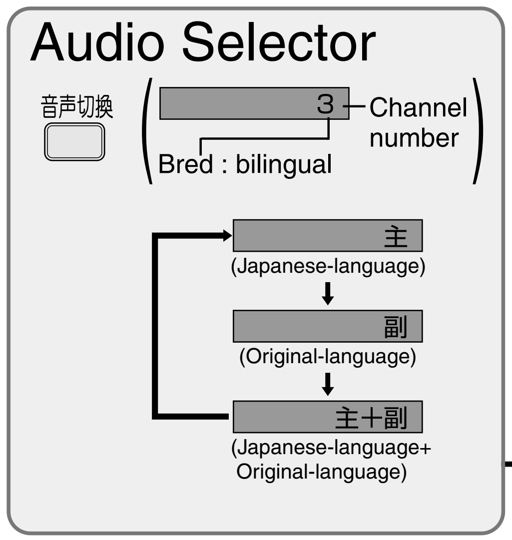
EPG button
Brings up the Electronic Program Guide(EPG) screen “番組表” of currently tuned channel.

Select a broadcast

Select a channel

Control the Sound Volume

Original screen button
Lets you change from the EPG and menu screens back to the broadcast screen for the selected channel.



仕様

●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体			
品番		TH-32LX65（32V型）	TH-26LX65（26V型）
種類		地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ	
使用電源		AC100 V　50／60 Hz	
消費電力		150 W	109　W
		本体電源「切」時　約0.06 W、リモコンで電源「切」時　約0.1 W （電源ランプ橙色または回線使用中／データ取得中ランプが橙色時　約15 W）	
受信可能放送		VHF　ch1～12／UHF　ch13～62／CATV　c13～c38／BSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタル（CATVパススルー対応）　※ワンセグ放送を除く	
音声実用最大出力		20 W(10 W + 10 W)JEITA	
スピーカー		フルレンジ：6 cm×12 cm2個	
液晶ディスプレイ（アスペクト比16：9）		32V型	26V型
		画素数：水平1366×垂直768	
画面寸法		幅　69.8 cm 高さ　39.2 cm 対角　80.0 cm	幅　57.6 cm 高さ　32.4 cm 対角　66.1 cm
動作使用条件		周囲温度：0 ℃～40 ℃	
接続端子	NTSC関連	●ビデオ入力1～4（ビデオ入力3はS2映像なし）［S2映像：輝度・色信号分離（75 Ω）　映像：1 V [p-p]（75 Ω） 音声：左・右　0.5 V [rms]］ ●モニター出力［S2映像：輝度・色信号分離（75 Ω）　映像：1 V [p-p]（75 Ω） 音声：左・右　0.5 V [rms]］	
		S映像入力時のモニター出力のS2映像について	●「フル映像」出力のときはDC約5 Vを重畳、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2 Vを重畳
	D端子ビデオ関連	D4映像1、2〔Y：1 V [p-p]（75 Ω）、PB/CB：0.7 V [p-p]（75 Ω）、PR/CR：0.7 V [p-p]（75 Ω）〕 音声1、2　：左・右　0.5 V [rms] ※ 入力（525i [480i]、525p [480p]、750p [720p]、1125i [1080i]）自動切換式	
	衛星関連	●BS・110度CS-IF入力（75 Ω）兼 衛星アンテナ用電源（DC15 V）出力	
	その他	●光デジタル音声出力端子：－18 dBm 660 nm ●モジュラー端子（電話回線）：2400 bps、MNP4（着呼機能なし） ●Irシステム（Irシステムケーブル［付属品］用） ●ヘッドホン／イヤホン（16～32 Ω推奨） ●SDメモリーカードスロット ●LAN端子（10BASE-T） ●HDMI端子	
外形寸法	テレビスタンド含む	幅　79.1 cm 高さ 61.5 cm 奥行 30.0 cm	幅　65.7 cm 高さ 52.5 cm 奥行 30.0 cm
	本体のみ	幅　79.1 cm 高さ 56.3 cm 奥行 10.8 cm	幅　65.7 cm 高さ 47.3 cm 奥行 10.8 cm
質量	スタンドあり	約20.0 kg	約16.5 kg
	スタンドなし	約17.0 kg	約13.5 kg
キャビネット材質		スチロール樹脂	
角度調整範囲（テレビスタンド）		約8°（上向き）、約3°（下向き） 約20°（左右）	

●テレビのV型（32V/26V型）は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

リモコン（品番：EUR7660Z40）	使用電源	DC3 V（単3形乾電池2コ）	操作距離	約7 m以内（テレビ正面距離）
	質量	約180 g（乾電池含）	操作範囲	左右各約30°以内 上下各約20°以内

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
●使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

修理を依頼されるとき

128～133ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	地上·BS·110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ
品　　番	TH-
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地区	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎(018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地区	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地区	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区有東2丁目3-22	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地区	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地区	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0506

さくいん

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 138～141ページ）

あ 行　ページ

■アイコン……126
■暗証番号……56
■安全上のご注意……138～141
■アンテナ線の接続……71～73
■アンテナ電源……72、73、97
■アンテナレベル（地上、衛星デジタル）……96
■一番組限度額……56
■イヤホン……11
■裏番組……31
■映像メニュー……42
■枝番……17、22、80
■オーディオ機器……116
■オート（チャンネル設定）……84、85
■お好み選局（お好み設定）……17、87
■お好みページ……27
■オフタイマー……24
■音声切換……52

か 行　ページ

■開始時刻修正……39
■回線使用中／データ取得中ランプ……11
■回線設定……94
■外部入力（Irシステム設定）……104
■壁掛け金具……7
■画面の設定……50
■画面表示……19
■画面モード……44～47
■かんたん設置設定……75
■キーワード検索……30
■ゲーム機……108
■県域設定……76、93
■購入記録……66
■個人情報リセット……98

ページ

■再生専用機器……108
■サイドカット……38、46
■サウンド……52
■サブメニュー……22
■システム設定……56
■視聴可能年齢……56
■自動更新設定……98
■字幕……54
■ジャスト……45
■ジャンル検索……30
■終了時刻修正……39
■順送り選局……16
■省エネ設定……20
■消音……10
■消費電力……20、147
■シングル表示（SDメモリーカード）……60
■信号設定……38
■人名検索……30
■垂直位置／サイズ……48
■水平サイズ……48
■ズーム……45
■スカパー！110……14、17
■スライドショー（SDメモリーカード）……60
■スライドショー設定……59
■制限項目設定……56
■接続コード……101、112
■設定項目リセット……98
■セルフワイド……44、50
■選局対象……54
■専用台……7
■双方向通信一覧……66

た 行　ページ

■タイトル表示……54
■タイマー予約……32～37
■ダウンロード（予約）……98、135
■地域設定……76、92
■地上アナログ放送……14、16、72、77、84
■地上デジタル放送……14、16、72、80、88～89、96
■チャンネル一覧表……118～121
■チャンネル修正……84～89
■チャンネル設定(地上アナログ、衛星デジタル、お好み選局、地上デジタル)……84～89
■チャンネル番号入力……17
■テクニカル……42
■データ放送……15、26、27
■デジタル音声出力（光）端子……116
■デジタルシネマリアリティ……50
■電源ランプ……11
■電子説明書……12
■電話会社設定……94
■電話回線の接続……74
■電話設定……94
■電話テスト……94
■トーン検出……94
■トピックス……68

ページ

■内線設定……94
■入力切換……18
■入力自動スキップ……109
■ノーマル……45

は 行　ページ

■発信者番号通知……94
■番組タイトル……102、133
■番組内容……24
■番組追従……40
■番組表……10、28
■番組表設定……90
■番組予約……32～41
■微調整（チャンネル設定）……84
■ビデオ／DVDを見る……18
■ビデオ入力端子……101、109
■ビデオ入力表示書換……107
■ビビッド……42
■物理チャンネル……80、97、121
■フル……45
■ペイ・パー・ビュー……25
■放送局コード一覧表……122
■ボタン選局……16
■放送切換……10、16
■放送メール……66

ま 行　ページ

■毎週予約……36
■マイラインプラス……94
■マニュアル（チャンネル設定）……84、88
■マルチビュー……25、39
■マルチ表示（SDメモリーカード）……60
■見るだけ予約……28
■無信号自動オフ……20
■無操作自動オフ……20
■メーカー（Irシステム設定）……104
■メニュー……10、142
■文字スーパー……54
■モニター出力端子……100、106
■モニター出力停止設定……107

ページ

■郵便番号……76、93
■有料番組……25
■予約する……32～41
■予約一覧……40
■予約変更／取り消し……40
■予約の優先順位……38

ら 行　ページ

■リモコン種別（Irシステム設定）……104
■リモコン受信部……11、18
■ルート証明書……69
■連動予約……32、33、35～37
■録画機器の接続……100、106
■録画購入……25
■録画・視聴設定……40
■録画予約……32～41

わ 行　ページ

■ワイドクリアビジョン……44、51、145

英数字　ページ

■1125p（1080p）、1125i（1080i）、750p（720p）、525p（480p）、525i（480i）……145
■110度CSデジタル……14
■3次元Y/C……50
■5.1chサラウンド……145
■525p色マトリックス……50
■AAC……117、145
■B-CASカード……68、70
■B-CASカードテスト……92
■BSデジタル……14
■CPRM……35、136
■CS1/2ボード……68
■D4映像入力端子（D端子）……101、106、108、109、145
■DCF……59、145
■DPOF（設定）……61、145
■DVD……18、100～113
■ED2検出……45、50、145
■GR（ゴーストリダクション）……85
■Gガイド地域一覧表……124
■Gガイド地域設定……90
■HDMI……110、145
■ID-1検出……45、50、145
■ID表示……68
■Irシステム……32～37、102～105
■Irシステム対応機器……32
■JEITA……145
■MPEG NR……50
■NR……50
■PCM……117、145
■S2映像出力端子……106
■S2映像入力端子……101、109、145
■SDメモリーカード……58
■VIERA Link（ビエラ リンク）……32、62～65、112～115